

湖国の感動 未来へつなぐ

第79回国民スポーツ大会

わたSHIGA輝く国スポーツ

2025

空手道競技会

開催日 2025年10月5日(日)~7日(火)
会 場 ウカルちゃんアリーナ
会 催



公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省 滋賀県
公益財団法人全日本空手道連盟
大津市



国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

あいさつ	
公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明	4
文部科学大臣 あべ 俊子	5
公益財団法人全日本空手道連盟 会長 笹川 善弘	6
歓迎のことば	
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長 滋賀県知事 三日月 大造	7
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会長 大津市長 佐藤 健司	8
滋賀県空手道連盟 会長 こやり 隆史	9
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	10
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	11
大会役員	12
競技会役員	16
競技役員・審判団	18
医療従事者・競技補助員・公開演技出演団体・競技会係員・競技会補助	20
総則	21
実施要項	40
開式次第	45
表彰式次第	46
総合表彰式次第	47
競技日程	48
競技組合せ表	51
競技の見方	62
都道府県別競技参加人員一覧表	68
監督・選手一覧	69
競技成績採点方法	75
男女総合（天皇杯得点）成績一覧表	76
女子総合（皇后杯得点）成績一覧表	77
過去の成績一覧表	78
競技会場案内図	101
競技会場図	102
全日本空手道連盟団体組織図	107
全日本空手道連盟傘下団体事務局所在地	108
関係機関連絡先一覧	111

敷 地 内 全 面 禁 煙

ただし、望まない受動喫煙防止のため喫煙所を設置しています。

喫煙される方は、指定された喫煙所をご利用ください。

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会

あいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会

会長 遠藤 利明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第 79 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年 6 月、14 年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年 3 月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文部科学大臣

あべ 俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一緒に取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日

あいさつ



公益財団法人 全日本空手道連盟

会長 笹川 善弘

本日ここに、わたSHIGA輝く国スポ「第79回国民スポーツ大会 空手道競技会」が、かくも盛大に開催されることは私の大きな喜びです。開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

私は本年6月の役員改選により、前会長である笹川堯現名誉会長の後任として、第4代会長に就任いたしました。今まで築き上げた連盟の伝統と文化を大切にしながら、新たな事業にも取り組み、空手界の発展に尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて本年は、国民スポーツの祭典として永年親しまれてきた国民体育大会の名称を、国民スポーツ大会と改称して開催する第2回目の大会となります。

会場となる滋賀県では、「湖国の感動。未来へつなぐ。」をスローガンに、スポーツ文化の新時代を築こうと、県民の皆様が一丸となって開催に向け、準備に取り組んでこられたことと拝察いたします。

空手道競技の会場となる大津市は、「幻の城」と言われる坂本城をはじめ歴史と文化の町であり、素晴らしい環境と人情味あふれる皆様のご支援を受けて、この大会を開催できることに厚く御礼申し上げます。

国民スポーツ大会では、全国トップレベルの選手によるハイレベルな競技が展開されますが、都道府県対抗で競い合うのも大きな見どころの一つです。

本日参加される選手の皆さんには、個人の名誉と郷土の誇りを胸に、日頃の練習の成果を十分に発揮され、最高のパフォーマンスを繰り広げていただきますようお願いいたします。

結びになりますが、本競技会の開催にあたり関係各方面の皆様方より、多大なるご支援とご協力をいただきましたことに、心から御礼申し上げます。

また、今日まで準備を進めてこられました、滋賀県、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会ならびに滋賀県空手道連盟と、温かいおもてなしでお迎えくださいましたボランティアの皆様方に、深甚なる謝意を申し上げて、あいさつの言葉といたします。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといったします。



歓迎のことば

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会長

大津市長 佐藤 健司

わたSHIGA輝く国スポ「第79回国民スポーツ大会 空手道競技会」が、大津市にて盛大に開催できることを大変嬉しく思います。全国各地より参加される選手・監督、大会関係者の皆様をはじめ、大津市にお越しいただく方々を、市民を代表して心から歓迎申し上げます。

わたSHIGA輝く国スポ「第79回国民スポーツ大会」は、昭和56年の「びわこ国体」以来、44年ぶりに滋賀県での開催となります。大津市では、選手の皆様が最大のパフォーマンスを発揮できるように会場の準備を整えるとともに、応援のぼり旗などの会場装飾づくりや地元食材を盛り込んだ「OTSU国スポこだわり弁当」の献立づくり、市内にちりばめられた歓迎装飾など大津市民をあげたおもてなしでお迎えできるように取り組んでまいりました。

また、各会場では、ボランティアによる大津の銘菓などのふるまいのほか、特に子どもたちが様々なスポーツに興味を持つてもらえるように、選手の皆様の競技を観戦することに加え、競技体験などの企画も準備いたしました。スポーツの素晴らしさを体現・体感し、皆様の記憶に残るような大会となりますことを、心より願っております。

さて、琵琶湖の恵みと比良・比叡の山々の緑に囲まれた大津市は、紫式部ゆかりの地である石山寺や三井寺、世界遺産比叡山延暦寺などの自然と歴史が調和した、豊かな文化が息づく地域です。今年は琵琶湖疏水施設が国宝・重要文化財に、坂本城跡が国史跡にそれぞれ指定されるなど、改めてその魅力が注目されています。また、近江牛や文化庁の「100年フード」の認定を受けた大津のうなぎなどの滋賀県・大津市の特産品や郷土料理に加え、琵琶湖でのクルーズなどのアクティビティもお楽しみください。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘を祈念申し上げまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



滋賀県空手道連盟

会長 こ や り 隆 史

悠久の歴史と文化の薫る湖都「大津市」に県内から多数の方々にご参集いただき、「第79回国民スポーツ大会 空手道競技会」が開催されるにあたり、一言歓迎のご挨拶を申し上げます。わが国最大の湖「琵琶湖」を臨み、縁あふれる比叡山・比良山脈を背景に、わが国の伝統的な格闘競技である「空手道競技会」が、本市において開催されますことは誠に喜ばしく、本大会開催に向けてご尽力賜りました関係各位に対しまして、深甚の敬意と心からの感謝を申し上げます。

さて、選手ならびにご参加の皆様方におかれましては、平素より空手道の普及、啓発に格別のご尽力をいただいており、「空手道」は心技体の鍛錬、豊かな人間性を育むという空手道の本分を追求しながら、一方、競技として勝敗を競うスポーツでもあります。空手道は今や「KARATE」の名と共に全世界に普及しており、国際スポーツとして老若男女に人気を博しております。残念ながら、2028年開催のロサンゼルスオリンピックでは不採用となりましたが、来年のダカールユースオリンピック（セネガル）、第20回アジア競技大会（愛知・名古屋）で実施されることが決定しています。空手の特徴である・精神性と身体性の調和・礼儀作法と自己規律の重視・生涯続けられる競技性・日本文化の象徴としての側面をより広く発信し普及啓発に努める必要があります。

本大会が選手の皆様にとって実りある有意義な大会になりますとともに、関係各位の交流が深まり、空手道の更なる普及、振興につながることを念願致しております。

選手諸君のご健闘を心よりご祈念申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定

大 会 役 員

2025年7月31日現在

(順不同・敬称略)

名 誉 会 長	あ べ 俊 子			
会 長	遠 藤 利 明			
副 会 長	益 子 直 美	田 中 不 二 夫	三 宮 恵 利 子	森 岡 裕 策
	室 伏 広 治	三 日 月 大 造	河 本 英 典	
顧 問	伊 藤 雅 俊	森 喜 朗	橋 本 聖 子	安 西 孝 之
	岡 崎 助 一	越 川 均	坂 元 要	勝 田 隆
	室 伏 由 佳	村 松 さ や か	湯 川 和 之	植 田 実
	櫻 井 由 香	鹿 島 丈 博	吉 岡 成 子	石 井 砂 織
	笠 師 久 美 子	飯 塚 悟	久 保 正 美	浦 美 奈 子
	木 平 芳 定	中 嶋 実	小 寺 洋	桐 木 陽 子
	旗 生 康 之	池 田 め ぐ み	工 藤 保 子	久 保 直 生
	藤 田 裕 司	藤 原 誠	室 城 信 之	金 子 日 出 澄
	貝 瀬 智 洋	森 晃	土 橋 登 志 久	石 丸 元 国
	多 氣 洋 平	井 崎 洋 志	鬼 頭 有 紀 子	長 谷 川 洋 子
	吉 田 長 寿	齋 木 尚 子	多 賀 恒 雄	安 藤 淳
	上 治 丈 太 郎	湧 永 寛 仁	上 原 絵 美	佐 藤 健 司
	馬 場 美 香	山 口 宏	南 和 文	宮 永 美 寿 津
	千 田 健 一	中 里 壮 也	岡 本 友 章	大 野 淳
	加 藤 出	田 村 恒 彦	蒔 田 実	山 崎 勝 洋
	浅 見 敬 子	山 口 徹 正	田 中 伸 周	村 田 利 衛
	建 部 彰 弘	市 野 保 己	丸 石 博	中 村 ゆ 里 子
	齋 藤 良 太 郎	谷 田 部 和 彦	木 村 博 美	井 上 弘
	今 川 啓 一	近 藤 重 和	池 谷 正 成	大 澤 明 美
	古 城 資 久	小 野 賢 二	園 山 和 夫	中 山 俊 行
	田 中 徹	知 念 か お る	出 口 弘 之	田 邊 哲 人
	城 門 政 文	前 川 恵	上 杉 晃 央	布 村 幸 彦
	茂 野 直 久	生 島 典 明	大 沢 陽 子	谷 藤 節 雄
	熊 谷 幸 一	千 葉 玲 佳	奥 山 雅 信	酒 井 祐 一
	藤 田 知 巳	北 條 俊 明	田 子 昌 之	新 井 彰
	山 崎 成 夫	塩 見 清 仁	田 名 部 高 雄	井 出 仁
	今 西 博 一	中 村 宏 平	松 本 智 広	森 山 喜 博
	南 部 則 雄	福 永 秀 樹	高 橋 繁 浩	山 本 健 次
	増 田 和 伯	猪 飼 敏 之	山 本 誠 三	松 本 恭 幸

船田 一彦	奥田 晃	横尾 英治	小西 慎太郎
近藤 一幸	堂本 ひさ美	河村 祐一	渡邊 浩三
田中 稔	馬越 祐希	青木 章泰	城戸 英敏
藤本 武	小柳 勝彦	辛木 秀子	宮成 康蔵
藤本 格	岩元 幸成	平良 朝治	藤原 正樹
大河原 嘉朗	川上 隆弘	佐藤 廣子	奈良 隆
小菅 司	宇津木 妙子	菊 幸一	小林 久美
寺澤 正孝	山口 純子	武部 新	野 中厚
金城 泰邦	赤松 健	増子 宏	矢野 和彦
茂里 肇	浅野 敦行	有村 治子	上野 賢一郎
大岡 敏孝	嘉田 由紀子	北野 裕子	小寺 裕雄
こやり 隆史	斎藤 アレックス	武村 展英	宮本 和宏
目片 信悟	村井 泰彦	北村 嘉英	小椋 正清
伊藤 定勉	草野 聖地	杉浦 和人	永浜 明子
有森 裕子	鈴木 大地	宮本 恒靖	深澤 祐二
坂田 東一	三須 和泰	仲間 達也	川合 俊一
藤田 直志	三屋 裕子	富山 英明	馬場 益弘
砂岡 良治	金丸 恭文	安道 光二	河田 正也
豊田 章男	千 玄 室	中村 真一	牧島 かれん
村井 満	永谷 喜一郎	真砂 威	土田 雅人
町田 幸男	大野 正次	世耕 弘成	笹川 善弘
番匠 幸一郎	久保 素子	丹羽 秀樹	岩城 光英
寶 鑿	荒川 裕生	小谷 知也	達増 拓也
鶴田 有司	吉村 美栄子	北村 清士	大井川 和彦
福田 富一	遠藤 祐司	大野 元裕	熊谷 俊人
山本 博	岡田 伸浩	花角 英世	新田 八朗
馳 浩	杉本 達治	高野 剛	阿部 守一
田口 義隆	中谷 多加二	大村 秀章	伊藤 歳恭
西脇 隆俊	高橋 知史	齋藤 元彦	池田 誠也
宮崎 泉	林 昭男	丸山 達也	越宗 孝昌
苅田 知英	村岡 嗣政	後藤田 正純	槙田 實
大塚 岩男	服部 誠太郎	山口 祥義	大石 賢吾
甲斐 隆博	麻生 益直	日隈 俊郎	塙田 康一
玉城 デニー			

参

与

糸井 圭子	大杉 住子	赤井 康彦	有村 國俊
井狩 辰也	今江 政彦	岩崎 和也	小河 文人

小川 泰江	奥村 芳正	海東 英和	加藤 誠一
河井 昭成	川島 隆二	河村 浩史	桐田 真人
九里 学	桑野 仁	駒井 千代	佐口 佳恵
重田 剛	柴田 栄一	柴田 清行	清水 鉄次
清水 ひとみ	白井 幸則	周防 清二	菅沼 利紀
田中 英樹	田中 誠	田中 松太郎	谷 成隆
谷口 典隆	富波 義明	中川 雅史	中沢 啓子
中山 和行	野田 武宏	節木 三千代	本田 秀樹
村上 元庸	木沢 成人	森重 重則	東 勝
岸本 織江	土井 真一	窪田 知子	野村 早苗
塚本 晃弘	森 和之	園田 三恵	松田 千春
東郷 寛彦	中村 守	中村 達也	山田 忠利
奥山 光一	岡田 晓人	中田 佳恵	伊吹 信人
白井 稔	藤原 久美子	正木 隆義	保田 誠
小林 雅史	池内 久晃	原 陽一	北川 純二
佐藤 健司	田島 一成	浅見 宣義	小西 理
橋川 渉	森中 高史	竹村 健	岩永 裕貴
櫻本 直樹	松浦 加代子	今城 克啓	角田 航也
堀江 和博	西田 秀治	有村 国知	寺本 純二
久保 久良	藤田 善久	甲津 和寿	堤 清司
高橋 祥二郎	市田 良夫	藤堂 寛	野村 昌弘
熊倉 正志	涌井 努	岸 智昭	武田 英明
山本 博一	寺村 義伸	金澤 博文	山本 順
杉原 真也	竹林 幸祥	山田 貴司	上西 保
一圓 泰成	石井 太	川戸 良幸	田畑 太郎
高橋 健太郎	草野 とし子	三木 恒治	市川 忠穂
上村 照代	富長 弘宣	佐野 智哉	太田 千恵子
赤井 弘和	大西 孝雄	崎山 美智子	
委員長	山本 浩		
副委員長	岩田 史昭	田中 秀和	辻 瞳 弘
総務委員	松永 敬子	稻垣 公雄	笠野 英弘
	菅原 哲朗	田崎 博道	松田 基子
	山澤 文裕	吉田 崇	出崎 和夫
	熊谷 利彦	佐橋 誠	田内 慎也
	江橋 千晴	加藤 弘和	小澤 大樹
	青木 克憲	安井 和治	西島 義典

委 員	平 野 了	高 橋 聖 一	吉 村 政 弘	若 月 等
	松 本 康 夫	福 土 幸 洋	栗 原 崇	細 野 光 史
	渡 邊 圭 太 郎	佐 久 間 裕 司	品 田 奥 義	濱 野 勉
	寺 泽 淳	黒 川 重 男	舟 喜 信 生	高 野 修
	中 梶 秀 則	安 藤 正 美	加 藤 憲 二	宮 川 良 輔
	鈴 木 章 広	川 口 巍	和 田 潔	岡 泉 茂
	田 口 大 祐	平 井 宏 治	岸 川 剛 之	西 原 斗 司 男
	菅 原 正 幸	高 橋 昇	長 南 哲 生	衛 藤 敬 輔
	渡 辺 久 雄	三 井 千 壽	鈴 木 信 吾	山 中 博 史
	井 本 亘	関 根 明 子	中 山 二 三 男	越 前 浩 司
	吉 田 由 美 子	杉 本 好 二	東 野 真 理 子	川 口 雅 三
	金 子 和 裕	野 口 友 里	品 治 恵 子	富 澤 佑 也
	政 岡 航 大	坊 百 花	小 河 原 百 映	田 口 雅 紀
	寺 垣 佑 介	田 中 遥 大	宇 高 章 広	近 藤 潤
	南 野 芳 広	池 本 佳 子	横 江 弘 昭	沼 波 輝
	門 久 仁 裕	清 水 直 子	高 井 和 紀	見 田 茂 紀
	加 藤 雄 樹	鈴 木 敦	瀬 谷 尚 男	大 貫 大 輔
	太 田 真 美	高 野 正 規	岩 楚 直 史	深 谷 祐 紀
	金 田 貴 人	新 保 賀	戒 田 由 香 里	児 玉 晶 香
	村 松 達 也	井 澤 克 行	林 剛 史	稻 葉 晴 伸
	杉 浦 美 紀	藤 田 隆 司	曾 我 学	木 原 哲 也
	高 橋 健 二	吉 村 宗 浩	中 嶋 純 也	前 田 康 博
	松 本 守 正	松 本 綾 子	田 口 新 也	河 口 英 史
	久 次 米 和 成	高 田 孝 行	辻 岡 英 幸	前 田 義 朗
	笠 井 康 行	尾 鶯 一 成	松 山 度 良	濱 本 昌 宏
	吉 野 賢 一 郎	横 山 美 和	山 元 尚 史	宮 城 直 人
	高 野 瑞 洋	遠 藤 信 哉	千 葉 雅 也	菅 間 裕 晃
	須 藤 勇 司	角 田 真 司	柄 澤 宏 之	竹 内 延 和
	東 瀬 義 人	酒 井 雅 洋	碓 井 稔	武 田 知 已
	井 上 哲	今 後 元 彦	沼 田 守 弘	田 部 長 右 衛 門
	竹 内 俊 勝	松 井 守	吉 岡 直 彦	刈 谷 好 孝
	寺 崎 雅 已	荒 木 健 治	平 江 公 一	黒 木 淳 一 郎
	渡 嘉 敷 通 之	綾 部 吉 也		

競技会役員

2025年7月31日現在

(順不同・敬称略)

名 誉 会 長	佐 藤 健 司							
会 長	笹 川 善 弘							
副 会 長	里 見 和 洋	小 野 清 司	こ や り 隆 史	伊 藤 義 樹				
顧 問	笹 川 堯	中 村 勇 作	栗 原 茂 夫	津 山 捷 泰				
	近 藤 彰 郎	津 山 克 典	並 木 知 德	斉 藤 栄 吉				
	大 島 理 森	栄 内 秀 彦	鈴 木 克 知	穂 積 志				
	安 達 剛	松 本 晃	西 條 昌 良	渡 辺 真 幸				
	米 山 文 雄	新 藤 義 孝	鎌 形 勇	秋 山 聰				
	金 澤 実	野 沢 慎 吾	根 橋 寛	山 本 徹				
	砂 塚 隆 広	木 下 好 正	堀 川 博 明	鈴 木 覚				
	奈 須 和 夫	尾 藤 義 昭	阪 梨 學	高 橋 和 夫				
	大 西 孝	光 山 猛	宇 治 田 栄 藏	岡 村 行 雄				
	多々 納 剛 人	青 山 幹 雄	田 中 一 基	沖 野 義 次				
	平 井 卓 也	宮 正 翼	横 田 弘 之	安 岡 雅 德				
	藤 本 顯 憲	鍋 島 直 晶	崎 村 俊 策	森 野 修 二				
	佐 藤 重 德	河 野 和 久	里 島 正 志	平 良 慶 孝				
	草 野 聖 地	島 崎 輝 久						
参 与	細 川 俊 行	細 川 力 男	葉 月 陽	浜 奥 修 利				
	乘 野 靖 七	青 山 三 四 郎	井 元 潔	奥 村 功				
	改 田 勝 彦	笠 谷 洋 佑	嘉 田 修 平	川 口 正 德				
	草 川 肇	幸 光 正 翼	小 島 義 雄	佐 藤 弘				
	杉 浦 智 子	竹 内 照 夫	竹 内 基 二	田 中 知 久				
	田 中 康 博	谷 祐 治	出 町 明 美	寺 田 英 幸				
	寺 谷 吉 寛	中 川 哲 也	中 田 一 子	八 田 憲 児				
	林 ま り	原 田 優 太	伴 孝 昭	日 隅 慈				
	福 永 英 晶	船 本 力	森 川 え り な	森 脇 謙 一				
	田 村 靖 二	周 防 美 智 子	大 西 祐 司	関 理 子				
	國 松 瞳 生	北 潤 弘 康	初 田 久 德	内 川 直 樹				
	内 田 一 成	川 島 英 和	小 野 昌 幸	中 村 由 紀 子				
	菊 池 真 宏	岡 嶋 一 郎	宿 谷 繁 生	三 國 昌 克				
	小 島 浩 幸	南 堀 弘	清 水 美 幸	弓 坂 則 行				
	高 野 早 人	團 初 太 郎	目 片 清	安 西 将 也				
	中 山 敦 生	野 々 口 義 信	北 村 茂	河 本 英 典				

津田 新三	松尾 房郎	井上 欣也	前田 康一
荒谷 善夫	奥村 芳正	宇野 正信	神野 佳樹
渡辺 一生	藤原 健二	二宮 康人	小椋 正清
田濃 良和	石井 智	久保 洋司	西田 元
米田 博文	岸 智昭	田矢 隆一	人見 和宏
杉原 真也	田畠 太郎	大森 聖一	八木 正樹
大西 延明	北川 有紀	田中 勉	金子 博美
前川 賢慈	草野 健治	松岡 治樹	芝田 俊雄
奥村 隆治			
委員長	南澤 徹		
副委員長	大塩 黙	伊東 毅嗣	森野 幸司
委員	糸川 正晃	長田 義行	喜島 智香子
	鈴木 佳枝	佐藤 映里	福井 宏明
	山本 良太郎	山本 喜久	相井 裕
	石居 勇人	小川 昌之	神田 作
	山本 真	金谷 洋	大野 秀一
	村田 徹也	鈴木 健吾	尾形 謙
	三多那 イゴル	市居 清善	岩井 隆之
	伊垣 剛	南 伸博	中島 啓太
	打谷 桂子		吉田 聰

競技役員

2025年7月31日現在

(順不同・敬称略)

競技委員長	森野 幸司			
競技副委員長	伊東 毅嗣	草野 健治	中村 浩二	福井 宏明
総務主任	中村 浩二			
総務副主任	並木 知徳	山崎 達也	柏分 ジュリアス	
総務委員	栗原 茂夫	津山 捷泰	岡崎 紀創	本郷 裕介
進行主任	福井 宏明			
進行委員	斎藤 悠希	堀之内 修	堀之内 弘子	高橋 威梨
	中島 啓太			
式典主任	中野 光一			
式典副主任	杉山 晶哉			
式典委員	山本 良次	出田 智也	宮下 裕樹	
場内放送主任	中野 愛子			
場内放送副主任	神田 作			
場内放送委員	草野 優香			
記録副主任	相井 裕			
記録委員	遠藤 徳人	古平 明久	西田 美由紀	赤尾 敬生
コート主任	横江 宣哉			
コート副主任	南 瞳志	長谷川 隼大	鈴木 健吾	鷺田 浩
コート委員	三多那 イゴル	苗村 亜由加	川西 健治	柴田 桂子
	菊池 多恵子	大河内 恵子	楠 謙一	川崎 美佳
	且味 瞳美	塚田 千里	安東 奈津希	大岩 宏治
	喜多 凌太郎			
掲示委員	安東 康貴	滋野 香菜子	森野 利紗子	飯田 寛美
選手管理主任	小塙 貴司			
選手管理委員	河村 栄哉	岡川 兼二	岡川 恭子	北村 容之
	安田 貴美子	安田 光雅	西中 貴子	片岡 忠
	片岡 來美	栗本 麻矢	山内 浩司	藤田 晃代
	久郷 千里	中田 和廣	鈴木 槟子	井上 文恵
	南 伸博	光吉 正行		
計量副主任	安東 康貴			
計量委員	山本 真			

会場管理主任	中野 光一				
会場管理副主任	岡村 敏誠				
会場管理委員	藤丸 真淨	笠井 深智	森川 祐真	森 健 司	
	豊見城 花	越智 羽音	有本 幹太	藤田 悠造	
	三浦 ゆづは	水谷 茂樹	古 高 麗	古 高 曜	
報道主任	中野 光一				
報道副主任	市居 清善				
報道委員	早瀬 健	姫野 哲男			
受付案内主任	岡川 恭子				
受付案内副主任	木村 陽子				
受付案内委員	野田 健太郎	大崎 剛	田中 勝浩	藤田 海里	
	窪田 桂	山本 真	前原 繁博	松本 千秋	
	内田 大				
総合成績計算 委員長	佐藤 彰				
総合成績計算委員	喜多 凌太郎	石居 勇人			
審判主任	山本 喜久				
審判副主任	村田 善則				
審判委員	亀山 達志	山崎 達也	久田 一人		
演武主任	鳥居 信一				
演武副主任	田中 康雄				

審 判 団

審判長	安住 敏克				
副審判長	佐伯 進	徳野 善彦			
審判員	柴田 雄一郎	阿部 恭久	阿部 夕姫	織田 達哉	
	宮本 康弘	川上 剛史	加藤 英夫	水谷 暢孝	
	長谷川 克英	三觜 直子	五十嵐 理	松村 愛	
	崎山 幸一	吉川 昌宏	森 聰枝	信川 貴洋	
	高橋 誠	井波 真祐	桑本 知幸	日野 大	
	雪野 真吾	内田 慎一郎	岡部 茂弘	江指 容子	
	久地浦 賢二	古橋 卓也	西山 知恵	西井 美夏	
	松本 芳則	奥平 昌彦	内田 典恵	南田 裕介	
	渡邊 純一	森岡 進也	横田 美樹	岩本 健作	
	野崎 光	荒賀 正孝	小松 幸司	水流 清昭	

医療従事者

2025年7月31日時点

(順不同・敬称略)

医 師	中 村 良 雄	吉 田 隆 行	梅 野 弘 毅	樺 原 祐 市	駕 田 修 史
	島 崎 郁 司	安 健 太	岡 崎 全 宏	水 流 輝 彦	中 村 文 彦
看 護 師	田 村 麻 里	杉 本 絵 美	藤 田 美 香	西 良 樹	田 中 奈 緒 子
	古 田 依 子				

競技補助員

(順不同)

滋賀県立膳所高等学校	滋賀県立玉川高等学校	滋賀県立守山高等学校
滋賀県立水口高等学校	学校法人滋賀学園滋賀学園高等学校	国立大学法人滋賀大学

公開演技出演団体

仰木太鼓
大津市空手道連盟

競技会係員

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実施本部職員一同

競技会補助員

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市ボランティア一同

大会実施要項

総則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

滋賀県で開催する第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」は「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会を目指して開催する。

実施方針

1 実施競技

(1) 正式競技 (37 競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技 (7 競技)

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストレーションスポーツ (26 競技)

インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、小倉百人一首競技かるた、カローリング、還暦軟式野球、キンボールスポーツ・レクリエーション、里湖で地域を結ぶウォーキング、スポーツウェルネス吹矢、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ拳法、スポーツチャンバラ、スリースマイルゴルフ、スローイングbingo、ソフトバレーボール、ネットでポンポイ、ノルディック・ウォーク、ひこねスーパーカロム、ビリヤード、フットサル、マリンスポーツフェスティバル、ミックスバレー ボール、モルック、ユニカール、ユニホック、ラジオ体操第3（初代・二代目）

(4) 特別競技 (1 競技)

高等学校野球

2 会期および会場地

(1) 正式競技・特別競技 (15市、4町：計19市町)

会期	会場地
2025年9月28日（日） ～10月8日（水） 〔11日間〕	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市
2025年9月6日（土） ～9月15日（月） 〔10日間〕	大津市、長浜市、草津市 ※ 水泳、体操、バレーボール（ビーチバレーボール）競技会は上記会場地で実施
2025年9月21日（日） ～9月25日（木） 〔5日間〕	東近江市、京都府向日市 ※ 自転車（トラック・レース、ロード・レース）競技会は上記会場地で実施

(2) 公開競技 (7市：計7市町)

会期	会場地
2025年8月23日（土） ～9月21日（日）	長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市

(3) デモンストレーションスポーツ (13市、1町：計14市町)

会期	会場地
2025年4月12日（土） ～9月14日（日）	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、多賀町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2025年1月1日から2025年12月31日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査およびアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」および別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」(TUE) の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が18歳未満の場合、本人の署名および親権者の署名がある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

選手および監督の参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 79 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県および年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手および監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」または「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)b について、大学および専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理および難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手および監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）とスポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会（都道府県大会およびブロック大会を含む）において選手または監督として参加した者は、次の場合を除き、2023 年開催の特別大会または第 78 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者

b 結婚または離婚に係る者

[注] a および b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記 3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記 5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記 6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚または離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

[注] aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

- d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会および本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督ならびに本部役員帶同のスポーツドクターおよびアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 都道府県大会およびブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。

(ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ウ) 勤務地

(エ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校

の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会終了時（2025年10月8日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、または通学していかなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

- (ア) 成年種別に参加する者は、2007年4月1日以前に生まれた者とする。
 - (イ) 少年種別に参加する者は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者とする。
 - (ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2025年4月1日を基準とする。
- イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2010年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会および当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

[注] 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

- (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

- (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

- (1) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。
- (2) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別および各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と個人名を記載したもの、または都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

- (1) 参加申込

都道府県スポーツ協会会長（代表者）および競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会またはブロック大会において選抜された者および公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。

- (2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込方法」を併せて確認すること。

- (3) 参加申込締切日

締切日	競技
2025年 8月20日(水) 【12競技】	水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2025年 9月4日(木) 【27競技】	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール（6人制）、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

ウ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（観察員を除く）を派遣する都道府県スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区分	負担金
少年の種別に参加する選手	3,000円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6,000円

[注] 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金は行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県スポーツ協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2025年9月5日(金)

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合には、団長、総監督および総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。
なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)および(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 観察員

- (1) 観察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2026 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定または内定している県については、青森県 100 名以内、宮崎県および長野県 60 名以内、群馬県および島根県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の観察員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 AD カードの交付

都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督および役員、大会役員・競技会役員および競技団体が指定した競技役員、大会主催者および競技会主催者が認めた者には AD カード (Accreditation Card) を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報および肖像権に関する取り扱い

日本スポーツ協会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会および国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポーツ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報および肖像権の取り扱いについて以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポーツ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラムおよび競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国スポーツ関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国スポーツ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝および上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポーツ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポーツ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポーツ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映およびインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者および大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会およびブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

(1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会および中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会および中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

(2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

(3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。

なお、参加は1人1競技に限る。

(4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会および当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

(5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

(6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

(7) 競技運営に差し支えない限り、滋賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会および都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

(1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会および本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、観察員ならびにその他選手団役員とする。

(2) 大会参加の都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

(3) 納入締切日および納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県スポーツ協会へ

通知する。

19 わた SHIGA 輝く国スポの取組

(1) 環境に配慮した大会の実施

スポーツの楽しさや感動を分かち合うとともに、滋賀県に受け継がれている身の回りの生活から自然環境を考える取組を県民や企業、大会に関わるすべての参加者が実践することで、「人と人、人と地域、人と自然」の繋がりを深めることができるよう取り組む。

(2) おもてなしと滋賀の魅力発信

豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品などの地域資源、湖上スポーツをはじめとした滋賀ならではのスポーツ環境など、滋賀の魅力を発信し、来県者が滋賀での滞在を楽しむことができるよう取り組む。

(3) 誰もが主役として輝ける取組の推進

年齢や性別、障害の有無などを問わず、誰もが一層身近にスポーツを楽しむことができる環境をつくり、誰もがボランティアや大会関連行事等に積極的に参加できる環境をつくるなど、それぞれのスタイルで「する」「みる」「支える」の体験ができる大会となるよう取り組む。

20 その他

(1) 参加申込および宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、または、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

(2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。

(3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項および同細則による。

別記1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者および「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-(3)）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕および別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-2) - ②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1) - ③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1) - ③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024年・パリ）に参加した者。
- (2) 2025年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会およびブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手またはチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」または「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、または自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③のとおりとする。

別記5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-(③)（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

（ア） 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

（イ） 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者について

は、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていないとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第78回大会または第79回大会に参加した者が、第80回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

別記6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていないとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から当該大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-(3)（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかつた者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

（ア） 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

（イ） 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていないとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学して

いる実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第78回大会または第79回大会に参加した者が、第80回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1) -③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- <例>
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度（小学校は2028年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

実施要項

1 期日 2025年10月5日（日）から10月7日（火）まで（3日間）

種別	10月5日（日）	10月6日（月）	10月7日（火）
成年男子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
成年女子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
少年男子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）
少年女子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）

2 会場 大津市 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計（人）
成年男子	組手（個人・団体）	1	3	47	172	414 以内
	形		1	31以内	以内	
成年女子	組手（個人・団体）	1	1	47	78	414 以内
	形		1	31以内	以内	
少年男子	組手（個人・団体）	1	1	47	78	414 以内
	形		1	31以内	以内	
少年女子	組手（個人・団体）	1	1	47	78	414 以内
	形		1	31以内	以内	

- (1) 組手競技（個人戦）の成年男子は、体重別に下記の3階級とし、各都道府県1階級につき1名とする。
軽量級（67kgに満たない体重） 中量級（67kgから75kgまでの体重）
重量級（75kgを超える体重）
- (2) 組手競技（個人戦）の成年女子、少年男子及び少年女子は、体重制限を設けない。
- (3) 組手競技団体戦は、各都道府県1チーム5人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子3名、成年女子1名、少年男子又は少年女子1名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。
 - ア 先鋒は回戦毎に少年男子と少年女子が交互に出場する。なお、1回戦は少年女子とする。
 - イ 次鋒は成年女子とする
 - ウ 中堅以降は成年男子で編成する。
- (4) 監督は選手を兼ねることができない。

4 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

- (1) 組手競技
 - ア トーナメント方式とする。
 - イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。
成年男女とも競技時間は3分間、少年男女とも競技時間は2分間とする。

ウ 団体戦は、上記3の(3)により成年男子、成年女子及び少年男子か少年女子から編成する。なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

エ なお安全具については、10(1)に準ずる。

(2) 形競技

ア トーナメント方式とする。

イ 1回戦は第1指定形、2回戦は第2指定形の中から選ばなければならない。

ウ 3回戦以降は全空連競技形リストの中から選ばなければならない。

エ 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。

(3) 組手・形競技とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に参加する組手競技の代表選手及びブロック大会に参加する形競技の代表選手を決定する。

(2) 各ブロック大会主管都道府県連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に参加する形競技の代表都道府県を決定する。

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	滋賀	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

ア 形競技については、1都道府県につき各種別1名を上限とする。

イ 8ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。

ウ 登録会員数上位自由選択については、2024年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度1月31日時点の登録会員数）が多かった上位5ブロックに本大会参加数1を与える。なお、参加する種別は問わない。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 国民スポーツ大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
- （注） 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力の資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満 15 歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たすものとする。なお、少年段位の取得者は、公認段位へ移行手続きをすること。
- (3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ 3・公認空手道コーチ 4 のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

- (1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子	成年女子	団体戦（組手）は 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。
成年女子		
少年男子	少年女子	個人戦（組手、形）は各種目 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位（4 名）各 2.5 点の競技得点を与える。
少年女子		

- (2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（団体戦）の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。
- (4) 各種目（個人戦）の第 1 位から第 5 位（4 名）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025 年 9 月 4 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、医師の診断書と段位を証明できるもの（免状等）を添付すること。その取扱いについては、次のとおりとする。
- ア 提出期限 2025年10月2日（木）
- イ 提出先
- (ア) 〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目1番20号
公益財団法人全日本空手道連盟
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952
- (イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp
- (ウ) 〒520-0805 滋賀県大津市石場10番53号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局
(大津市国スポ・障スポ大会局 大会競技課)
TEL 077-528-0310・0320 FAX 077-522-7766
MAIL koku-spo.karate@city.otsu.lg.jp
- なお、(イ)(ウ)については、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 安全具について
- ア 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟承認の安全具（ニューメンバー〔VII〕（マウスシールド装着〔任意とする〕）、拳サポーター〔赤・青〕、マウスピース〔任意とする〕、セフティーカップ〔男子のみ〕、ボディプロテクター、チエストガード〔女子のみ〕、インステップガード・シンガード〔赤・青〕）を使用すること。
拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード・シンガードはWKF検定のものも可とする。チエストガードはWKF検定のものとする。
- イ 少年男子及び少年女子の組手競技については、高体連指定品のボディプロテクター、インステップガード・シンガードの使用も可とする。
- ウ マウスピースを使用する場合は透明もしくは白色のものとする。短く改造して競技中に口腔より容易に脱落するようなものは使用不可とする。
- エ 安全具の共用は認めない。各自用意すること。
- (2) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニホームとする。なお、監督の腕章及び選手用ゼッケン、県名胸章は開催地で用意する。
- (3) 組手・形競技とも、帯は公益財団法人全日本空手道連盟承認の赤、青帯を選手各自で用意する。個人名及び団体名が入っているものは可とする。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025年9月8日（月） 午後1時30分
場 所 公益財団法人全日本空手道連盟「日本空手道会館：会議室」
〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目1番20号
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 2025年10月4日（土） 午後4時
場 所 びわ湖大津プリンスホテル
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜四丁目7番7号
TEL 077-521-1111 FAX 077-521-1110

(3) 監督会議

日 時 2025年10月4日（土） 午後5時
場 所 びわ湖大津プリンスホテル
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜四丁目7番7号
TEL 077-521-1111 FAX 077-521-1110

(4) 総合表彰式

日 時 2025年10月7日（火） 競技終了後
場 所 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜四丁目2番12号
TEL 077-524-0221 FAX 077-522-9637

開式次第

期日 2025年10月5日（日）
場所 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

順序	次第	時刻	時間	要領	音楽		
	審判団・選手団集合開始	8:45	10分		国スポソング 「シャイン！！」		
	審判団・選手団集合完了	8:55	5分				
	役員整列						
1	開式通告	9:00	1分	放送により通告	ファンファーレ		
2	審判団・選手団入場	9:01	20分	競技会会長 登壇 笹川 善弘	行進曲		
3	競技開始宣言	9:21	1分	競技会委員長 南澤 徹	ファンファーレ		
4	国旗儀礼	9:22	1分		「君が代」		
5	大会旗・連盟旗・県旗・市旗儀礼	9:23	1分		「若い力」		
6	大会会長トロフィー返還	9:24	2分	わたS H I G A 輝く国スポ・障スポ 大津市実行委員会 会長 大津市長 佐藤 健司	得賞歌		
7	競技会顧問あいさつ	9:26	6分	競技会顧問 公益財団法人全日本空手道連盟 名誉会長 笹川 堯			
8	歓迎のことば	9:32	4分	わたS H I G A 輝く国スポ・障スポ 大津市実行委員会 会長 大津市長 佐藤 健司 滋賀県空手道連盟 こやり 隆司			
9	競技上の注意	9:36	2分	審判長 安住 敏克			
10	選手宣誓	9:38	1分	競技会会長 登壇 笹川 善弘 選手代表（滋賀県） 蜜口 光太 和田 愛理	ファンファーレ		
11	閉式通告	9:39	1分	放送により通告	ファンファーレ		
12	審判団・選手退場	9:40	10分		行進曲		
終了予定時刻		9:50					

表彰式 次第

【 少年男女形、成年男女組手 】

期 日 2025年10月5日（日）

場 所 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

順序	次 第	時 刻	時 間	要 領	音 楽
	選手団集合開始	18:25	3分		国スポソング 「シャイン！！」
	選手団集合完了	18:28	2分		
1	開式通告	18:30	1分	放送により通告	ファンファーレ
2	選手団入場	18:31	3分	競技会委員長 登壇 南澤 徹	行進曲
3	種目別成績発表・賞状授与 ①少年女子形個人戦 ②少年男子形個人戦 ③成年女子組手個人戦 ④成年男子組手個人戦（軽量級） ⑤成年男子組手個人戦（中量級） ⑥成年男子組手個人戦（重量級）	18:34	12分	成績発表は放送により通告	得賞歌
4	閉式通告	18:46	1分	放送により通告	ファンファーレ
5	選手団退場	18:47	3分		行進曲
終了予定時刻		18:50			

【 成年男女形、少年男女組手 】

期 日 2025年10月6日（月）

場 所 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

順序	次 第	時 刻	時 間	要 領	音 楽
	選手団集合開始	14:30	3分		国スポソング 「シャイン！！」
	選手団集合完了	14:33	2分		
1	開式通告	14:35	1分	放送により通告	ファンファーレ
2	選手団入場	14:36	3分	競技会委員長 登壇 南澤 徹	行進曲
3	種目別成績発表・賞状授与 ①少年女子組手個人戦 ②少年男子組手個人戦 ③成年女子形個人戦 ④成年男子形個人戦	14:39	7分	成績発表は放送により通告	得賞歌
4	閉式通告	14:46	1分	放送により通告	ファンファーレ
5	選手団退場	14:47	3分		行進曲
終了予定時刻		14:50			

総合表彰式次第

期日 2025年10月7日(火)

場所 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)

順序	次第	時刻	時間	要領	音楽
	審判団・選手団集合開始	14:50	8分		国スポソング 『シャイン!!』
	審判団・選手団集合完了	14:58	5分		
1	開式通告	15:03	1分	競技会委員長 登壇 南澤 徹	ファンファーレ
3	種目別成績発表・賞状授与 ①組手団体戦	15:04	3分	成績発表は放送により通告	得賞歌
4	総合成績発表・表彰状授与 ①女子総合(皇后杯) ②男女総合(天皇杯)	15:07	5分	競技委員長 森野 幸司	得賞歌
5	大会会長トロフィー授与	15:12	4分	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 大津市実行委員会 会長 大津市長 佐藤 健司	得賞歌
6	競技会委員長挨拶	15:16	4分	競技会委員長 南澤 徹	
7	歓送の言葉	15:20	3分	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 大津市実行委員会 会長 大津市長 佐藤 健司	
8	国旗儀礼	15:23	1分		「君が代」
9	大会旗・連盟旗・県旗・市旗儀礼	15:24	1分		「若い力」
10	競技会終了宣言	15:25	1分	競技委員長 森野 幸司	ファンファーレ
11	閉式通告	15:26	1分	放送により通告	ファンファーレ
終了予定時刻		15:27			



空手道競技会

競技日程

組合せ表



[32] 空手道競技

大津市

競技日程

審判会議	10月4日（土）	16時00分	びわ湖大津プリンスホテル
監督会議	10月4日（土）	17時00分	びわ湖大津プリンスホテル
開式	10月5日（日）	9時00分	ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

10月5日（日）

会場：ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

内 容		競技時間	ファイナル	エントリー締切時間
計量		10:00～12:00		
1 少年女子・少年男子形	1・2回戦	10:00～10:40		8:30
2 少年女子・少年男子形	3回戦	10:45～11:05		
3 成年女子組手	1・2回戦	11:10～11:50		10:30
4 公開演技		12:00～12:20		
5 成年男子組手（軽量級）	1・2回戦	12:40～13:20		12:00
6 成年男子組手（中量級）	1・2回戦	13:25～14:05		12:45
7 成年男子組手（重量級）	1・2回戦	14:10～14:50		13:30
8 成年女子組手	3・4回戦	14:55～15:10		
9 成年男子組手（軽量級）	3・4回戦	15:15～15:30		
10 成年男子組手（中量級）	3・4回戦	15:35～15:50		
11 成年男子組手（重量級）	3・4回戦	16:00～16:15		
12 少年女子・少年男子形	準決勝戦	16:20～16:30		
13 成年女子組手	準決勝戦	16:35～16:45		
14 成年男子組手（軽量級）	準決勝戦			
15 成年男子組手（中量級）	準決勝戦			
16 成年男子組手（重量級）	準決勝戦			
17 少年女子・少年男子形	3位決定戦	16:50～17:00		
18 成年女子組手	3位決定戦	17:05～17:10		
19 成年男子組手（軽量級）	3位決定戦			
20 成年男子組手（中量級）	3位決定戦			
21 成年男子組手（重量級）	3位決定戦			
22 少年女子形	決勝戦	17:20～17:30	Fコート	
23 少年男子形	決勝戦	17:35～17:45	Fコート	
24 成年女子組手	決勝戦	17:50～17:55	Fコート	
25 成年男子組手（軽量級）	決勝戦	18:00～18:05	Fコート	
26 成年男子組手（中量級）	決勝戦	18:10～18:15	Fコート	
27 成年男子組手（重量級）	決勝戦	18:20～18:25	Fコート	
表彰式		18:30～18:50		

競技日程

10月6日（月）

会場：ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

内 容		競技時間	ファイナル	エントリー締切時間
1 少年女子組手	1・2回戦	9:00~9:32		8:20
2 少年男子組手	1・2回戦	9:37~10:09		9:00
3 成年女子・成年男子形	1・2回戦	10:14~10:54		9:40
4 少年女子組手	3・4回戦	10:59~11:11		
5 少年男子組手	3・4回戦	11:16~11:28		
6 成年女子・成年男子形	3回戦	11:33~11:53		
7 少年女子・少年男子組手	準決勝戦	13:00~13:04		
8 成年女子・成年男子形	準決勝戦	13:09~13:19		
9 少年女子・少年男子組手	3位決定戦	13:24~13:28		
10 成年女子・成年男子形	3位決定戦	13:33~13:37		
11 少年女子組手	決勝戦	13:47~13:51	Fコード	
12 少年男子組手	決勝戦	13:56~14:00	Fコード	
13 成年女子形	決勝戦	14:05~14:15	Fコード	
14 成年男子形	決勝戦	14:20~14:30	Fコード	
表彰式		14:35~14:50		
15 組手団体戦	1回戦	15:00~16:40		14:30

10月7日（火）

会場：ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

内 容		競技時間	ファイナル	エントリー締切時間
1 組手団体戦	2回戦	9:00~10:40		8:20
2 組手団体戦	3回戦	10:45~11:35		10:40
3 組手団体戦	4回戦	11:40~12:07		11:37
4 組手団体戦	準決勝戦	13:00~13:30		12:45
5 組手団体戦	3位決定戦	13:45~14:13	Fコード	13:43
6 組手団体戦	決勝戦	14:18~14:45	Fコード	14:16
総合表彰式		競技終了後	ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）	

空手道競技 組合せ表

【成年男子】

<組手個人戦(軽量級)>

氏名 (都道府県)	10月5日(日)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決勝
1 橋本 大夢(佐賀県)						
2 三橋 麗士(徳島県)	a1	a5				
3 大竹 良介(福島県)						
4 保坂 悠斗(岐阜県)	a2	a9				
5 萩原 楓(千葉県)	a6					
6 西岡 吾駕(愛媛県)						
7 小峰 斗亜(石川県)			a11			
8 湧波 豊成(鹿児島県)	a7					
9 木村 超翔(福井県)	a3		a10			
10 白崎 優太(熊本県)	a4					
11 星野 龍輝(広島県)	a8					
12 間崎 瑞(鳥取県)					B1	
13 水戸部 駿太(茨城県)						
14 島津 日向(新潟県)	b5					
15 上辻 光琉(奈良県)	b1					
16 島偉介(静岡県)	b2	b9				
17 小川 大道(青森県)	b6					
18 原田 瑞音(島根県)					b11	
19 今井 太一朗(神奈川県)						
20 稲垣 博大(京都府)	b3	b7				
21 東房 大斗(長崎県)			b10			
22 千枝 紘(宮城県)	b4					
23 斎藤 瞭(北海道)	b8					
24 橋本 幹太(兵庫県)						F1
25 高橋 遥音(大分県)						
26 槇川原 旭望(岩手県)	c4					
27 八頭司 恒仁(福岡県)	c1	c8				
28 南秀之輔(大阪府)	c5					
29 阿部 央真(岡山県)					c10	
30 佐原 優太郎(和歌山県)						
31 平田 奨英(宮崎県)	c6					
32 蜜口 太一(滋賀県)	c2					
33 畑上 輝(長野県)	c3	c9				
34 肥後遼之慎(山口県)	c7					
35 風間 雄大(栃木県)						B2
36 片岡 光基(高知県)						
37 中村 太耀(山梨県)	d5					
38 杉浦 侑樹(愛知県)	d1					
39 荒井 太輝(群馬県)	d2	d9				
40 村上 太一(秋田県)	d6					
41 杉野 廉武(三重県)						
42 栗原 慧太(香川県)					d11	
43 伊礼 寿央貴(沖縄県)	d7					
44 杉田 徳也(埼玉県)	d3					
45 村井 慶太郎(山形県)	d4	d10				
46 高橋 飛向(富山県)	d8					
47 芝本 航矢(東京都)						3位決定戦 B3

空手道競技 組合せ表

【成年男子】

<組手個人戦(中量級)>

氏名 (都道府県)	10月5日(日)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決勝
1 小崎 友碁 (佐賀県)						
2 酒井 壮一朗 (石川県)	a1	a5				
3 国吉 展空 (沖縄県)						
4 山口 将吾 (長崎県)	a2		a9			
5 田山 連太郎 (兵庫県)	a6					
6 三橋 龍斗 (徳島県)						
7 長沼 冬和 (北海道)					a11	
8 大島 竜誓 (千葉県)	a7					
9 赤曾部 瑞生 (青森県)	a3			a10		
10 石丸 直人 (奈良県)	a4					
11 盛田 悠星 (広島県)	a8					
12 伊藤 颯輝 (神奈川県)						
13 朝倉 一輝 (埼玉県)					C1	
14 西岡 慧真 (愛媛県)	b5					
15 生島 将人 (宮崎県)	b1					
16 渡邊 魅斗 (秋田県)	b2		b9			
17 中原 南翔 (大分県)	b6					
18 浅野 詠太 (福井県)				b11		
19 丸石 純斗 (熊本県)						
20 田嶋 歩希 (群馬県)	b7					
21 田室 光我 (山口県)	b3			b10		
22 村井 熙明 (山形県)	b4					
23 小川 凌平 (岡山県)	b8					
24 谷口 曜理 (和歌山县)						
25 間崎 拳 (鳥取県)					F1	
26 蜜口 光太 (滋賀県)	c4					
27 山谷 唯斗 (山梨県)	c1					
28 広沢 暖我 (大阪府)	c5					
29 毛利 彪史 (高知県)						
30 阿部 匠寿 (宮城県)				c10		
31 照沼 青空 (茨城県)	c6					
32 中野 紘志朗 (京都府)	c2					
33 富岡 右京 (愛知県)	c3					
34 根岸 航太郎 (栃木県)	c7					
35 竹内 紗喜 (長野県)					C2	
36 岩野 太郎 (福岡県)						
37 大上 伶 (富山県)	d5					
38 大滝 隆成 (岐阜県)	d1					
39 帖佐 太陽 (鹿児島県)	d2			d9		
40 足立 時嗣 (島根県)	d6					
41 奥山 大輝 (三重県)						
42 太田 真暉 (静岡県)					d11	
43 宮野 煌大 (新潟県)	d7					
44 西村 悠一朗 (香川県)	d3					
45 悅渕 護 (岩手県)	d4			d10		
46 八島 誠留斗 (福島県)	d8					
47 鶴田 陸 (東京都)						3位決定戦 C3

空手道競技 組合せ表

【成年男子】

<組手個人戦(重量級)>

氏名 (都道府県)	10月5日(日)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決勝
1 崎山 優成(香川県)						
2 鈴置はると(石川県)	a1	a5				
3 小椋 優心(鳥取県)						
4 仲村 健杜(沖縄県)	a2		a9			
5 阿久津 龍司(栃木県)	a6					
6 岡 隼(和歌山県)						
7 中村 緋彩(熊本県)					a11	
8 本池 嘉哉(北海道)	a3	a7				
9 安住 友秀(宮城県)					a10	
10 荒木 弘貴(長野県)	a4		a10			
11 メレディース ジェームズ(兵庫県)	a8					
12 吉村 泰盛(岐阜県)						D1
13 大室 晃生(岡山県)						
14 酒井 駿多(愛知県)	b1	b5				
15 三川 弦大(神奈川県)						
16 鎌田 悠生(埼玉県)	b2		b9			
17 篠田 素良(京都府)	b6					
18 格矢 幸陽(岩手県)					b11	
19 佐藤 大斗(山梨県)						
20 河守 唯全(静岡県)	b3	b7				
21 武村 流空(滋賀県)			b10			
22 千先 時丹(富山県)	b4					
23 片山 由汎(島根県)	b8					
24 柿崎 風樹(山形県)						
25 江下 蓮人(佐賀県)						F1
26 江藤 純哉(大分県)	c1	c4				
27 佐藤 梓斗(茨城県)			c8			
28 坂東 翔馬(徳島県)		c5				
29 花田 混季(広島県)		c6				
30 山下 慶人(鹿児島県)			c10			
31 本川 陽夢(福岡県)	c2					
32 南元 希(大阪府)						
33 庄司 大樹(群馬県)	c3	c7				
34 水野 朝陽(新潟県)						
35 宮本 幹太(千葉県)						D2
36 茂木 悠真(青森県)						
37 水野 泰輔(愛媛県)	d1	d5				
38 高橋 龍威(秋田県)						
39 阿部 遥佑(東京都)	d2		d9			
40 松岡 駿(福島県)	d6					
41 平田 京(福井県)						
42 渡邊 拳聖(宮崎県)			d11			
43 村上 秀太(高知県)	d3	d7				
44 川上 龍神(三重県)						
45 井本 凌聖(山口県)	d4		d10			
46 宮川 源太(長崎県)	d8					
47 笠谷 純行(奈良県)						3位決定戦 D3

空手道競技 組合せ表

【成年女子】

<組手個人戦>

氏名 (都道府県)	10月5日(日)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決勝
1 島 愛 梨 (佐賀県)						
2 小 村 凜 (茨城県)	a1	a5				
3 長 嶋 真 央 (和歌山県)						
4 天 本 菜 月 (大分県)	a2		a9			
5 原 田 明 莉 (神奈川県)	a6					
6 嶋 田 さ ら ら (千葉県)						
7 黒 田 愛 乃 (兵庫県)					a11	
8 篠 原 鈴 乃 (栃木県)	a7					
9 盛 田 優 月 (長崎県)	a3		a10			
10 久 保 田 咲 貴 (北海道)	a4					
11 黒 柳 花 嘉 (鳥取県)	a8					
12 宮 地 琉 権 (高知県)						
13 足 立 優 未 花 (島根県)					D1	
14 小 松 京 香 (山梨県)	b5					
15 魚 田 夏 梨 (沖縄県)	b1					
16 児 玉 真 依 (宮城県)	b2		b9			
17 斎 藤 小 茉 理 (新潟県)	b6					
18 坂 上 縠 (奈良県)				b11		
19 中 川 あ や (石川県)						
20 和 田 愛 理 (滋賀県)	b7					
21 崎 山 紗 (香川県)	b3					
22 新 藤 瞳 月 (宮崎県)	b4		b10			
23 山 岡 加 菜 (愛媛県)	b8					
24 横 濱 来 幸 (東京都)					F1	
25 岡 本 美 羽 (広島県)						
26 井 下 望 花 (鹿児島県)	c4					
27 片 山 璃 夢 (徳島県)	c1		c8			
28 齊 藤 美 羽 (愛知県)	c5					
29 女 澤 美 晴 (岩手県)						
30 斎 藤 華 音 (福島県)				c10		
31 廣 瀬 空 (長野県)	c6					
32 松 村 亜 来 (熊本県)	c2					
33 武 田 桜 花 (京都府)	c3		c9			
34 野 口 莉 央 (群馬県)	c7					
35 舟 田 理 々 花 (三重県)					D2	
36 杉 田 葦 (埼玉県)						
37 石 濱 七 菜 (福井県)	d5					
38 片 岡 瑠 芙 (大阪府)	d1					
39 大 塚 恋 春 (秋田県)	d2		d9			
40 向 井 瑠 杏 (福岡県)	d6					
41 永 井 カ ネ ナ (静岡県)						
42 小 堂 利 奈 (青森県)				d11		
43 白 石 小 花 (山口県)	d7					
44 三 島 桜 姫 (富山県)	d3					
45 横 井 沙 奈 子 (岡山県)	d4		d10			
46 町 田 理 桜 (山形県)	d8					
47 寺 泽 紗 良 (岐阜県)					3位決定戦	A3

空手道競技 組合せ表

【 少 年 男 子 】

<組手個人戦>

氏名 (都道府県)	10月6日(月)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決勝
1 浅野一暁(宮城県)						
2 庄山耀太(東京都)	a1	a5				
3 加古翔大(大阪府)						
4 山口蓮央(千葉県)	a2		a9			
5 藤木柊伍(三重県)	a6					
6 横山宗眞(鹿児島県)						
7 宮本泰志(広島県)			a11			
8 大野瑛間(長野県)	a7					
9 清孝太朗(兵庫県)	a3		a10			
10 古俣登也(静岡県)	a4					
11 宮崎聖光(神奈川県)	a8					
12 松田昊來(奈良県)						
13 小川毅(岡山県)				A1		
14 山口和起(和歌山県)	b5					
15 長沼凌央(北海道)	b1					
16 小綿昊希(茨城県)	b2		b9			
17 物江吏稀(青森県)	b6					
18 金井侑晟(群馬県)			b11			
19 盛田源生(長崎県)						
20 日野壱喜(愛媛県)	b7					
21 生島弘翔(宮崎県)	b3		b10			
22 永野豪己(石川県)	b4					
23 村田優磨(山口県)	b8					
24 柿本大輝(鳥取県)						
25 山元一真(秋田県)				F1		
26 柿木史翔(熊本県)	c4					
27 土屋太地(愛知県)	c1		c8			
28 神戸彰都(福島県)	c5					
29 高野永吉(富山県)						
30 中村太洋(香川県)			c10			
31 鈴木愛翔(山梨県)	c6					
32 崎中舜矢(京都府)	c2					
33 渡部空夢(滋賀県)	c3		c9			
34 福田樹(徳島県)	c7					
35 相川陽輝(高知県)					B1	
36 大内風虎(埼玉県)						
37 新垣稻大(沖縄県)	d5					
38 渡會大翔(山形県)	d1					
39 村山晴琉(栃木県)	d2		d9			
40 下村蓮馬(福井県)	d6					
41 荒松羽(島根県)						
42 洞崎矢龍(岐阜県)				d11		
43 人首颯真(岩手県)	d7					
44 田中陽大(福岡県)	d3					
45 永山幸希(大分県)	d4		d10			
46 太田恭輔(新潟県)	d8				3位決定戦	B2
47 光吉泰雅(佐賀県)						

空手道競技 組合せ表

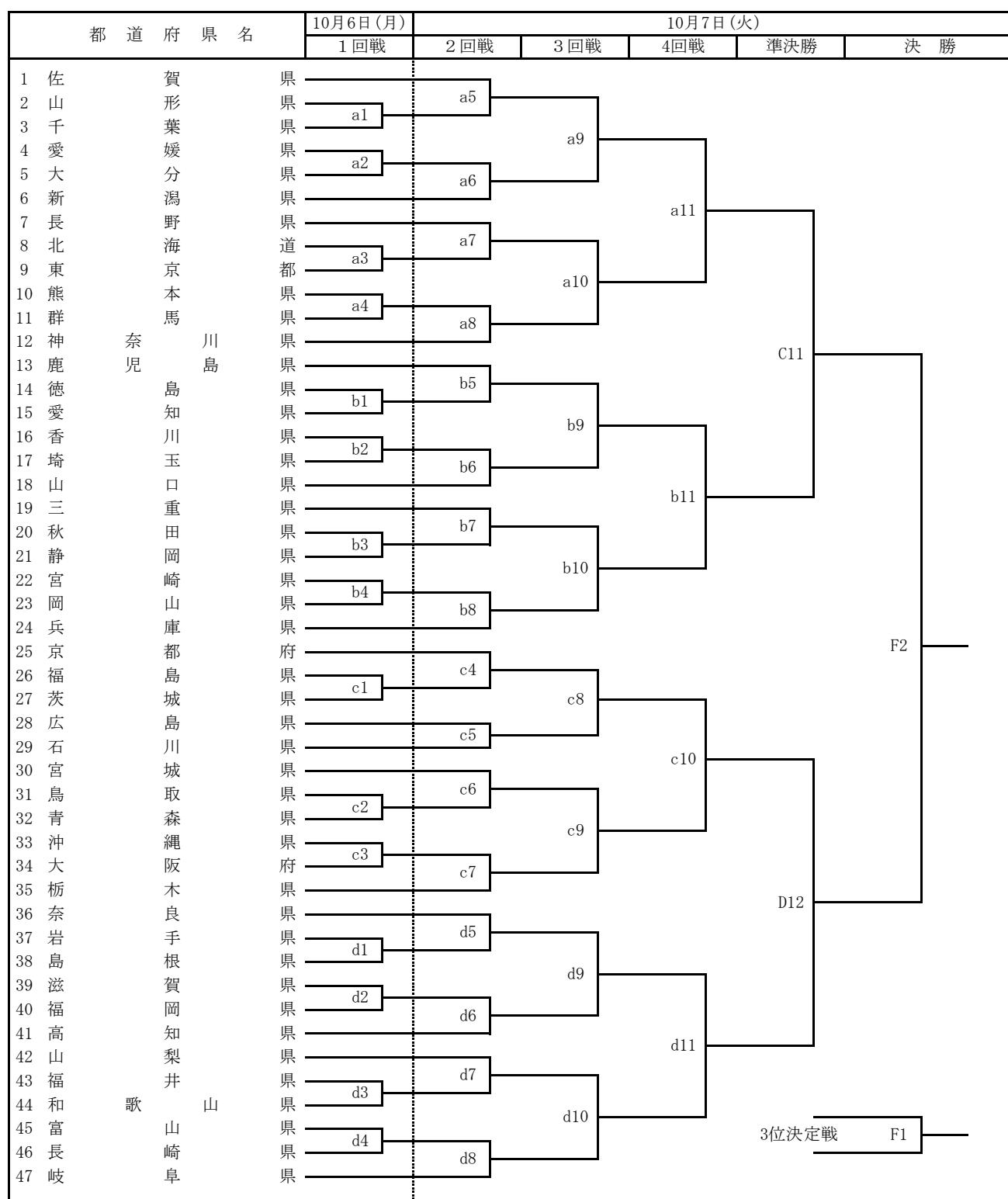
【 少 年 女 子 】

<組手個人戦>

氏 名 (都道府県)	10月6日(月)					
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝	決 勝
1 関 心 葉 (埼玉県)						
2 黒 川 藍 (徳島県)	a5					
3 川 路 仁 幸 (宮崎県)	a1					
4 岩 崎 由 奈 (京都府)	a2		a9			
5 土 屋 美 優 (群馬県)	a6					
6 菅 野 綾 (高知県)					a11	
7 田 中 ジ ャ ネ ラ (三重県)						
8 川 原 田 陽 和 (大阪府)	a7					
9 鈴 木 琉 月 (秋田県)	a3		a10			
10 涌 波 成 芭 (鹿児島県)	a4					
11 陶 山 幸 来 (神奈川県)	a8					
12 吉 田 ひ か り (熊本県)						
13 鳥 屋 尾 奏 (滋賀県)					C1	
14 相 馬 和 奈 (茨城県)	b5					
15 河 野 愛 華 (兵庫県)	b1					
16 堀 江 奏 花 (宮城県)	b2		b9			
17 名 取 殊 里 亜 (山梨県)	b6					
18 田 鎮 海 麗 玲 (岩手県)			b11			
19 荒 木 果 凜 (北海道)						
20 池 田 心 咲 (長野県)	b7					
21 打 田 妃 華 (島根県)	b3		b10			
22 川 本 真 輝 (新潟県)	b4					
23 川 相 莉 奈 (広島県)	b8					
24 東 貴 麗 (富山県)						F1
25 神 保 夏 帆 (山形県)						
26 江 村 夏 萌 (長崎県)	c4					
27 西 村 ま り あ (岐阜県)	c1		c8			
28 久 間 心 路 (愛知県)	c5					
29 武 田 彩 愛 (大分県)						
30 宇 都 宮 礼 (愛媛県)			c10			
31 高 木 身 奈 子 (東京都)	c6					
32 宮 林 和 (沖縄県)	c2					
33 齊 藤 光 咲 (千葉県)	c3		c9			
34 小 塚 ゆ う (福島県)	c7					
35 大 田 笑 加 (石川県)					D1	
36 小 棕 心 園 (鳥取県)						
37 山 田 珠 夕 (福井県)	d5					
38 松 下 真 心 (和歌山県)	d1					
39 中 山 春 花 (佐賀県)	d2		d9			
40 甲 田 陽 由 (青森県)	d6					
41 吉 村 夏 菜 (山口県)						
42 大 輪 莉 央 奈 (栃木県)			d11			
43 江 国 星 夏 (岡山県)	d7					
44 林 愛 彩 (香川県)	d3					
45 永 井 杏 (奈良県)	d10				3位決定戦	
46 新 屋 莉 純 (福岡県)	d4				C2	
47 片 岡 美 月 (静岡県)	d8					

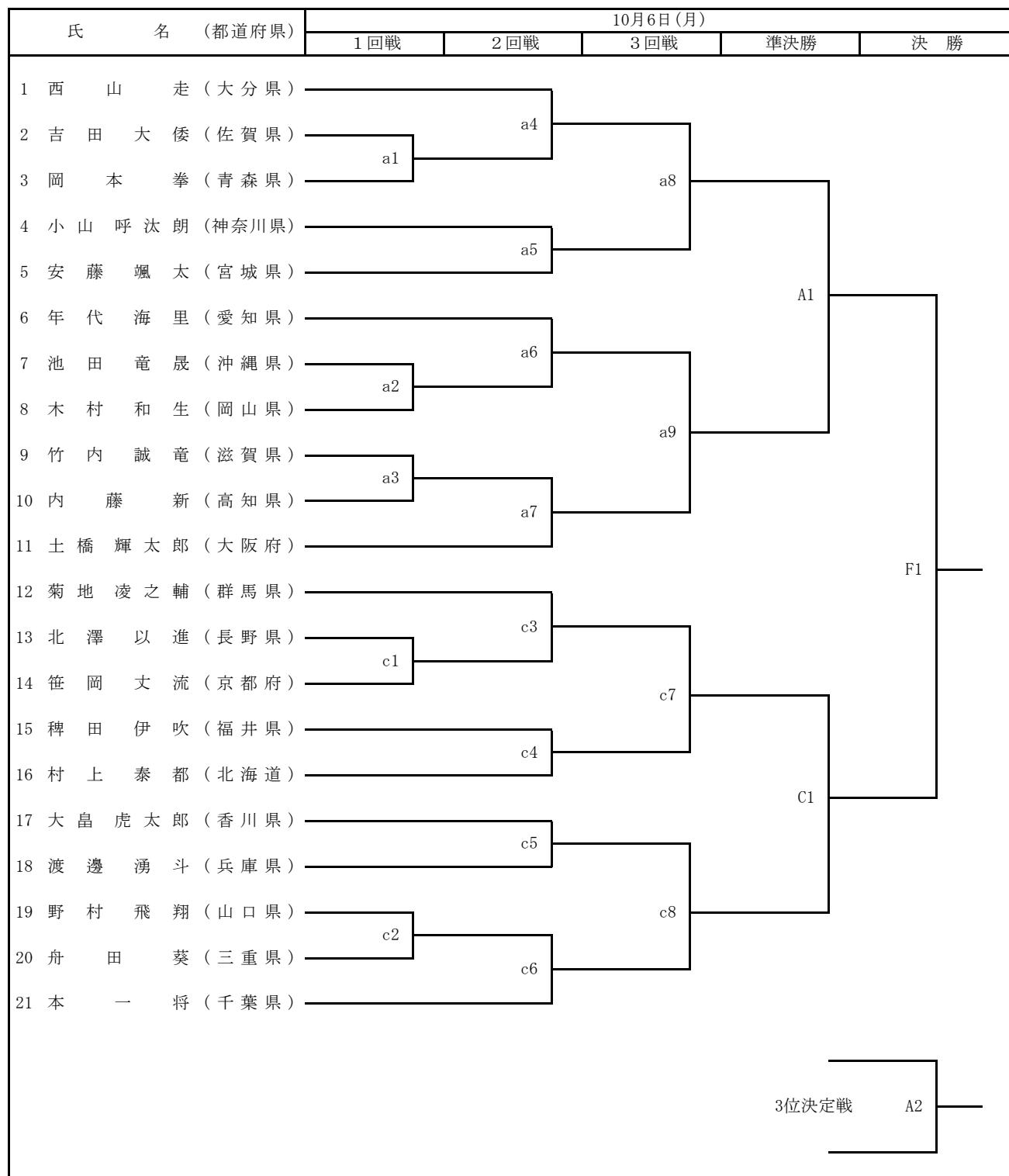
空手道競技 組合せ表

<組手団体戦>



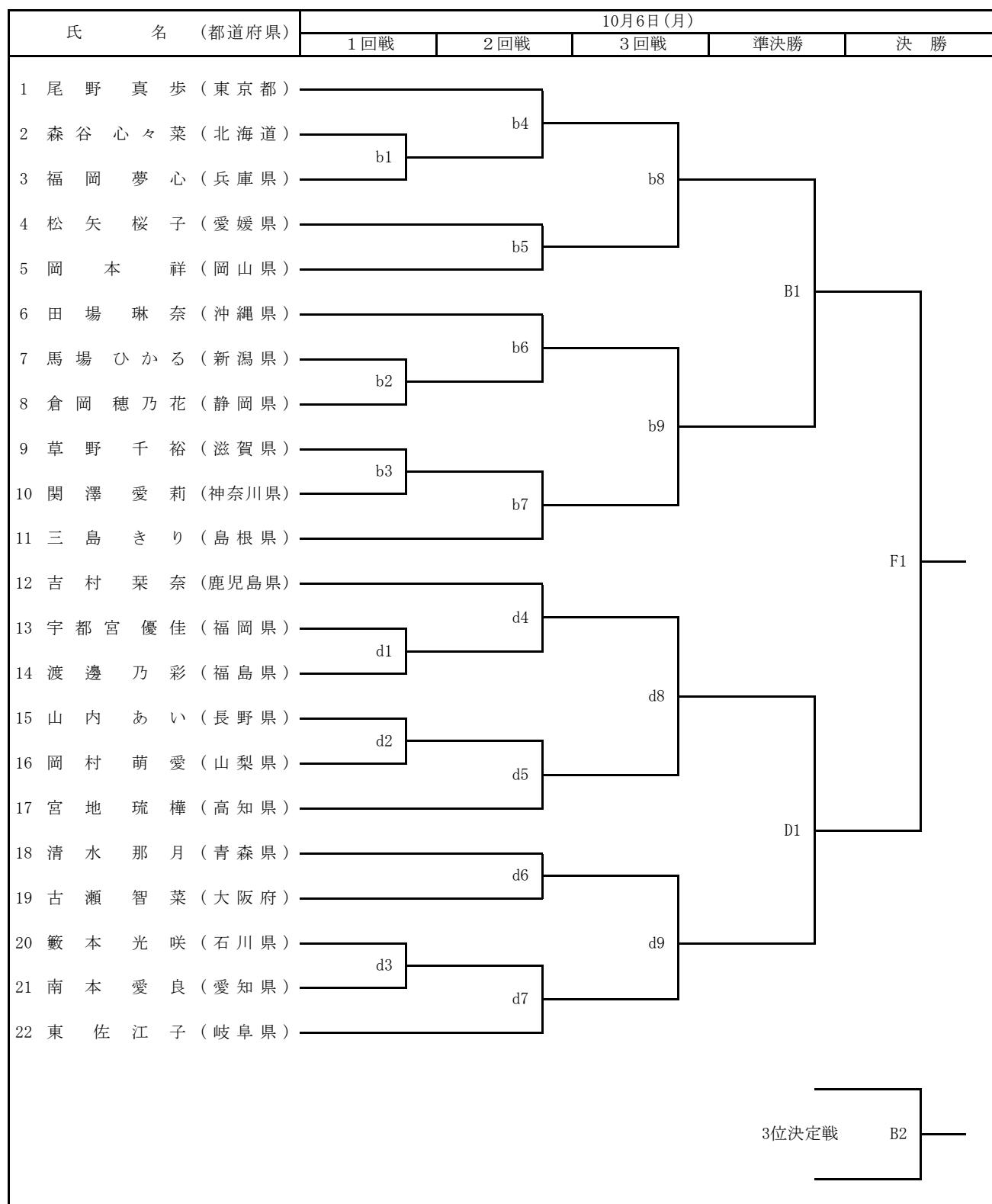
空手道競技 組合せ表

【成年男子】
<形個人戦>



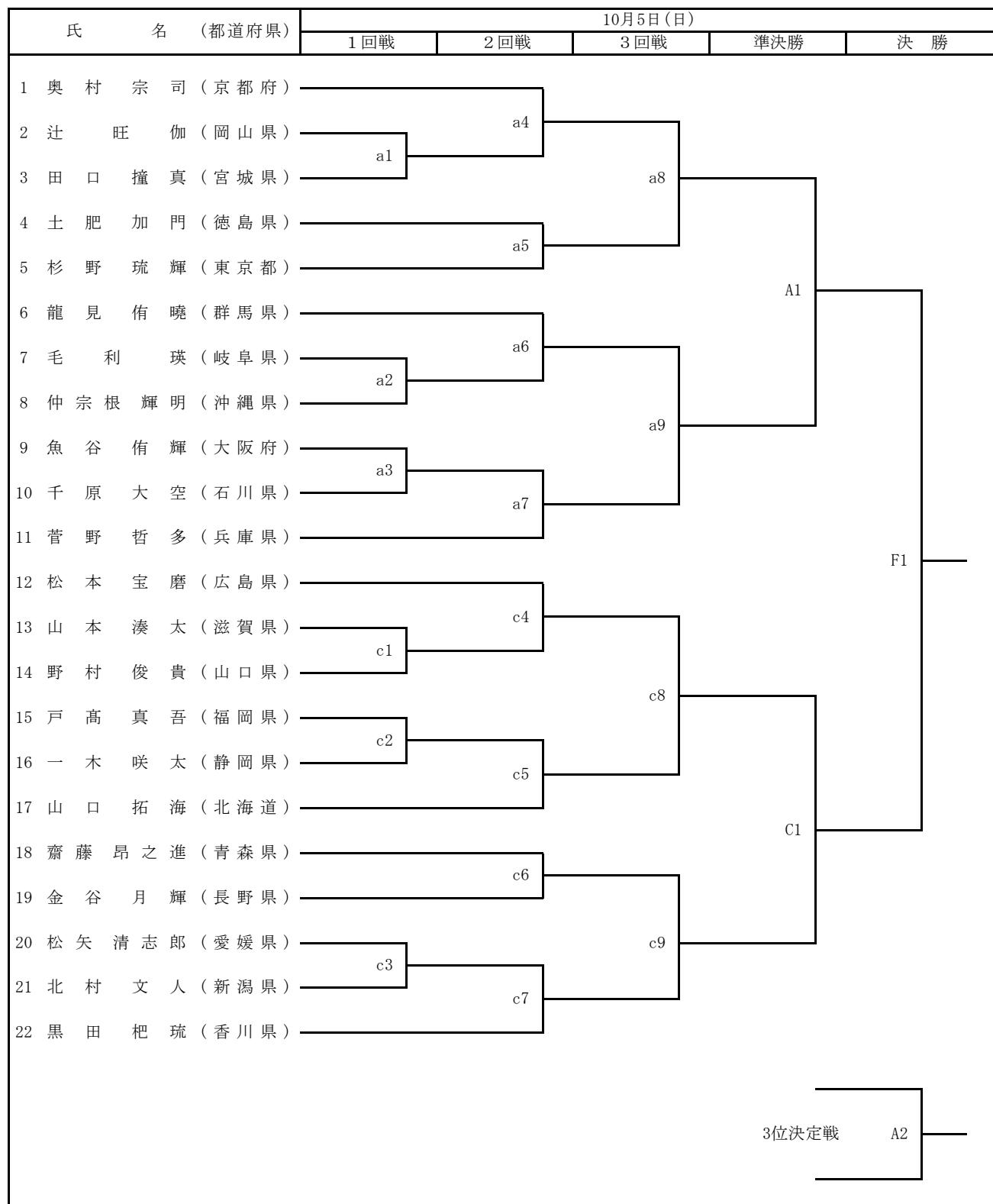
空手道競技 組合せ表

【成年女子】
<形個人戦>



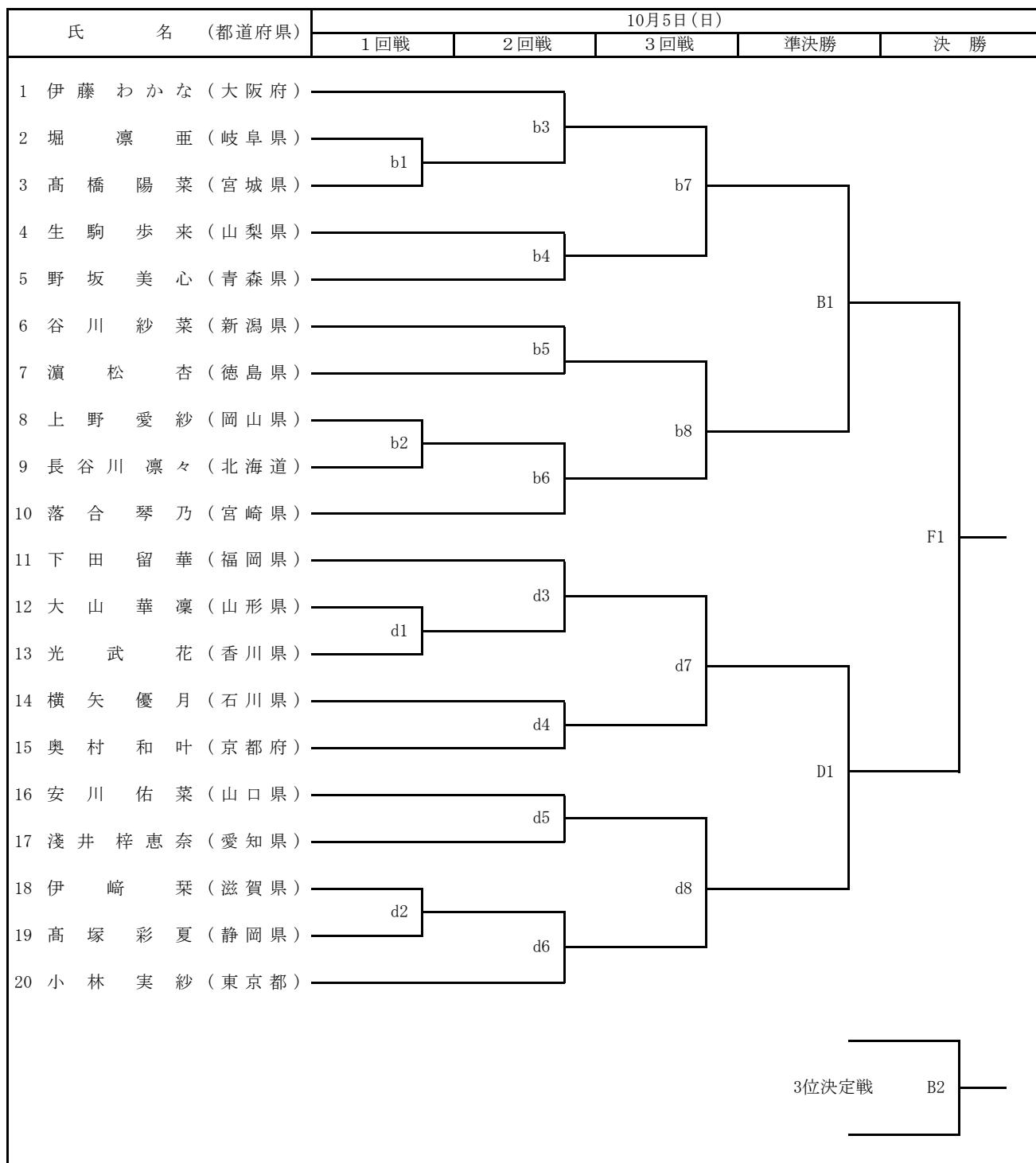
空手道競技 組合せ表

【 少 年 男 子 】
 < 形 個 人 戦 >



空手道競技 組合せ表

【 少 年 女 子 】
 < 形 個 人 戦 >



わたSHIGA輝く国スポーツ「第79回国民スポーツ大会 空手道競技会」の見方

◆組手競技とはルールに従って相対する選手が実際に技の攻防を行い、得点を競うものです。

I コート 8 m × 8 m (内側1mに警告エリア、外側各辺2mの安全域)

II 競技時間

成年男子及び女子：3分

少年男子及び女子：2分

III 審判構成 主審1名、副審4名、監査1名

IV 勝敗 ① 8ポイントの差が生じた場合

② 反則、失格、棄権があった場合

③ 競技時間終了時に、それまでに取得しているポイントの合計が多い方を勝者とする。

同点の場合「先取」がある方。双方に「先取」がない場合は下記の基準（適応順）に基づき勝敗を決定する。

a) 一本の数が多い選手

b) 技ありの数が多い選手

一本と技ありの数が同じか、または双方得点が無かった場合、どちらの競技者が戦術と技術に優れているかという副審4名と主審の個々の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。

それでも勝敗がつかない場合は主審の判定となる。（判定は個人戦のトーナメントのみ、団体戦及びラウンドロビンの場合は引き分けとなる）

【得点】 一 本（3ポイント）上段蹴り並びに投げられたまたは、倒れて足の裏以外が床に着いた相手への得点技

技有り（2ポイント）中段蹴り

有効（1ポイント）中段または上段への突きまたは打ち

V 罰則 組手競技は、安全第一の目的から相手の身体に触れる前に「とめる」ことを大前提としている。

しかし、双方の動きが速いため、突きや蹴りが誤って当たる場合がある。また、他の禁止行為を行うことで、ウォーニングまたはペナルティが課せられる。

●ウォーニング・ペナルティの種類

1 得点部位への過度の接触技、喉への接触技

2 腕、脚部、股間部、関節、または足の甲への攻撃

3 開手による顔面への攻撃

4 「分かれて」の後、「続けて」の前に技を出すこと

5 危険な、または禁止されている投げ技

6 負傷を装うこと、または誇張すること

7 原因が相手によるものでない場外

8 自ら負傷を受けやすいような行動を取ること、または自己防衛できなかった場合。（無防備）

9 相手に得点を取られないように格闘を避けること

10 不活動（戦おうとしない）

11 投げまたはその他の技をかけようとせず、組み合い、レスリング、押し合い、つかみ合い、または胸を付き合わせたりすること

12 相手の蹴り足を掴み倒す場合を除き、両手で相手を掴むこと

13 相手の腕または空手着を片手で掴み、即座に得点技または倒そうとした場合。または、投げられないよう相手を掴み続けること

14 相手の安全を損なう技、または危険でコントロールされていない技

15 頭部、膝、肘で攻撃をしようとした場合。

16 主審の命令に従わないこと。相手選手に話しかけること、または相手を刺激すること。審判団に対する無作法な態度、または道徳に反する行為。（失格になる場合もある）

ウォーニング …… 注意・反則注意

ペナルティ …… 反則・失格

◆形競技とは形は相手の動きを想定して、攻防する技能を一つの流れとして構成されたものであり、形競技は演武された形を審判団が得点により評価し優劣を競うものです。

I 評価基準 (下表参照)

型演武	分解演武
1. 立ち方	1. 立ち方
2. 技	2. 技
3. 流れるような動き	3. 流れるような動き
4. タイミング及び同時性	4. タイミングと間合い
5. 正確な呼吸法	5. コントロール
6. 極め	6. 極め
7. 適合性：流派の基本の一貫性	7. 適合性：形演武での実際の動きを使用しているか
8. 力強さ	8. 力強さ
9. スピード	9. スピード
10. バランス	10. バランス

II 審判団

審判団は5名または7名で構成される。

III 採点方法

- ① 5.0から10.0まで0.1刻みで、5.0点が最低点、10.0点が完璧な点として採点される。違反は0.0点で示される。
- ② 5名または7名の得点のうち、最高得点と最低得点を除外した合計が選手の得点となる。

IV 違反及び減点

1. 違反

- 下記に該当した場合は違反となり、得点は0.0となる。
- ① 形名を呼称しない。間違った形を呼称する、又は公式記録席で事前に報告した形と異なる形を演武した場合。
 - ② 形演武開始の礼、及び終了の礼をしなかった場合。
 - ③ 形演武を開始する際、審判員の方に向いていなかった場合。
 - ④ 明らかに技が中断または停止があった場合。
 - ⑤ 動作の省略や追加、又は本来の形から大幅に異なっていた場合。
 - ⑥ 明らかにバランスを崩した、又は転倒や足を踏みかえて元に戻した場合。
 - ⑦ 演武中に帯が外れた場合。
 - ⑧ 団体形においては、形と分解演武の合計時間が5分を超過した場合。
 - ⑨ 団体形においては、分解で頸部への上段、蟹ばさまを行った場合。
 - ⑩ 審判の指示に従わなかった場合、又はその他の不正行為をした場合。

2. 減点

- 下記に該当したことが明らかである場合、判定基準に従い評価の際考慮に入れなければならない。
- ① 少しバランスを崩した場合。
 - ② 不正確な動き、または不十分な受け、的外れな突き。
 - ③ 非同時性の動き（体の移動が終わる前に技を出したり、または団体戦で動きが一致していないなど）
 - ④ 足をならしたり、胸や腕または空手着を叩いたり、無闇に息を吐き出すなど、聞こえるような合図をすることは（他のチームメンバーからの合図も含む）、形演武において重要な減点要素であり、一時的にバランスを崩し減点が科せられる場合と同じレベルの減点要素となる。
 - ⑤ 演武中に帯が腰から外れるほど緩んだ場合。
 - ⑥ 時間を浪費した場合。進行を長引かせたり、過度の礼、又は演武を開始するまでに長時間を費やすなど。
 - ⑦ 分解演武中、技のコントロール不足により負傷を來した場合。
 - ⑧ 分解演武において、2秒を超えて無意識状態を装った場合。

■組手競技の主審の表示と警告

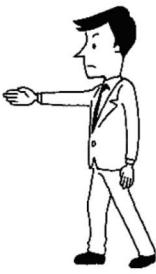
■勝負始め



■やめ



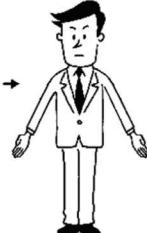
■先取



■勝ち



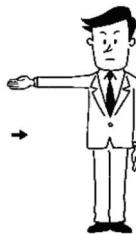
■引き分け



■一本



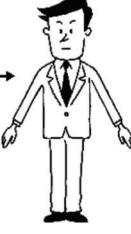
■技あり



■有効



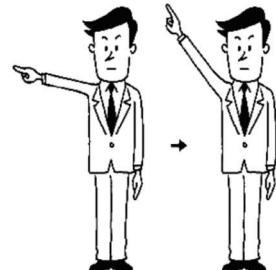
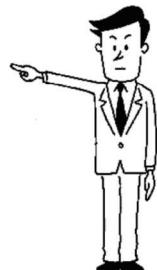
■判定の取消し



■注意 1回目 ■注意 2回目 ■注意 3回目

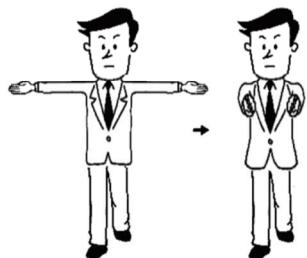
■反則注意 ■反則

■失格

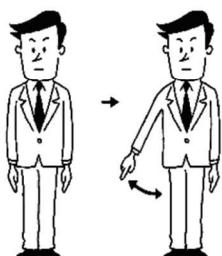


■組手競技の主審の表示と警告

■続けて始め



■場外



■過度の接触



■無防備



■不活動



■負傷の誇張



■負傷の装い



■逃避行動



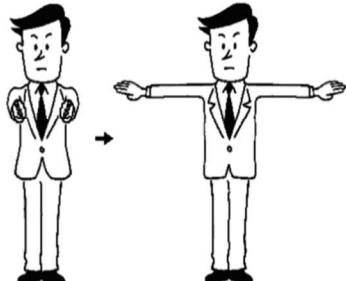
■押す



■つかむ



■わかれて



■続けて

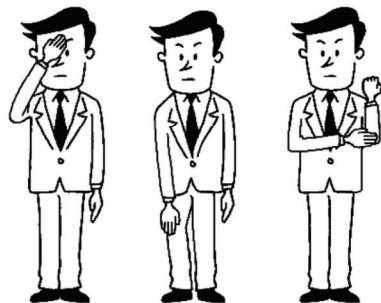


■ドクター



■組手競技の主審の表示と警告

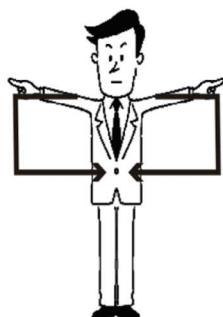
■頭、膝又は肘での攻撃を試みた場合



■不必要的発声など



■ビデオレビュー



★副審の旗の合図

★着座姿勢



★有効



★技あり



★一本



MEMO

都道府県別競技参加人員一覧表

プロ ツク 名	監 督	成年男子			少年男子		男子選手小計	成年女子		少年女子		女子選手小計	合計		総 計	備 考				
		組手		形	組手	形		組手	形	組手	形		監督	選手						
		軽量級	中量級																	
北	1	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	10	11					
東 北	2	青森県	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	4	1	10	11				
	3	岩手県	1	1	1	1		1		4	1		2	1	6	7				
	4	宮城県	1	1	1	1	1	1	6	1		1	3	1	9	10				
	5	秋田県	1	1	1	1		1		4	1		2	1	6	7				
	6	山形県	1	1	1	1		1		4	1	1	3	1	7	8				
	7	福島県	1	1	1	1		1		4	1	1	3	1	7	8				
関 東	8	茨城県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	9	栃木県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	10	群馬県	1	1	1	1	1	1	6	1		1	2	1	8	9				
	11	埼玉県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	12	千葉県	1	1	1	1	1	1		5	1		1	2	1	7	8			
	13	東京都	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
	14	神奈川県	1	1	1	1	1	1		5	1	1	1	3	1	8	9			
	15	山梨県	1	1	1	1		1		4	1	1	1	4	1	8	9			
北 信 越	16	新潟県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
	17	長野県	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	3	1	9	10				
	18	富山县	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	19	石川県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
	20	福井県	1	1	1	1	1	1		5	1		1	2	1	7	8			
東 海	21	静岡県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
	22	愛知県	1	1	1	1	1	1		5	1	1	1	4	1	9	10			
	23	三重県	1	1	1	1	1	1		5	1		1	2	1	7	8			
	24	岐阜県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
近 畿	25	滋賀県	1	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	4	1	10	11			
	26	京都府	1	1	1	1	1	1	6	1		1	1	3	1	9	10			
	27	大阪府	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	4	1	10	11				
	28	兵庫県	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	3	1	9	10				
	29	奈良県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	30	和歌山县	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
中 国	31	鳥取県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	32	島根県	1	1	1	1		1		4	1	1	1	3	1	7	8			
	33	岡山県	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	4	1	10	11				
	34	広島県	1	1	1	1		1	1	5	1		1	2	1	7	8			
	35	山口県	1	1	1	1	1	1	6	1		1	3	1	9	10				
四 国	36	香川県	1	1	1	1	1	1	1	6	1		1	3	1	9	10			
	37	徳島県	1	1	1	1		1	1	5	1		1	3	1	8	9			
	38	愛媛県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	3	1	8	9			
	39	高知県	1	1	1	1	1	1		5	1	1	1	3	1	8	9			
九 州	40	福岡県	1	1	1	1		1	1	5	1	1	1	4	1	9	10			
	41	佐賀県	1	1	1	1	1	1		5	1		1	2	1	7	8			
	42	長崎県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	43	熊本県	1	1	1	1		1		4	1		1	2	1	6	7			
	44	大分県	1	1	1	1	1	1		5	1		1	2	1	7	8			
	45	宮崎県	1	1	1	1		1		4	1		1	3	1	7	8			
	46	鹿児島県	1	1	1	1		1		4	1	1	1	3	1	7	8			
	47	沖縄県	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	3	1	9	10				
	合計		47	47	47	47	21	47	22	231	47	22	47	20	136	47	367	414		

監督・選手一覧表

プロ ツク 名	番号	種別 種目(階級) 都道府県名	監督	成年男子			形	
				組手				
				軽量級	中量級	重量級		
北海道	1	北海道	氏名	寺田 徹也	齋藤 瞭	長沼 冬和	本池 嘉哉	村上 泰都
			所属	北海道空手道連盟	志武館	同志社大学	国士館大学	山梨学院大学
東北	2	青森	氏名	岡 一仁	小川 大道	赤曾部 瑞生	茂木 悠真	岡本 振
			所属	青森県立青森西高等学校(教)	近畿大学	青森県競技力向上対策本部	帝京大学	青森県競技力向上対策本部
	3	岩手	氏名	松永 秀樹	楢川原 旭望	悦渕 譲	格矢 幸陽	
			所属	ひめや呉服店	岩手大学	岩手医科大学附属病院	ALSOK岩手株式会社	
	4	宮城	氏名	西村 健	千枝 紘	阿部 匠寿	安住 友秀	安藤 鳩太
			所属	登米総合産業高等学校(教)	帝京大学	東北福祉大学	近畿大学工学部	東北福祉大学
	5	秋田	氏名	原田 貢	村上 太一	渡邊 魅斗	高橋 龍威	
			所属	秋田武心会	国際武道大学	国際武道大学	明治大学	
関東	6	山形	氏名	安達 智也	村井 慶太郎	村井 照明	柿崎 鳩樹	
			所属	安達接骨院・空手道場	株式会社かわでん	日本大学	山梨学院大学	
	7	福島	氏名	松原 光	大竹 良介	八島 誠留斗	松岡 駿	
			所属	学法福島高等学校(教)	近畿大学	明海大学	株式会社Next Frontier	
	8	茨城	氏名	飛田 晓	水戸部 駿太	照沼 青空	佐藤 栄斗	
			所属	水戸空手道俱楽部	株式会社アクティオ	国士館大学	中京学院大学	
	9	栃木	氏名	神崎 正行	風間 雄大	根岸 航太郎	阿久津 龍司	
			所属	拳士会	さいたま柔整専門学校	帝京大学	ケアパートナー(株)	
東	10	群馬	氏名	稻田 里奈	荒井 太輝	田嶋 歩希	庄司 大樹	菊地 凌之輔
			所属	MKC	高崎商科大学	千葉科学大学	庄司機工株式会社	ALSOK群馬株式会社
	11	埼玉	氏名	町田 勝	杉田 徳也	朝倉 一輝	鎌田 悠生	
			所属	町田測量登記事務所	大東文化大学	国際武道大学	法政大学	
	12	千葉	氏名	加瀬 龍志	萩原 楓	大島 竜誓	宮本 幹太	本 一将
			所属	船橋市消防局	駒澤大学	東洋大学	帝京大学	株式会社エージーピー
	13	東京	氏名	横道 正明	芝本 航矢	鶴田 陸	阿部 遥佑	
			所属	一般社団法人東京都空手道連盟	株式会社ビーテックインターナショナル	保善高等学校(教)	法政大学	
神奈川	14	神奈川	氏名	青木 徹	今井 太一朗	伊藤 鳩輝	三川 弦大	小山 呼汰朗
			所属	光明学園相模原高等学校(教)	翔光会	横浜北	修得塾茅ヶ崎	結心会
山梨	15	山梨	氏名	長谷川 行光	中村 太耀	山谷 唯斗	佐藤 大斗	
			所属	YJ空手アカデミー	京都産業大学	駒澤大学	駒澤大学	

	成年女子		少年男子		少年女子	
	組手	形	組手	形	組手	形
北海道	久保田 咲貴	森谷 心々菜	長沼 凌央	山口 拓海	荒木 果凜	長谷川 凜々
	国士館大学	札幌学院大学	北海道恵庭南高等学校	北海道恵庭南高等学校	北海道札幌手稲高等学校	北海道札幌北高等学校
青森	小堂 利奈	清水 那月	物江 吏稀	齋藤 昂之進	甲田 陽由	野坂 美心
	青森県競技力向上対策本部	青森県競技力向上対策本部	青森明の星高等学校	弘前学院聖愛高等学校	八戸学院野辺地西高等学校	青森明の星高等学校
岩手	女澤 美晴		人首 鳩眞		田鎖 海麗玲	
	東北福祉大学		岩手県立釜石高等学校		岩手県立宮古高等学校	
宮城	児玉 真依		浅野 一暁	田口 撃真	堀江 奏花	高橋 陽菜
	東北福祉大学		東北学院高等学校	仙台二華高等学校	東北学院高等学校	聖和学園高等学校
秋田	大塚 恋春		山元 一真		鈴木 瑞月	
	東北福祉大学		秋田県立大館国際情報学院高等学校		秋田県立男鹿工業高等学校	
山形	町田 理桜		渡會 大翔		神保 夏帆	大山 華凜
	東北福祉大学		酒田南高等学校		山形県立南陽高等学校	山形県立南陽高等学校
福島	齋藤 華音	渡邊 乃彩	神戸 彰都		小塚 ゆう	
	大正大学	東北文化学園大学	学法福島高等学校		学法福島高等学校	
茨城	小村 凜		小綿 昊希		相馬 和奈	
	国際武道大学		茨城県立石岡商業高等学校		東洋大学附属牛久高等学校	
栃木	篠原 鈴乃		村山 晴琉		大輪 莉央奈	
	マロニエ医療福祉専門学校		栃木県立宇都宮商業高等学校		埼玉栄高等学校	
群馬	野口 莉央		金井 侑晟	龍見 侑暁	土屋 美優	
	大正大学		高崎商科大学附属高等学校	群馬県立高崎商業高等学校	群馬県立伊勢崎清明高等学校	
埼玉	杉田 薫		大内 風虎		関 心葉	
	国士館大学		花咲徳栄高等学校		埼玉栄高等学校	
千葉	嶋田 さらら		山口 蓮央		齊藤 光咲	
	株式会社ビーテックインターナショナル		秀明大学学校教師学部附属秀明八千代高等学校		日本体育大学柏高等学校	
東京	横濱 来幸	尾野 真歩	庄山 耀太	杉野 瑞輝	高木 身奈子	小林 実紗
	中部学院大学	キッコーマン株式会社	保善高等学校	世田谷学園高等学校	帝京高等学校	八雲学園高等学校
神奈川	原田 明莉	関澤 愛莉	宮崎 聖光		陶山 幸来	
	拳勝館本部	翔光会	横浜創学館高等学校		横浜創学館高等学校	
山梨	小松 京香	岡村 萌愛	鈴木 愛翔		名取 殊里亜	生駒 歩来
	山梨学院大学	山梨学院大学	日本航空高等学校		日本航空高等学校	日本航空高等学校

プロ ツク 名	番号	種別 種目(階級) 都道府県名	監督	成年男子				形	
				組手					
				軽量級	中量級	重量級			
北 信 越	16	新潟	氏名 所属	田辺 良元 認定こども園 真学園	島津 日向 明海大学	宮野 煌大 明海大学	水野 朝陽 近畿大学工学部		
			氏名 所属	中村 宣之 誠拳会空手道場	畔上 輝 駒澤大学	竹内 紘喜 帝京大学	荒木 弘貴 長野県競技力向上 対策本部	北澤 以進 MID株式会社	
	18	富山	氏名 所属	竹中 拓也 (株)岡部	高橋 飛向 日本大学	大上 倭 明海大学	千先 時丹 近畿大学		
			氏名 所属	中村 隆輔 小松大谷 高等学校(教)	小峰 斗亜 大阪商業大学	酒井 壮一朗 (株)かわでん	鈴置 はると 中京大学		
	20	福井	氏名 所属	秋吉 克美 敦賀気比 高等学校(職)	木村 起翔 同志社大学	浅野 詠太 国士館大学	平田 京 三菱重工名古屋	稗田 伊吹 敦賀気比 高等学校(教)	
			氏名 所属	細矢 真人 御殿場西 高等学校(教)	島 健介 帝京大学	太田 真暉 (株)アイスコ	河守 唯全 常葉大学		
	22	愛知	氏名 所属	貫名 正樹 東邦高等学校(職)	杉浦 侑樹 中京大学	富岡 右京 立教大学	酒井 駿多 トヨタ自動車株式会社	年代 海里 碧南市役所	
			氏名 所属	奈須 和光 和接骨院	杉野 廉武 拓殖大学	奥山 大輝 御殿場西 高等学校(教)	川上 龍神 中京学院大学	舟田 葵 社会福祉法人 亀龍会	
	24	岐阜	氏名 所属	今 壮志 ゆうき接骨院	保坂 悠斗 西濃運輸株式会社	大滝 隆成 西濃運輸株式会社	吉村 泰盛 京都産業大学		
			氏名 所属	山本 良太郎 社会福祉法人 幸寿会	蜜口 太一 新生化学工業株式会社	蜜口 光太 株式会社OSG ダイアモンドツール	武村 流空 滋賀県空手道連盟	竹内 誠竜 トヨタモビリティ東京	
近 畿	26	京都	氏名 所属	荒賀 知子 京都府空手道連盟	稻垣 博大 京都産業大学	中野 紘志朗 近畿大学	篠田 素良 京都産業大学	笠岡 丈流 学校法人 同志社(職)	
			氏名 所属	今井 謙一 浪速高等学校(教)	南 秀之輔 近畿大学	広沢 暖我 関西大学	南 元希 近畿大学	土橋 輝太郎 関西大学	
	28	兵庫	氏名 所属	藤原 利夫 日本年金機構西宮 年金事務所	橋本 幹太 近畿大学	田山 連太郎 京都産業大学	メレディース リンジ ジェームズ 帝京大学	渡邊 湧斗 同志社大学	
			氏名 所属	竹下 直志 奈良県立教育研究所	上辻 光琉 天理大学	石丸 直人 天理大学	笠谷 純行 天理大学		
	30	和歌山	氏名 所属	宮地 良斎 和歌山県立熊野 高等学校(教)	佐原 優太朗 近畿大学	谷口 曜理 社会福祉法人 亀龍会	岡 隼 京都産業大学		
			氏名 所属	小坂 綱史 特別養護老人ホーム 新しいなば幸朋苑	間崎 瑞 大正大学	間崎 拳 国士館大学	小椋 優心 国士館大学		
中国	31	鳥取	氏名 所属						

	成年女子		少年男子		少年女子	
	組手	形	組手	形	組手	形
新潟	斎藤 小茉理	馬場 ひかる	太田 恭輔	北村 文人	川本 真輝	谷川 紗菜
	上越市立春日 新田小学校(職)	(株) 北村製作所	帝京長岡高等学校	新潟第一高等学校	帝京長岡高等学校	新潟第一高等学校
長野	廣瀬 空	山内 あい	大野 瑛間	金谷 月輝	池田 心咲	
	中部学院大学	国士館大学	松本第一高等学校	松本第一高等学校	松本第一高等学校	
富山	三島 桜妃		高野 永吉		東 貴麗	
	国士館大学		高岡第一高等学校		高岡第一高等学校	
石川	中川 あや	籐本 光咲	永野 豪己	千原 大空	大田 笑加	横矢 優月
	関西大学	小松大谷 高等学校 (教)	小松大谷高等学校	小松大谷高等学校	小松大谷高等学校	小松大谷高等学校
福井	石濱 七菜		下村 蓮馬		山田 珠夕	
	帝京大学		福井工業大学附属 福井高等学校		福井工業大学附属 福井高等学校	
静岡	永井 カンナ	倉岡 穂乃花	古俣 登也	一木 咲太	片岡 美月	高塚 彩夏
	学校法人 国士館	国士館大学	御殿場西高等学校	御殿場西高等学校	御殿場西高等学校	常葉大学附属 菊川高等学校
愛知	齊藤 美羽	南本 愛良	土屋 太地		久間 心路	浅井 梓恵奈
	中京大学	拳和会	東邦高等学校		星城高等学校	金城学院高等学校
三重	舟田 理々花		藤木 栄伍		田中 ジャネラ	
	帝京大学		三重県立川越 高等学校		三重県立川越 高等学校	
岐阜	寺澤 紗良	東 佐江子	洞崎 矢龍	毛利 瑛	西村 まりあ	堀 凜亞
	中部学院大学	西濃運輸株式会社	済美高等学校	鶯谷高等学校	済美高等学校	済美高等学校
滋賀	和田 愛理	草野 千裕	渡部 空夢	山本 淳太	鳥屋尾 奏	伊崎 乘
	中京学院大学	株式会社メディア ピューティー	京都外大西高等学校	京都外大西高等学校	京都精華学園 高等学校	済美高等学校
京都	武田 桜花		崎中 舜矢	奥村 宗司	岩崎 由奈	奥村 和叶
	京都産業大学		京都外大西高等学校	大阪学芸高等学校	華頂女子高等学校	大阪学芸高等学校
大阪	片岡 瑠斐	古瀬 智菜	加古 翔大	魚谷 侑輝	川原田 陽和	伊藤 わかな
	近畿大学	関西大学	浪速高等学校	浪速高等学校	城南学園高等学校	城南学園高等学校
兵庫	黒田 愛乃	福岡 夢心	清 孝太朗	菅野 哲多	河野 愛華	
	近畿大学	天理大学	神戸第一高等学校	兵庫県立兵庫工業 高等学校	城南学園高等学校	
奈良	坂上 縠		松田 昊來		永井 杏	
	天理大学		奈良県立奈良商工 高等学校		城南学園高等学校	
和歌山	長嶋 真央		山口 和起		松下 真心	
	日本大学		和歌山県立熊野 高等学校		大阪学芸高等学校	
鳥取	黒柳 花嘉		柿本 大輝		小椋 心園	
	大阪体育大学		米子北高等学校		鳥取城北高等学校	

プロ ツク 名	番号	種別 種目(階級) 都道府県名	監督	成年男子				形	
				組手					
				軽量級	中量級	重量級			
中 国	32	島根	氏名 所属	野津 賢士 島根県教育庁	原田 瑞音 日本体育大学	足立 時嗣 ㈱ファーストコンテック	片山 由汎 津和野町役場		
	33	岡山	氏名 所属	藤田 清晴 日本通運株式会社	阿部 央真 同志社大学	小川 凌平 国士館大学	大室 晃生 近畿大学	木村 和生 (有)ケアポート倉敷	
	34	広島	氏名 所属	車地 誠子 呉市保健所	星野 龍輝 近畿大学工学部	盛田 悠星 如水館中学高等学校(教)	花田 滉季 近畿大学工学部		
	35	山口	氏名 所属	藤井 栄治 山口県鴻城高等学校(教)	肥後 遼之慎 東洋大学	田室 光我 近畿大学	井本 凌聖 大正大学	野村 飛翔 中部学院大学	
四 国	36	香川	氏名 所属	福家 孝一 坂出LNG株式会社	栗原 慧太 福岡大学	西村 悠一朗 近畿大学工学部	崎山 優成 高松中央高等学校(職)	大畠 虎太郎 高松中央高等学校(教)	
	37	徳島	氏名 所属	上本 由香 徳島龍星館空手スクール	三橋 麗士 国際武道大学	三橋 龍斗 吉野川市役所	坂東 翔馬 株式会社ヤナセ		
	38	愛媛	氏名 所属	稲葉 洋一 有限会社稲葉自動車	西岡 昊駕 関西大学	西岡 慧真 明海大学	水野 泰輔 愛媛綜合警備保障株式会社		
	39	高知	氏名 所属	岩井 司 高知県空手道連盟	片岡 光基 高知県空手道連盟	毛利 彪史 高知県空手道連盟	村上 秀太 高知県空手道連盟	内藤 新 山梨学院大学	
九 州	40	福岡	氏名 所属	山本 晋一郎 山本道場	八頭司 恭仁 (株)バルコムモーターズ	岩野 太郎 近畿大学工学部	本川 陽夢 九州産業大学		
	41	佐賀	氏名 所属	天本 雅記 旭空手塾	橋本 大夢 Team SAGA SSP	小崎 友基 Team SAGA SSP	江下 蓮人 長崎国際大学	吉田 大倭 帝京大学	
	42	長崎	氏名 所属	張原 啓吾 スポーツ整体院K-style	東房 大斗 福岡大学	山口 将吾 南風崎MGレヂデンス株式会社	宮川 源太 宮川ボデー工業		
	43	熊本	氏名 所属	園田 明成 開新高等学校(教)	白崎 優太 八代市役所	丸石 純斗 (株)アオキ商会	中村 緋彩 近畿大学工学部		
	44	大分	氏名 所属	古梶 琢也 中津市消防本部	高橋 遥音 近畿大学	中原 南翔 近畿大学工学部	江藤 純哉 大分市消防局	西山 走 大分市消防局	
	45	宮崎	氏名 所属	山本 栄嗣 県立日南振徳高等学校(教)	平田 燥英 帝京大学	生島 将人 帝京大学	渡邊 拳聖 帝京大学		
	46	鹿児島	氏名 所属	新西 一久 鹿児島県空手道連盟	涌波 夢成 国士館大学	帖佐 太陽 大正大学	山下 慶人 帝京大学		
	47	沖縄	氏名 所属	国吉 真太郎 沖縄尚学高等学校付属中学校(教)	伊礼 寿央貴 近畿大学工学部	国吉 展空 大正大学	仲村 健杜 国士館大学	池田 竜晟 (一社)劉衛流龍鳳会	

	成年女子		少年男子		少年女子	
	組手	形	組手	形	組手	形
島根	足立 優未花	三島 きり	荒松 羽		打田 妃華	
	柳マツケイ	アサヒフォージ柳	米子北高等学校		島根県立出雲工業高等学校	
岡山	槇井 沙奈子	岡本 祥	小川 肇	辻 旺伽	江國 星夏	上野 愛紗
	九州産業大学	帝京大学	高松中央高等学校	倉敷高等学校	高松中央高等学校	倉敷高等学校
広島	岡本 美羽		宮本 泰志	松本 宝磨	川相 莉奈	
	国士館大学		呉港高等学校	如水館高等学校	近畿大学附属広島高校福山校	
山口	白石 小花		村田 優磨	野村 俊貴	吉村 夏菜	安川 佑菜
	日本大学		山口県鴻城高等学校	高水高等学校	山口県鴻城高等学校	下関国際高等学校
香川	崎山 紗		中村 太洋	黒田 柏琉	林 愛彩	光武 花
	京都産業大学		高松中央高等学校	高松中央高等学校	高松中央高等学校	高松中央高等学校
徳島	片山 瑞夢		福田 樹	土肥 加門	黒川 藍	濱松 杏
	明日空		徳島県立小松島西高等学校	徳島県立城南高等学校	高松中央高等学校	徳島県立小松島西高等学校
愛媛	山岡 加菜	松矢 桜子	日野 壱喜	松矢 清志郎	宇都宮 礼	
	天理大学	中京大学	愛媛県立松山工業高等学校	愛媛県立今治北高等学校	愛媛県立松山工業高等学校	
高知	宮地 琉樺	宮地 琉樺	相川 陽輝		菅野 綾	
	国際武道大学	国際武道大学	高知工業高等学校		高知工業高等学校	
福岡	向井 瑠杏	宇都宮 優佳	田中 陽大	戸高 真吾	新屋 莉絢	下田 留華
	M&M company (株)	九州産業大学(職)	東福岡高等学校	東福岡高等学校	真颯館高等学校	筑紫女学園高等学校
佐賀	島 愛梨		光吉 泰雅		中山 春花	
	Team SAGA SSP		龍谷高等学校		佐賀東高等学校	
長崎	盛田 優月		盛田 源生		江村 夏萌	
	大正大学		長崎県立佐世保北高等学校		長崎日本大学高等学校	
熊本	松村 亜来		柿木 史翔		吉田 ひかり	
	国士館大学		開新高等学校		熊本マリスト学園高等学校	
大分	天本 菜月		永山 幸希		武田 彩愛	
	日本製鉄株式会社 九州製鉄所大分地区		柳ヶ浦高等学校		大分南高等学校	
宮崎	新藤 曜月		生島 弘翔		川路 仁幸	落合 琴乃
	宮崎産業経営大学		宮崎第一高等学校		宮崎第一高等学校	宮崎第一高等学校
鹿児島	井下 望花	吉村 莉奈	横山 宗眞		涌波 成芭	
	帝京大学	明治大学	鹿児島城西高等学校		鹿児島城西高等学校	
沖縄	靫田 夏梨	田場 琳奈	新垣 稲大	仲宗根 輝明	宮林 和	
	天理大学	天理大学	沖縄県立前原高等学校	沖縄県立前原高等学校	沖縄県立浦添高等学校	

競技成績採点方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子	成年女子	団体戦（組手） 1位 40点 2位 35点 3位 30点 4位 25点 5位 12.5点 (4チーム)
成年女子	少年男子	個人戦（組手、形）各種目 1位 8点 2位 7点 3位 6点 4位 5点 5位 2.5点 (4名)
少年男子	少年女子	
少年女子		

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

男女総合（天皇杯得点）成績一覧表

ブロツク名	都道府県名	種目別 順位 得点	成年男子						少年男子			成年女子			少年女子			組手団体	男女総合成績		順位	
			組手						形			組手			形				算出基礎			
			軽量級		中量級		重量級		形		順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位			
			順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点合計	参加得点	
東北	1 北海道																					
	2 青森																					
	3 岩手																					
	4 宮城																					
	5 秋田																					
	6 山形																					
	7 福島																					
関東	8 茨城																					
	9 栃木																					
	10 群馬																					
	11 埼玉																					
	12 千葉																					
	13 東京																					
	14 神奈川																					
北信越	15 山梨																					
	16 新潟																					
	17 長野																					
	18 富山																					
	19 石川																					
東海	20 福井																					
	21 静岡																					
	22 愛知																					
	23 三重																					
近畿	24 岐阜																					
	25 滋賀																					
	26 京都																					
	27 大阪																					
	28 兵庫																					
	29 奈良																					
中国	30 和歌山																					
	31 鳥取																					
	32 島根																					
	33 岡山																					
	34 広島																					
四国	35 山口																					
	36 香川																					
	37 徳島																					
	38 愛媛																					
九州	39 高知																					
	40 福岡																					
	41 佐賀																					
	42 長崎																					
	43 熊本																					
	44 大分																					
	45 宮崎																					
沖縄	46 鹿児島																					
	47 沖縄																					

女子総合（皇后杯得点）成績一覧表

ブロツク名	種目別 順位 得点	成年女子				少年女子				女子総合成績		
		組手		形		組手		形		算出基礎		合計
		順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	競技得点合計	参加得点	
都道府県名												
	1	北海道										
東北	2	青森										
	3	岩手										
	4	宮城										
	5	秋田										
	6	山形										
	7	福島										
	8	茨城										
関東	9	栃木										
	10	群馬										
	11	埼玉										
	12	千葉										
	13	東京										
	14	神奈川										
	15	山梨										
北信越	16	新潟										
	17	長野										
	18	富山										
	19	石川										
	20	福井										
東海	21	静岡										
	22	愛知										
	23	三重										
	24	岐阜										
近畿	25	滋賀										
	26	京都										
	27	大阪										
	28	兵庫										
	29	奈良										
	30	和歌山										
中国	31	鳥取										
	32	島根										
	33	岡山										
	34	広島										
	35	山口										
四国	36	香川										
	37	徳島										
	38	愛媛										
	39	高知										
九州	40	福岡										
	41	佐賀										
	42	長崎										
	43	熊本										
	44	大分										
	45	宮崎										
	46	鹿児島										
	47	沖縄										

過去の成績一覧表

第36回国民体育大会

(個人成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	吉田和明 (愛知)	近藤英造 (群馬)	杉山純一 (福島)
	中量級	越水修司 (福岡)	青木敏雄 (埼玉)	林晃 (福島)
	重量級	小倉澄男 (神奈川)	関孝司 (滋賀)	松本秋廣 (群馬)
	無差別級	村瀬一三生 (東京)	佐々木正喜 (兵庫)	神門修 (大阪)
成年男子型		小山正辰 (京都)	西村春樹 (滋賀)	岡田敬治 (埼玉)
少年男子組手		山本雅司 (兵庫)	浜中章頼 (青森)	山中増保 (高知)
成年女子型		岡村鈴子 (京都)	中山三枝 (鳥取)	池田裕子 (東京)
少年女子型		相坂敏美 (和歌山)	横山久美 (兵庫)	西田美由紀 (滋賀)

会場 湖東町体育館(滋賀県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	滋賀県	13.0	1	和歌山県	14.5
2	兵庫県	11.0	2	滋賀県	10.0
3	福島県	9.5	2	京都府	10.0
3	東京都	9.5	4	東京都	8.5
5	京都府	8.5	5	群馬県	7.0
6	和歌山県	7.5	6	兵庫県	5.5
7	大阪府	5.0	6	鳥取県	5.5
8	群馬県	4.0	8	福島県	2.5
			8	熊本県	2.5

第37回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	鈴木雄一 (神奈川)	清水基示 (大阪)	田中照憲 (宮城)
	中量級	林晃 (福島)	青木敏雄 (埼玉)	皿井雅敏 (愛知)
	重量級	横道正明 (東京)	河野定勝 (宮崎)	山口純 (大阪)
	無差別級	山村和敏 (大阪)	西本明浩 (神奈川)	峠田一也 (岡山)
団体		島根県	熊本県	神奈川県
成年男子型		岡田敬治 (埼玉)	小山正辰 (京都)	田畠哲男 (和歌山)
少年男子組手		小幡正美 (神奈川)	清水裕正 (東京)	安斎義弘 (群馬)
成年女子型		中山三枝 (鳥取)	田畠美奈子 (和歌山)	河島弘美 (岐阜)
少年女子型		林田博子 (鹿児島)	横山久美 (兵庫)	伊藤真奈美 (大阪)

会場 東出雲町立総合体育館(島根県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	神奈川県	16.0	1	鳥取県	11.5
2	大阪府	10.0	1	鹿児島県	11.5
3	島根県	9.0	3	千葉県	10.0
4	埼玉県	7.5	3	岐阜県	10.0
4	東京都	7.5	5	島根県	7.0
6	滋賀県	6.0	6	兵庫県	5.5
7	和歌山県	5.0	6	和歌山県	5.5
8	岐阜県	4.0	8	大阪府	4.0

第38回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	鈴木雄一 (神奈川)	近藤英造 (群馬)	松崎和繁 (奈良)
	中量級	田島定雄 (群馬)	香川政夫 (東京)	藤田幸雄 (茨城)
	重量級	横道正明 (東京)	松本秋廣 (群馬)	安田正 (青森)
	無差別級	山本英雄 (群馬)	西村誠治 (東京)	内田真一郎 (京都)
	団体	東京都	群馬県	大阪府
成年男子型		新井法正 (群馬)	岡田敬治 (埼玉)	喜久川政成 (沖縄)
少年男子組手		谷山卓也 (大阪)	尾方武彦 (京都)	川連慎也 (群馬)
成年女子型		中山三枝 (鳥取)	吉田百合香 (群馬)	横山久美 (兵庫)
少年女子型		白幡一恵 (群馬)	前田昌美 (兵庫)	井上みどり (京都)

会場 吾妻町民体育館(群馬県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	群馬県	16.0	1	群馬県	14.5
2	東京都	10.0	2	鳥取県	10.5
3	大阪府	9.5	3	兵庫県	10.0
4	京都府	9.0	4	京都府	8.0
5	埼玉県	7.0	5	和歌山県	6.5
6	鳥取県	6.5	5	東京都	6.5
7	兵庫県	6.0	7	滋賀県	4.5
8	滋賀県	4.0	7	奈良県	4.5

第39回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	松崎和繁 (奈良)	野田健二 (福岡)	我妻登 (大阪)
	中量級	矢部満彦 (大阪)	大井久生 (静岡)	小林辰夫 (奈良)
	重量級	本橋照弘 (埼玉)	安達俊雄 (奈良)	東条豊久 (鹿児島)
	無差別級	高橋照千代 (奈良)	槌井孝幸 (東京)	津波孝厚 (沖縄)
	団体	福岡県	奈良県	群馬県
成年男子型		中野秀人 (奈良)	喜久川政成 (沖縄)	岡田敬治 (埼玉)
少年男子組手		梅津誠二 (大阪)	吉村利彦 (奈良)	高橋晴久 (神奈川)
成年女子型		龍田成美 (奈良)	大里郁子 (東京)	丸山由美子 (大分)
少年女子型		用木克夜 (奈良)	前田昌美 (兵庫)	平賀芳美 (東京)

会場 植原町総合体育館(奈良県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	奈良県	17.5	1	奈良県	16.0
2	大阪府	11.5	2	東京都	10.0
3	東京都	9.0	3	兵庫県	9.0
4	福岡県	8.0	4	大分県	8.0
5	埼玉県	7.0	5	福岡県	7.0
6	兵庫県	6.0	6	大阪府	5.5
7	鹿児島県	5.0	6	佐賀県	5.5
8	沖縄県	4.0	8	千葉県	2.5
			8	岐阜県	2.5

第40回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	我妻登 (大阪)	宮川誠悟 (長崎)	芦立圭規 (鳥取)
	中量級	垣内克志 (鹿児島)	岡村行雄 (鳥取)	八木克己 (山梨)
	重量級	翁長勇助 (鳥取)	仲尾次盛昌 (熊本)	河島秀逸 (岐阜)
	無差別級	山口真弘 (鳥取)	釜辰信 (熊本)	瀬戸昌一 (神奈川)
	団体	福岡県	鳥取県	奈良県
成年男子型		佐久本嗣男 (沖縄)	森田孝晴 (鳥取)	岡田敬治 (埼玉)
少年男子組手		杉浦大祐 (静岡)	尾方弘二 (京都)	吳世俊 (東京)
成年女子型		中山三枝 (鳥取)	横山久美 (兵庫)	田島節子 (群馬)
少年女子型		森下麻希子 (鳥取)	国仲朝野 (沖縄)	坂口美智子 (宮崎)

会場 智頭町民体育館(鳥取県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	鳥取県	17.5	1	鳥取県	16.0
2	京都府	10.0	2	山梨県	10.0
3	山梨県	9.0	3	兵庫県	8.5
4	沖縄県	8.0	3	沖縄県	8.5
5	群馬県	7.0	5	群馬県	6.5
6	大阪府	6.0	5	宮崎県	6.5
7	熊本県	5.0	7	秋田県	4.5
8	静岡県	2.5	7	京都府	4.5
8	福岡県	2.5			
8	鹿児島県	2.5			

第41回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	長谷川伸一 (山梨)	野崎宏 (東京)	横溝正典 (神奈川)
	中量級	吳世傑 (東京)	八木克己 (山梨)	佐藤秀喜 (神奈川)
	重量級	横道正明 (東京)	飛鳥康弘 (山形)	関根雄一 (神奈川)
	無差別級	清水裕正 (山梨)	鈴木雄一 (神奈川)	林晃 (新潟)
	団体	山梨県	神奈川県	東京都
成年男子型		樋川光司 (山梨)	西村春樹 (滋賀)	喜久川政成 (沖縄)
少年男子組手		田中聰 (山梨)	三谷浩二 (福岡)	中村和道 (山形)
成年女子型		1位 向井忍(山梨)	佐々木由美香 中山三枝(鳥取)	
少年女子型		望月あづみ (奈良)	2位 前田尚美(兵庫)	渡辺恵子(群馬)

会場 市川大門町民体育館(山梨県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	山梨県	18.25	1	山梨県	15.25
2	東京都	10.0	2	兵庫県	10.0
3	神奈川県	9.0	3	鳥取県	9.75
4	福岡県	8.0	4	群馬県	8.0
5	兵庫県	7.0	5	福岡県	7.0
6	岡山県	6.0	6	長野県	5.5
7	鳥取県	5.2	6	京都府	5.5
8	埼玉県	4.55	8	北海道	2.5
			8	東京都	2.5

第42回国民体育大会

会場 県立浦添高等学校体育館(沖縄県)

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	宮城敏也 (沖縄)	内洋一 (福岡)	野崎宏 (東京)
	中量級	谷山卓也 (大阪)	佐藤秀喜 (神奈川)	津波孝厚 (沖縄)
	重量級	横道正明 (東京)	片山新次 (奈良)	河島秀逸 (岐阜)
	無差別級	翁島勇助 (沖縄)	内田順久 (京都)	西村誠司 (福岡)
	団体	東京都	京都府	沖縄県
成年男子型		喜久川政成 (沖縄)	岡田敬治 (埼玉)	相原智之 (奈良)
少年男子組手		中村典彦 (奈良)	川又修 (千葉)	今岡誠二 (愛媛)
成年女子型		新崎睦子 (沖縄)	2位 向井忍(山梨)	上農真理(大阪)
少年女子型		大城ゆかり (沖縄)	三村由紀 (長野)	山下倫代 (大阪)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	沖縄県	17.5	1	沖縄県	16.0
2	東京都	10.0	2	大阪府	10.0
3	山梨県	9.0	3	山梨県	9.0
4	奈良県	8.5	4	兵庫県	8.0
5	大阪府	8.0	5	長野県	7.0
6	京都府	6.0	6	岡山県	6.0
7	福岡県	5.0	7	埼玉県	5.0
8	埼玉県	4.0	8	群馬県	2.5
			8	東京都	2.5

第43回国民体育大会

会場 宇治田原町住民体育館(京都府)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	中野秀人 (京都)	内洋一 (福岡)	佐藤博之 (岡山)
	中量級	安住敏克 (宮城)	佐藤秀喜 (神奈川)	小林広臣 (長崎)
	重量級	小池剛司 (京都)	谷崎金光 (福岡)	藤田政宣 (岡山)
	無差別級	尾方弘二 (京都)	椎名志津男 (茨城)	吳世俊 (東京)
	団体	京都府	岡山県	大阪府
成年男子型		池上良賢 (京都)	喜久川政成 (沖縄)	池上良慶 (大阪)
少年男子組手		斎藤昌宏 (東京)	織田達哉 (宮城)	吉村良孝 (福岡)
成年女子型		三宅和子 (京都)	向井忍 (山梨)	林田博子 (鹿児島)
少年女子型		三木教子 (京都)	山田笑子 (東京)	安里英美 (沖縄)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	京都府	71.0	1	京都府	26.0
2	東京都	47.0	2	東京都	18.0
3	福岡県	40.5	2	福岡県	18.0
4	岡山県	30.0	4	山梨県	17.0
5	宮城県	29.0	5	鹿児島県	16.0
6	沖縄県	25.5	5	沖縄県	16.0
7	奈良県	25.0	7	岐阜県	15.0
8	神奈川県	24.5	8	長野県	14.0
			8	兵庫県	14.0

第44回国民体育大会

会場 広島町総合体育馆(北海道)

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	佐藤博之 (岡山)	石川周享 (北海道)	内洋一 (福岡)
	中量級	内田順久 (京都)	渡辺純一 (千葉)	藤田孝幸 (岡山)
	重量級	河島秀逸 (岐阜)	谷崎金光 (福岡)	山形裕行 (北海道)
	無差別級	相原智之 (奈良)	藤田幸雄 (千葉)	清水裕正 (東京)
	団体	東京都	宮城県	北海道
成年男子型		相原智之 (奈良)	本田英郎 (大分)	池上良賢 (京都)
少年男子組手		片山靖隆 (静岡)	島村和男 (奈良)	柏原竜二 (山口)
成年女子型		三村由紀 (長野)	横山久美 (兵庫)	上農真理 (大阪)
少年女子型		林野匠 (北海道)	瀬戸山美保 (埼玉)	中田輝美 (福岡)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	北海道	47.5	1	北海道	23.0
2	福岡県	36.0	2	長野県	22.5
3	岡山県	34.0	3	福岡県	18.0
4	奈良県	33.0	4	埼玉県	17.0
5	東京都	29.5	4	兵庫県	17.0
6	千葉県	28.0	6	大阪府	16.0
7	京都府	25.0	7	沖縄県	14.5
8	宮城県	24.5	8	千葉県	14.0

第45回国民体育大会

会場 田川市総合体育馆(福岡県)

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	長谷川伸一 (山梨)	相原智之 (奈良)	内洋一 (福岡)
	中量級	安住敏克 (宮城)	谷山卓也 (東京)	峰真太郎 (群馬)
	重量級	清水裕正 (東京)	渡辺博英 (神奈川)	谷崎金光 (福岡)
	無差別級	松元和昭 (福岡)	林晃 (新潟)	内田順久 (京都)
	団体	福岡県	東京都	大阪府
成年男子型		樋川光司 (山梨)	相原智之 (奈良)	橋口優次 (福岡)
少年男子組手		福迫大司 (鹿児島)	鴨川忍 (京都)	榎戸忠明 (栃木)
成年女子型		三村由紀 (長野)	佐々木由美香 (福岡)	横山久美 (兵庫)
少年女子型		鶴裕子 (福岡)	林佳子 (石川)	朝倉美奈子 (長野)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	福岡県	61.5	1	福岡県	25.0
2	東京都	45.5	2	長野県	24.0
3	京都府	30.0	3	大阪府	18.5
4	神奈川県	29.5	4	兵庫県	18.0
5	大阪府	29.0	5	石川県	17.0
6	奈良県	26.5	6	岐阜県	15.0
7	山梨県	26.0	7	群馬県	14.5
8	長野県	24.0	8	茨城県	13.0
			8	沖縄県	13.0

第46回国民体育大会

会場 内浦体育館(石川県)

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	安住 敏克 (宮城)	四宮 啓雄 (石川)	石井 元啓 (千葉)
	中量級	藤田 幸雄 (千葉)	松元 和昭 (福岡)	斎藤 彰宏 (山形)
	重量級	藤田 清晴 (大阪)	菅谷 公伺 (石川)	泉川 春伸 (沖縄)
	無差別級	林 晃 (新潟)	渡辺 純一 (千葉)	田丸 英雄 (福岡)
	団体	千葉 県	東京都	愛媛 県
成年男子型		杉本 年範 (石川)	相原 智之 (奈良)	与儀 実勝 (沖縄)
少年男子組手		渡部 泰博 (山形)	佐々木 哲 (岩手)	松尾 一成 (長崎)
成年女子型		横山 久美 (兵庫)	三村 由紀 (長野)	林 佳子 (石川)
少年女子型		又多 真紀子 (石川)	瀬戸口 妙子 (東京)	當間 勇子 (沖縄)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	石川県	53.5	1	石川県	24.0
2	千葉県	39.0	2	長野県	21.0
3	沖縄県	33.0	2	沖縄県	21.0
4	東京都	31.5	4	東京都	19.0
5	大阪府	25.5	5	兵庫県	18.0
6	大分県	25.0	6	大分県	15.0
7	山形県	24.0	7	群馬県	14.0
8	栃木県	23.0	8	栃木県	13.0
	福岡県	23.0	8	岐阜県	13.0
			8	大阪府	13.0

第47回国民体育大会

会場 山形県総合運動公園体育館(山形県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	藤井 栄治 (山口)	松枝 武 (東京)	赤澤 浩司 (岡山)
	中量級	斎藤 彰宏 (山形)	峰 真太郎 (群馬)	高山 正樹 (山口)
	重量級	飛鳥 康弘 (山形)	国分 利人 (千葉)	藤田 清晴 (大阪)
	無差別級	内田 順久 (京都)	瀬野 利幸 (山形)	清水 裕正 (東京)
	団体	山形 県	東京都	広島 県
成年男子型		丸山 秀人 (山形)	阿部 良樹 (宮城)	長谷川 行光 (山梨)
少年男子組手		筒井 慎吾 (東京)	吉田 俊英 (山形)	榎戸 忠明 (栃木)
成年女子型		三村 由紀 (長野)	横山 久美 (兵庫)	上妻 千華 (山形)
少年女子型		西堀 裕子 (山形)	駒山 恭子 (福岡)	森田 佳寿子 (大阪)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	山形県	72.5	1	山形県	24.0
2	東京都	44.5	2	長野県	20.0
3	大阪府	29.0	3	大阪府	18.0
4	広島県	28.5	4	兵庫県	17.0
5	沖縄県	25.0	4	福岡県	17.0
6	群馬県	24.5	6	栃木県	15.0
7	山口県	24.0	6	石川県	15.0
8	栃木県	23.5	8	徳島県	14.0
			8	大分県	14.0

第48回国民体育大会

会場 三加茂町農業者トレーニングセンター
三加茂町立体育馆(徳島県)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	糸井 浩平 (香川)	藤田 典正 (大阪)	木村 幸広 (茨城)
	中量級	仁木 孝博 (鹿児島)	松元 和昭 (香川)	坂 荣孝 (京都)
	重量級	尾方 弘二 (京都)	池長 敏志 (東京)	池田 浩二 (大分)
	無差別級	崎山 幸一 (香川)	椎名志津男 (茨城)	長谷川伸一 (山梨)
	団体	香川県	大阪府	千葉県
成年男子型		阿部 良樹 (宮城)	松村 裕樹 (香川)	西村 知泰 (徳島)
少年男子組手		宮西 浩二 (香川)	小椋 了 (京都)	箱崎 智司 (東京)
成年女子型		横山 久美 (兵庫)	三村 由紀 (長野)	瀬戸口 妙子 (徳島) 久保原 千明 (香川)
少年女子型		駒山 恒子 (福岡)	橋本 純子 (香川)	渡辺 裕子 (徳島)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	香川県	71.0	1	香川県	22.5
2	徳島県	40.0	2	長野県	22.0
3	京都府	33.5	3	徳島県	21.5
4	大阪府	28.5	4	兵庫県	18.0
5	山梨県	27.5	4	福岡県	18.0
6	東京都	25.5	6	岐阜県	14.5
6	福岡県	25.5	7	山梨県	14.0
8	長野県	24.5	7	滋賀県	14.0

第49回国民体育大会

会場 岡崎中央総合公園総合体育馆(愛知県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	伊東 輝親 (山梨)	榎戸 哲也 (愛知)	山本晋一郎 (福岡)
	中量級	近藤 滿 (埼玉)	色川 智 (茨城)	貫名信行 (愛知)
	重量級	水月 晃 (熊本)	鈴木 浩暢 (愛知)	池田 清剛 (大阪)
	無差別級	清水 裕正 (東京)	竹ノ内 学 (鹿児島)	中村 典彦 (大阪)
	団体	福島県	愛知県	東京都
成年男子型		阿部 良樹 (宮城)	鈴木 剛 (愛知)	与儀 実勝 (沖縄) 高倉 秀次 (大分)
少年男子組手		宮西 亮 (福井)	又江原 敦浩 (神奈川)	中原 正和 (東京)
成年女子型		三村 由紀 (長野)	2位 横山久美(兵庫)	江口美香(愛知)
少年女子型		駒山 恒子 (福岡)	末永はるか (愛知)	湯田 匡江 (福島)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	愛知県	60.0	1	愛知県	23.5
2	大阪府	37.0	2	福島県	18.5
3	東京都	32.0	3	長野県	18.0
4	福島県	31.5	3	福岡県	18.0
5	福岡県	26.5	5	大阪府	17.0
6	山梨県	26.0	6	兵庫県	16.5
7	埼玉県	25.5	7	京都府	14.5
8	沖縄県	21.5	7	鳥取県	14.5

第50回国民体育大会

会場 下郷町大川ふるさと公園コミュニティーセンター(福島県)

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	新井寧樹 (福島)	宮西亮 (広島)	藤平敏治 (埼玉)
	中量級	織田達哉 (福島)	椎名志津男 (茨城)	古屋亜呂晴 (東京)
	重量級	二瓶靖 (福島)	水月晃 (熊本)	金澤伸明 (東京)
	無差別級	清水裕正 (東京)	可部裕文 (福島)	崎山幸一 (香川)
	団体	福島県	香川県	茨城県
成年男子形	阿部良樹 (宮城)	堀正浩 (福島)	与儀実勝 (沖縄)	
少年男子組手	扶蘇健太郎 (大阪)	梁瀬伸祐 (山形)	久富大輝 (長崎)	
成年女子形	三村由紀 (長野)	杉山裕美 (福島)	駒山恭子 (東京)	
少年女子形	湯田匡江 (福島)	新垣美紗子 (東京)	合田睦 (大阪)	

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	福島県	73.5	1	福島県	25.0
2	東京都	45.5	2	東京都	23.0
3	大阪府	39.5	3	大阪府	20.5
4	広島県	31.5	4	長野県	19.0
5	香川県	27.5	5	鳥取県	18.5
6	茨城県	25.5	6	広島県	14.5
7	京都府	24.0	7	千葉県	14.0
8	埼玉県	21.0	7	京都府	14.0

第51回国民体育大会

会場 庄原市総合体育館(広島県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	宮西亮 (広島)	西辻勝司 (大阪)	小椋了 (京都)
	中量級	島村和男 (広島)	秋吉偉二 (大阪)	平龍治 (鹿児島)
	重量級	水月晃 (熊本)	竹之内学 (広島)	亀剛彦 (神奈川)
	無差別級	清水裕正 (東京)	藤田幸雄 (千葉)	下花実 (広島)
	団体	広島県	東京都	栃木県
成年男子形	阿部良樹 (宮城)	影浦健一 (広島)	与儀実勝 (沖縄)	
少年男子組手	杉山俊輔 (神奈川)	吉本仁 (千葉)	山口晃史 (大阪)	
成年女子形	1位 上農真理(大阪)	1位 江指容子(広島)	若井敦子 (岐阜)	
少年女子形	1位 徳山奈美(大阪)	1位 三上彩香(広島)	新垣美紗子 (東京)	

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	広島県	74.0	1	大阪府	25.0
2	大阪府	53.5	1	広島県	25.0
3	東京都	41.0	3	東京都	20.0
4	千葉県	26.5	4	鳥取県	18.5
5	鹿児島県	26.0	5	岐阜県	16.0
6	京都府	25.5	6	山梨県	15.5
6	熊本県	25.5	7	福岡県	15.0
8	神奈川県	24.0	8	福島県	13.0

第52回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	西辻勝司 (大阪)	榎戸哲也 (栃木)	土居大介 (岡山)
	中量級	藤井栄治 (山口)	秋吉偉二 (大阪)	樋口大樹 (長野)
	重量級	国分利人 (千葉)	仁木孝博 (大阪)	水月晃 (熊本)
	団体	大阪府	神奈川県	千葉県
成年男子形		阿部良樹 (宮城)	長谷川行光 (山梨)	土屋秀人 (群馬)
成年女子組手		鍋城泉 (埼玉)	米田由公子 (大阪)	福島礼子 (大阪)
成年女子形		1位 若井敦子(岐阜)	駒山恭子(東京) 上農真理(大阪)	駒山恭子(東京) 若林春日(鳥取)
少年男子組手		安達善也 (山形)	松下憲一 (大阪)	坂田哲朗 (宮崎)
少年女子組手		奥田優子 (大阪)	笛有紀子 (栃木)	河崎美紀 (山口)
少年女子形		小野智香子 (大阪)	金城優子 (沖縄)	竹前智香子 (静岡)

会場 東大阪市立総合体育館(大阪府)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	大阪府	82.5	1	大阪府	40.5
2	京都府	35.0	2	栃木県	21.5
3	栃木県	28.5	3	沖縄県	19.5
4	東京都	28.0	4	鳥取県	18.5
5	千葉県	26.5	5	埼玉県	18.0
6	山梨県	26.0	6	岐阜県	17.5
7	神奈川県	24.0	6	京都府	17.5
7	山口県	24.0	8	神奈川県	17.0

第53回国民体育大会

会場 綾瀬市民スポーツセンター(神奈川県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	榎戸哲也 (栃木)	今井謙一 (奈良)	森下智之 (京都)
	中量級	藤井栄治 (山口)	松崎沢宣 (福井)	野田公也 (宮崎)
	重量級	亀剛彦 (神奈川)	土佐樹薺彦 (岩手)	国分利人 (千葉)
	団体	神奈川県	大阪府	東京都
成年男子形		阿部良樹 (宮城)	長谷川行光 (山梨)	土屋秀人(群馬) 山田健剛(神奈川)
成年女子組手		宮本佐知子 (神奈川)	藤岡映里 (大阪)	迫祐美 (青森)
成年女子形		若井敦子 (岐阜)	若林春日 (鳥取)	駒山恭子 (東京)
少年男子組手		本田和睦 (大阪)	江澤優歩 (神奈川)	羽弥田啓 (熊本)
少年女子組手		中山梨奈 (広島)	福井澄子 (大阪)	畠和加子 (福井)
少年女子形		諸岡奈央 (神奈川)	岡師千秋 (大分)	浅野真由美 (鳥取)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	神奈川県	64.5	1	神奈川県	31.0
2	大阪府	45.5	2	大阪府	28.0
3	東京都	39.0	3	鳥取県	23.0
4	群馬県	28.0	4	東京都	20.0
5	福井県	25.5	5	広島県	18.0
6	京都府	24.5	5	岐阜県	18.0
7	宮城県	23.0	7	茨城県	17.5
7	鳥取県	23.0	8	大分県	17.0

第54回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	榎戸哲也 (栃木)	新井寧樹 (茨城)	井窪智康 (山口)
	中量級	園田明成 (熊本)	三木貫嗣 (京都)	仁木孝博 (大阪)
	重量級	水月晃 (熊本)	国分利人 (千葉)	松崎沢宣 (福井)
	団体	熊本県	大阪府	東京都
成年男子形		阿部良樹 (宮城)	土屋秀人 (群馬)	長谷川行光 (山梨)
成年女子組手		鍋城泉 (熊本)	奥田優子 (大阪)	小笠原万記 (静岡)
成年女子形		若井敦子 (岐阜)	2位 駒山恭子(富山)若林春日(鳥取)	
少年男子組手		松久功 (岐阜)	角田栄作 (高知)	友貞太 (広島)
少年女子組手		奥家沙都美 (静岡)	水野庸子 (千葉)	梅澤絵美 (神奈川)
少年女子形		岡師千秋 (大分)	儀保綾李 (沖縄)	諸岡奈央 (神奈川)

会場 阿蘇町立体育馆(熊本県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	熊本県	54.0	1	神奈川県	27.0
2	大阪府	36.5	2	熊本県	25.0
3	宮城县	33.0	3	静岡県	24.0
4	東京都	27.5	4	大阪府	21.0
5	神奈川県	27.0	5	大分県	20.5
6	静岡県	26.5	6	沖縄県	19.0
6	千葉県	26.5	6	富山県	19.0
8	岐阜県	26.0	8	岐阜県	18.0

第55回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	山本晋一郎 (富山)	井窪智康 (山口)	藤村卓樹 (大阪)
	中量級	樋口大樹 (長野)	松久功 (岐阜)	山口晃史 (大阪)
	重量級	金澤伸明 (東京)	瀬川一生 (石川)	松崎沢宣 (富山)
	団体	富山県	東京都	福岡県
成年男子形		土屋秀人 (群馬)	藤本治豪 (東京)	古川哲也(新潟) 与儀実勝(沖縄)
成年女子組手		朴原美智代 (京都)	高橋優子 (群馬)	小笠原万記 (静岡)
成年女子形		駒山恭子 (富山)	林里奈 (東京)	豊見城あづさ (沖縄)
少年男子組手		寺本昌弘 (京都)	中谷剛之 (富山)	本村寿規 (岡山)
少年女子組手		木部加奈美 (京都)	梅本詠子 (岡山)	三上茉莉子 (兵庫)
少年女子形		山口綾野 (大阪)	藤野有紀 (兵庫)	荒賀知子 (京都)

会場 上市町総合体育馆(富山县)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	富山県	58.5	1	京都府	32.0
2	京都府	46.0	2	兵庫県	27.0
3	東京都	44.0	3	富山県	23.5
4	大阪府	34.0	4	大阪府	22.0
5	群馬県	27.5	5	群馬県	19.5
6	兵庫県	27.0	6	大分県	17.5
7	岡山県	25.5	7	東京都	17.0
8	山口県	24.5	7	岡山県	17.0

第56回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

種目	順位	1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	茅原史穏 (岡山)	貫名正樹 (愛知)	今井謙一 (大阪)
	中量級	本間健一 (滋賀)	安達善也 (山形)	仁木孝博 (鹿児島)
	重量級	松崎沢宣 (富山)	細貝武司 (東京)	志水亮介 (京都)
	団体	宮城県	茨城県	大阪府
成年男子形		阿部良樹 (宮城)	土居秀人 (群馬)	長谷川行光 (山梨)
成年女子組手		藤岡映里 (宮城)	奥田優子 (大阪)	小笠原万記 (静岡)
成年女子形		若井敦子 (岐阜)	若林春日 (鳥取)	豊見城あづさ (沖縄)
少年男子組手		伊原圭太 (大阪)	開沼研人 (山形)	小池英斗 (東京)
少年女子組手		佐藤祐香 (宮城)	野口希 (大阪)	廣中由貴美 (山口)
少年女子形		荒賀知子 (京都)	大澤美論季 (神奈川)	西村未央 (宮城)

会場 大河原町総合体育館(宮城県)

(総合成績表)

順位	男女総合		女子総合		
	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	宮城県	55.5	1	宮城県	37.0
2	大阪府	45.5	2	大阪府	24.0
3	東京都	33.0	3	静岡県	25.5
4	京都府	29.0	4	岐阜県	20.5
5	山梨県	28.0	4	京都府	20.5
6	岐阜県	25.5	6	神奈川県	17.0
7	茨城県	25.5	6	山梨県	17.0
8	山形県	24.0	6	鳥取県	17.0

第57回国民体育大会

会場 高知市東部運動場屋内競技場(高知県)

(総合成績表)

種目	順位	1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	今井謙一 (大阪)	谷本俊彦 (高知)	榎戸哲也 (栃木)
	中量級	森敏浩 (福岡)	片岡優一 (高知)	仁木孝博 (鹿児島)
	重量級	本川修司 (長崎)	土佐樹薺彥 (埼玉)	藤井栄治 (山口)
	団体	広島県	埼玉県	高知県
成年男子形		古川哲也 (新潟)	長谷川行光 (山梨)	水町賢司 (高知)
成年女子組手		藤岡映里 (宮城)	小笠原万記 (静岡)	本間絵美子 (滋賀)
成年女子形		若井敦子 (岐阜)	豊見城あづさ (沖縄)	諸岡奈央 (神奈川)
少年男子組手		井渕智 (大阪)	椎葉晴揮 (京都)	土居千真 (高知)
少年女子組手		荒賀知子 (京都)	秋月梨江 (高知)	新井彩可 (群馬)
少年女子形		荒賀知子 (京都)	時岡由佳 (大阪)	本田里美 (東京)

順位	男女総合		女子総合		
	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	高知県	60.0	1	京都府	26.0
2	大阪府	44.0	2	高知県	23.0
3	京都府	35.5	3	静岡県	21.0
4	埼玉県	32.5	4	宮城県	20.5
5	東京都	27.0	5	大阪府	19.5
6	宮城県	25.5	6	東京都	18.5
7	広島県	24.0	7	岐阜県	18.0
8	静岡県	23.5	8	沖縄県	17.0

第58回国民体育大会

会場 アクトシティ浜松展示イベントホール(静岡県)

(個人・団体戦成績表)

種目	順位	1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	藤村卓樹 (埼玉)	斎藤潤也 (東京)	今井謙一 (大阪)
	中量級	仁木孝博 (鹿児島)	森敏浩 (福岡)	松久功 (岐阜)
	重量級	金澤伸明 (東京)	国分利人 (千葉)	亀剛彦 (神奈川)
	団体	福岡県	京都府	岡山県
成年男子形		土屋秀人 (群馬)	長谷川行光 (山梨)	古川哲也 (新潟)
成年女子組手		奥田優子 (大阪)	小笠原万記 (静岡)	前嶋小百合 (埼玉)
成年女子形		若林春日 (鳥取)	豊見城あづさ (沖縄)	諸岡奈央 (神奈川)
少年男子組手		水野高士 (京都)	大友祐貴 (宮城)	平石雄也 (静岡)
少年女子組手		阪本静佳 (静岡)	佐藤祐香 (宮城)	新井彩可 (群馬)
少年女子形		酒居芙美 (和歌山)	神原良実 (岐阜)	田中円梨 (大阪)

順位	男女総合		女子総合		
	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	静岡県	43.5	1	静岡県	30.0
2	福岡県	41.0	2	埼玉県	26.0
3	埼玉県	39.0	3	群馬県	21.0
3	京都府	39.0	3	大阪府	21.0
5	岡山県	33.0	5	沖縄県	19.5
6	千葉県	29.5	6	奈良県	18.0
6	大阪府	29.5	6	和歌山県	18.0
8	群馬県	29.0	6	鳥取県	18.0

第59回国民体育大会

会場 上里町民体育館(埼玉県)

(総合成績表)

種目	順位	1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	藤村卓樹 (埼玉)	茅原史穏 (岡山)	川野栄策 (愛知)
	中量級	永木伸児 (岡山)	青柳隼康 (千葉)	森敏浩 (福岡)
	重量級	松久功 (岐阜)	土佐樹薈彥 (埼玉)	松崎沢宣 (富山)
	団体	岡山県	東京都	埼玉県
成年男子形		片田貴士 (埼玉)	土屋秀人 (群馬)	長谷川行光 (山梨)
成年女子組手		荒賀知子 (京都)	本間絵美子 (滋賀)	奥田優子 (奈良)
成年女子形		豊見城あづさ (沖縄)	若林春日 (鳥取)	諸岡奈央 (神奈川)
少年男子組手		蔵内徹 (埼玉)	甲斐健太 (宮崎)	西村洋輝 (岡山)
少年女子組手		高野恵子 (千葉)	藤原菜希 (大阪)	山下千尋 (和歌山)
少年女子形		坂口奈央 (埼玉)	村田絢子 (神奈川)	矢野彩 (愛媛)

順位	男女総合		女子総合		
	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	埼玉県	77.0	1	京都府	28.0
2	岡山県	55.0	2	埼玉県	25.5
3	大阪府	39.5	3	神奈川県	23.0
4	東京都	33.5	4	大阪府	22.0
5	京都府	30.5	5	沖縄県	20.5
6	群馬県	29.5	6	千葉県	18.0
7	奈良県	26.0	7	滋賀県	17.0
8	神奈川県	25.5	7	鳥取県	17.0

第60回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	茅原史穏 (岡山)	川野栄策 (愛知)	土居慎郁 (宮崎)
	中量級	永木伸児 (岡山)	青柳隼康 (千葉)	福田淨円 (大分)
	重量級	井原圭太 (大阪)	志水亮介 (東京)	松久功 (岐阜)
	団体	岡山県	秋田県	大阪府
成年男子形		古川哲也 (新潟)	長谷川行光 (山梨)	山本和貴 (群馬)
成年女子組手		荒賀知子 (京都)	猿田益美 (茨城)	本間絵美子 (滋賀)
成年女子形		諸岡奈央 (神奈川)	清水由佳 (茨城)	若林春日 (鳥取)
少年男子組手		井出義仁 (大阪)	北原栄五郎 (奈良)	西村拓也 (兵庫)
少年女子組手		鈴木杏奈 (千葉)	南部美保 (岡山)	吉田亜紗美 (群馬)
少年女子形		山本里奈 (群馬)	寺澤慶子 (岐阜)	安原法子 (岡山)

会場 J F E 倉敷体育館(岡山県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	岡山県	75.5	1	岡山県	25.5
2	大阪府	54.0	2	茨城県	24.0
3	東京都	39.5	2	群馬県	24.0
4	秋田県	33.5	4	千葉県	20.5
5	群馬県	30.0	4	神奈川県	20.5
6	千葉県	27.5	4	京都府	20.5
7	神奈川県	25.5	7	大阪府	17.5
7	新潟県	25.5	8	岐阜県	17.0
7	岐阜県	25.5			
7	京都府	25.5			

第61回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	井出義仁 (大阪)	岸本将義 (兵庫)	龜山歩 (宮城)
	中量級	平山真也 (兵庫)	福田淨円 (大分)	青柳隼康 (千葉)
	重量級	松久功 (岐阜)	田島知英 (兵庫)	森敏浩 (福岡)
	団体	岐阜県	岡山県	兵庫県
成年男子形		片田貴士 (埼玉)	神宮隼人 (兵庫)	古川哲也 (新潟)
成年女子組手		本間絵美子 (滋賀)	新井彩可 (群馬)	前嶋小百合 (埼玉)
成年女子形		稻垣宏美 (兵庫)	若林春日 (鳥取)	豊見城あづさ (沖縄)
少年男子組手		荒賀龍太郎 (京都)	豊間根雷 (神奈川)	飯村吏毅哉 (茨城)
少年女子組手		柴山恵里香 (千葉)	吉井苑香 (兵庫)	宮本優 (宮崎)
少年女子形		柴山恵里香 (千葉)	藤井綾 (兵庫)	梶川凜美 (大阪)

会場 豊岡市立出石中学校体育館(兵庫県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	兵庫県	81.5	1	兵庫県	34.5
2	大阪府	51.5	2	千葉県	26.0
3	岐阜県	42.0	2	大阪府	26.0
4	岡山県	41.0	4	沖縄県	18.5
5	埼玉県	34.0	5	滋賀県	18.0
6	千葉県	32.0	6	岡山県	17.5
7	群馬県	29.5	7	群馬県	17.0
7	神奈川県	29.5	7	鳥取県	17.0

第62回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	藤元経大 (秋田)	井手義仁 (大阪)	土井一平 (大分)
	中量級	浅野修 (秋田)	松久功 (岐阜)	青柳隼康 (千葉)
	重量級	志水亮介 (京都)	小野秀明 (秋田)	森敏浩 (福岡)
組手団体戦(男女混成)				
		大分県	秋田県	岐阜県
成年男子形				
		古川哲也 (新潟)	片田貴士 (山梨)	栗原一晃 (茨城)
成年女子組手				
		片山晴香 (兵庫)	藤原菜希 (大阪)	阪本静佳 (静岡)
成年女子形				
		諸岡奈央 (神奈)	若林春日 (鳥取)	稻垣宏実 (兵庫)
少年男子組手				
		荒賀龍太郎 (京都)	篠原浩人 (大阪)	佐藤裕也 (埼玉)
少年女子組手				
		松野加奈 (広島)	吉井苑香 (兵庫)	村越美紀 (静岡)
少年女子形				
		梶川凜美 (大阪)	深作世里乃 (茨城)	松浦早希 (山梨)

会場 にかほ市象潟体育館(秋田県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	秋田県	64.0	1	兵庫県	31.0
2	大阪府	49.0	2	大阪府	30.0
3	大分県	45.0	3	神奈川県	25.5
4	岐阜県	40.0	4	静岡県	24.5
5	兵庫県	33.5	5	広島県	20.5
6	京都府	31.0	6	茨城県	19.5
7	茨城県	30.5	7	鳥取県	19.5
7	神奈川県	30.5	8	秋田県	17.5

第63回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	井出義仁 (大阪)	土井一平 (大分)	藤村卓樹 (埼玉)
	中量級	福田淨円 (大分)	中村隆輔 (石川)	青柳隼康 (千葉)
	重量級	井渕智 (山口)	三浦正義 (北海道)	香川幸允 (福島)
組手団体戦(男女混成)				
		大分県	大阪府	京都府
成年男子形				
		古川哲也 (新潟)	曳汐和紀 (大分)	桑子和也 (愛知)
成年女子組手				
		小林実希 (三重)	岡野愛理 (大分)	辻村梓 (香川)
成年女子形				
		諸岡奈央 (神奈川)	岡師千秋 (大分)	酒居芙美 (京都)
少年男子組手				
		荒賀龍太郎 (京都)	内田雄大 (大分)	島田宗幸 (宮崎)
少年男子形				
		宮崎健太 (大分)	前田尚輝 (京都)	大木貴博 (千葉)
少年女子組手				
		渡部友華 (兵庫)	吉田梨理子 (京都)	大野ひかる (大分)
少年女子形				
		大野ひかる (大分)	鶴山千紗 (大阪)	松浦早希 (山梨)

会場 ダイハツ九州アリーナ(大分県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	大分県	117.5	1	大分県	38.0
2	京都府	70.5	2	京都府	23.0
3	大阪府	67.5	3	山梨県	21.0
4	埼玉県	43.5	4	神奈川県	20.5
5	千葉県	37.0	4	兵庫県	20.5
6	神奈川県	33.0	6	三重県	18.0
7	新潟県	30.5	7	青森県	17.5
8	岐阜県	27.5	8	大阪府	17.0

第64回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	矢島才 (新潟)	平山真也 (茨城)	井出義仁 (大阪)
	中量級	谷竜一 (京都)	篠原浩人 (大阪)	茅原史穂 (岡山)
	重量級	荒賀龍太郎 (京都)	井渕智 (山口)	国吉真太郎 (岡山)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		大阪府	新潟県	京都府
成年女子形		古川哲也 (新潟)	栗原一晃 (茨城)	新馬場一世 (京都)
成年女子組手		加藤智弘 (新潟)	吉田梨理子 (京都)	小林実希 (三重)
成年女子形		宇佐美里香 (鳥取)	渡辺由希 (東京)	酒居芙美 (京都)
少年男子組手		永田大貴 (新潟)	荒賀慎太郎 (京都)	原田龍 (群馬)
少年男子形		篠原貴哉 (新潟)	戸田大輝 (埼玉)	木戸章浩 (宮城)
少年女子組手		藤ノ木恵美 (新潟)	五明真実子 (神奈川)	門屋安里奈 (山梨)
少年女子形		鶴山千紗 (大阪)	大野ひかる (大分)	藤ノ木恵美 (新潟)

会場 燕市民体育館(新潟県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	新潟県	109.0	1	新潟県	34.5
2	京都府	92.0	2	京都府	28.0
3	大阪府	86.0	3	大阪府	25.5
4	東京都	44.5	4	山梨県	21.0
4	岡山県	44.5	5	鳥取県	18.0
6	山梨県	33.5	6	東京都	17.0
7	千葉県	32.5	6	神奈川県	17.0
8	埼玉県	32.0	6	大分県	17.0

第65回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	伊藤大地 (千葉)	米山英弥 (岡山)	清水良介 (東京)
	中量級	青柳隼康 (千葉)	谷竜一 (京都)	西内真由 (宮崎)
	重量級	荒賀龍太郎 (京都)	井渕智 (山口)	松久功 (岐阜)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		京都府	千葉県	大阪府
成年女子組手		大木格 (山梨)	栗原一晃 (茨城)	新馬場一世 (岐阜)
成年女子形		柴山恵理香 (千葉)	宮本優 (福岡)	本間絵美子 (岐阜)
成年女子形		宇佐美里香 (鳥取)	酒居芙美 (京都)	松谷知美 (千葉)
少年男子組手		金澤亜門 (千葉)	鹿村裕明 (大阪)	小原健太郎 (東京)
少年男子形		蛭田将暉 (千葉)	堀庭滉平 (大阪)	中園拓也 (福岡)
少年女子組手		植草歩 (千葉)	中村しおり (岡山)	廣瀬まり (東京)
少年女子形		大野ひかる (大分)	河内唯 (大阪)	清和田雅美 (千葉)

会場 浦安市運動公園総合体育館(千葉県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	千葉県	110.0	1	千葉県	38.0
2	京都府	83.0	2	鳥取県	23.0
3	大阪府	68.5	3	京都府	21.0
4	東京都	50.5	4	大阪府	20.5
5	神奈川県	40.0	4	大分県	20.5
6	岡山県	39.0	6	山梨県	18.0
7	山梨県	30.5	7	岡山県	17.5
8	青森県	25.0	8	福岡県	17.0
8	埼玉県	25.0			

第66回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	遠山 将平 (長崎)	井出 義仁 (岐阜)	佐々木廉太郎 (宮城)
	中量級	谷 竜一 (京都)	宮本 尚 (山口)	篠原 浩人 (大阪)
	重量級	荒賀龍太郎 (京都)	井 渕 智 (山口)	松久功 (岐阜)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		大阪府	山 口 県	東 京 都
成年女子形		長谷川 匠 (山口)	大木 格 (山梨)	新馬場 一世 (岐阜)
成年女子組手		門屋安里奈 (山梨)	吉田梨理子 (京都)	宮本 優 (福岡)
成年女子形		宇佐美里香 (鳥取)	萩原知佐 (山梨)	井上和代 (愛媛)
少年男子組手		荒賀慎太郎 (京都)	山縣弘朋 (山口)	保月諒真 (兵庫)
少年男子形		蛭田 将暉 (千葉)	藤田健太郎 (山口)	堀庭滉平 (大阪)
少年女子組手		仁見香奈絵 (山口)	東海志保 (京都)	山田沙羅 (東京)
少年女子形		清水希容 (大阪)	古川かれん (山梨)	磯村美季 (山口)

会場 長門総合体育館(山口県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	山口県	105.0	1	山口県	34.0
2	大阪府	80.0	2	山梨県	32.0
3	京都府	66.5	3	京都府	24.0
4	東京都	53.5	4	愛媛県	21.0
5	山梨県	41.5	5	東京都	18.5
6	熊本県	40.0	6	大阪府	18.0
7	宮城県	33.5	6	鳥取県	18.0
8	大分県	30.0	6	福岡県	18.0

第67回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	井出 義仁 (岐阜)	船橋 武士 (奈良)	川野 龍虎 (愛知)
	中量級	篠原 浩人 (大阪)	松久 玄 (岐阜)	谷 竜一 (京都)
	重量級	荒賀龍太郎 (京都)	松久功 (岐阜)	近藤大地 (兵庫)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		京都府	岐阜県	東京都
成年女子組手		新馬場一世 (岐阜)	玉城達也 (奈良)	金井隼人 (神奈)
成年女子形		本間絵美子 (岐阜)	宮本 優 (福岡)	小林実希 (東京)
少年男子組手		宇佐美里香 (鳥取)	清水希容 (大阪)	大野ひかる (大分)
少年男子形		西村 拳 (宮崎)	今尾 光 (大阪)	東出隆誠 (青森)
少年女子組手		福永貴都 (岐阜)	神子靖和 (千葉)	年代海里 (愛知)
少年女子形		東海志保 (京都)	山田沙羅 (東京)	沖田理奈 (熊本)
少年女子形		古川かれん (山梨)	大西可奈子 (岐阜)	中西夏輝 (兵庫)

会場 多治見市総合体育館(岐阜県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	岐阜県	108.0	1	岐阜県	30.0
2	京都府	74.5	2	東京都	23.0
3	東京都	55.5	3	大分県	21.0
4	大分県	48.5	4	山梨県	20.5
5	大阪府	34.5	4	京都府	20.5
5	兵庫県	34.5	6	鳥取県	18.0
7	青森県	33.5	7	静岡県	17.5
8	宮城県	32.5	7	宮崎県	17.5

第68回国民体育大会

会場 日野市市民の森ふれあいホール（東京都）

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	荒賀慎太郎 (京都)	佐合尚人 (東京)	川野龍虎 (愛知)
	中量級	渡邊大輔 (東京)	飯村吏毅哉 (茨城)	篠原浩人 (大阪)
	重量級	香川幸允 (東京)	荒賀龍太郎 (京都)	近藤大地 (兵庫)
組手団体戦(男女混成)	東京都	京都府	静岡県	
成年男子形	喜友名諒 (沖縄)	新馬場一世 (岐阜)	大木格 (山梨)	
成年女子組手	小林実希 (東京)	本間絵美子 (岐阜)	東海志保 (京都)	
成年女子形	清水希容 (大阪)	柏岡鈴香 (和歌山)	時岡由佳 (岐阜)	
少年男子組手	西村拳 (宮崎)	末廣祥彥 (東京)	船橋真道 (大阪)	
少年男子形	堀庭裕平 (大阪)	村田望留 (山梨)	鈴木達也 (東京)	
少年女子組手	宮原美穂 (東京)	篠原渚 (大阪)	鈴木眞弥 (神奈川)	
少年女子形	古川かれん (山梨)	大矢真未 (東京)	佐伯志帆 (大阪)	

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	東京都	114.0	1	東京都	38.0
2	京都府	76.0	2	大阪府	31.0
3	大阪府	53.5	3	岐阜県	23.0
4	静岡県	50.0	4	山梨県	20.5
5	岐阜県	47.5	5	神奈川県	18.5
6	山梨県	41.0	6	和歌山県	17.0
7	埼玉県	37.5	7	京都府	16.0
8	神奈川県	33.5	8	宮城県	15.0
			8	新潟県	15.0
			8	長野県	15.0
			8	静岡県	15.0
			8	兵庫県	15.0
			8	大分県	15.0
			8	宮崎県	15.0

第69回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	荒賀慎太郎 (京都)	遠山将平 (長崎)	船橋真道 (大阪)
	中量級	宮川源太 (長崎)	宮本大希 (福岡)	藤澤貴樹 (大分)
	重量級	谷竜一 (京都)	溝口弘樹 (大阪)	近藤大地 (兵庫県)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形				
成年女子組手				
成年女子形				
少年男子組手				
少年男子形				
少年女子組手				
少年女子形				

会場 佐世保市体育文化館(長崎県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	長崎県	114.5	1	長崎県	37.0
2	山口県	58.0	2	岐阜県	24.0
3	宮崎県	53.5	3	大阪府	20.5
4	岐阜県	46.0	4	北海道	18.5
5	東京都	43.0	4	山口県	18.5
6	京都府	41.5	6	東京都	18.0
7	大阪府	40.5	6	長野県	18.0
8	宮城県	37.5	8	山梨県	17.5
			8	静岡県	17.5
			8	兵庫県	17.5

第70回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	荒賀慎太郎 (京都)	仲程一織 (沖縄)	遠山大輔 (千葉)
	中量級	北原暉人 (和歌山)	篠原浩人 (大阪)	宮本大希 (福岡)
	重量級	荒賀龍太郎 (京都)	山下僚也 (三重)	鹿村裕明 (和歌山)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形				
成年女子組手				
成年女子形				
少年男子組手				
少年男子形				
少年女子組手				
少年女子形				

会場 白浜町立総合体育館(和歌山県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	和歌山県	94.0	1	山梨県	29.0
2	京都府	76.0	2	和歌山県	27.5
3	大阪府	62.5	3	大阪府	25.5
4	神奈川県	51.0	4	神奈川県	20.5
5	沖縄県	44.5	5	大分県	18.5
6	山梨県	36.5	6	茨城県	17.0
7	宮崎県	35.0	6	静岡県	17.0
8	兵庫県	32.5	6	沖縄県	17.0

第71回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	船橋 真道 (大阪)	北山 到 (岩手)	仲程一織 (沖縄)
	中量級	葭矢 雄太 (大阪)	佐々木 優太 (岩手)	中島 啓太 (京都)
	重量級	石塚 将也 (岩手)	工藤 開 (大阪)	釜口 幸樹 (京都)
組手団体戦(男女混成)				
		山口 県	東京 都	岩手 県
成年男子形				
		在本 幸司 (岩手)	喜友名 諒 (沖縄)	新馬場 一世 (岐阜)
成年女子組手				
		齊藤 綾夏 (山口)	東海志保 (京都)	五明真実子 (岐阜)
成年女子形				
		清水 希容 (大阪)	大野ひかる (大分)	岩本衣美里 (北海道)
少年男子組手				
		立花 彪貴 (兵庫)	崎山 優成 (香川)	石原 雅大 (山梨)
少年男子形				
		山中 望未 (埼玉)	富澤 拳真 (岩手)	田中透也 (京都)
少年女子組手				
		八頭 司明 (宮崎)	角 優里 (静岡)	尾立佳菜子 (大阪)
少年女子形				
		宇海水 稔 (山梨)	尾野 真歩 (東京)	籐本 光咲 (石川)

会場 岩手県営武道館(岩手県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	岩手県	94.5	1	大阪府	26.5
2	大阪府	64.5	2	岩手県	25.0
3	東京都	62.0	3	山梨県	23.0
4	山口県	58.0	4	宮崎県	20.5
5	京都府	55.0	5	東京都	19.5
6	山梨県	54.0	5	京都府	19.5
7	岐阜県	39.5	5	大分県	19.5
8	長崎県	27.5	8	岐阜県	18.5

第72回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	佐合 亮太 (東京)	水野 泰輔 (愛媛)	梶村 侑哉 (香川)
	中量級	村上 雅浩 (愛媛)	葭矢 雄太 (愛知)	吉村 文太 (大阪)
	重量級	本田 哲也 (愛媛)	安藤 大騎 (兵庫)	大迫 瞳 (福井)
組手団体戦(男女混成)				
		愛媛 県	東京 都	香川 県
成年男子形				
		西山 走 (岡山)	堀庭 裕平 (大阪)	西原 啓太 (愛媛)
成年女子組手				
		川村 菜摘 (愛媛)	染谷 真有美 (茨城)	石原 佑夏 (兵庫)
成年女子形				
		田中美佐稀 (岐阜)	紺屋 紗也乃 (愛媛)	宇海水 稔 (長野)
少年男子組手				
		園田 雅人 (愛媛)	空閑 翔大 (奈良)	南友之輔 (奈良)
少年男子形				
		山中 望未 (埼玉)	菊池 凌之輔 (群馬)	大畠虎太郎 (広島)
少年女子組手				
		澤江 優月 (山梨)	久住呂有紀 (東京)	谷沢 純香 (静岡)
少年女子形				
		石橋 咲織 (神奈川)	畠山 久留実 (大阪)	大内 美里沙 (山梨)

会場 伊予三島運動公園体育館(愛媛県)
(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	愛媛県	112.0	1	愛媛県	30.0
2	東京都	60.0	2	山梨県	24.0
3	香川県	48.5	3	長野県	21.0
4	福井県	46.0	4	岐阜県	20.5
5	大阪府	41.0	5	京都府	20.0
6	岡山県	38.0	6	茨城県	19.5
7	京都府	27.5	7	静岡県	18.5
7	山口県	27.5	8	神奈川県	18.0

第73回国民体育大会

会場 敦賀市総合運動公園体育館（福井県）

(総合成績表)

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	前野晃撮 (福井)	明吉洸樹 (福岡)	磯拓海 (東京)
	中量級	大迫睦 (福井)	五明宏人 (神奈川)	立花彪貴 (兵庫)
	重量級	崎山優成 (香川)	石濱直鴻 (福井)	飯村吏毅哉 (熊本)
組手団体戦(男女混成)				
		福井県	香川県	大阪府
成年男子形	本一将 (千葉)	小崎太暮 (福井)	大畠虎太郎 (広島)	
成年女子組手	片山文香 (福井)	染谷真有美 (茨城)	中江真矢 (京都)	
成年女子形	大野ひかる (大分)	岩本衣美里 (北海道)	中川来望 (福井)	
少年男子組手	森浩人 (福井)	千葉良樹 (石川)	加藤拓 (静岡)	
少年男子形	田中透也 (京都)	栗田歩 (福井)	江原琉一 (香川)	
少年女子組手	澤江優月 (山梨)	山内花菜 (福井)	中川麻鈴 (香川)	
少年女子形	森本莉菜 (大阪)	山田和花 (埼玉)	大内美里沙 (山梨)	

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	福井県	121.0	1	福井県	36.0
2	香川県	65.0	2	山梨県	26.5
3	大阪府	55.5	3	京都府	21.0
4	宮城県	35.0	4	大阪府	18.0
5	熊本県	33.5	4	大分県	18.0
6	千葉県	33.0	6	群馬県	17.5
7	山梨県	31.5	6	静岡県	17.5
7	京都府	31.5	6	岐阜県	17.5

第74回国民体育大会

会場 牛久市運動公園体育館（茨城県）

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	藤原丈士 (茨城)	池澤海 (千葉)	石原雅大 (神奈川)
	中量級	染谷隆嘉 (茨城)	中野壮一郎 (京都)	宮崎佑介 (千葉)
	重量級	飯村吏毅哉 (熊本)	安藤大騎 (兵庫)	山下僚也 (三重)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形	香川県	埼玉県	京都府	
	西山走 (大分)	栗原秀元 (茨城)	在本幸司 (岩手)	
成年女子組手	染谷真有美 (茨城)	佐尾瑠衣花 (奈良)	谷沢純香 (静岡)	
成年女子形	大野ひかる (大分)	遠藤千夏 (茨城)	石橋咲織 (神奈川)	
少年男子組手	平田京 (福井)	武田風人 (京都)	菅谷斗夢 (茨城)	
少年男子形	舟田葵 (山梨)	赤坂風太 (茨城)	日比裕太 (大阪)	
少年女子組手	大西凪 (大阪)	嶋田さらら (千葉)	篠原鈴乃 (茨城)	
少年女子形	大内美里沙 (山梨)	石塚颯綺 (茨城)	岡田愛結 (兵庫)	

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	茨城県	86.5	1	茨城県	38.0
2	京都府	61.5	2	神奈川県	23.5
3	大阪府	56.5	3	奈良県	22.0
4	香川県	55.0	4	大阪府	20.5
5	埼玉県	52.5	5	千葉県	19.5
6	神奈川県	44.5	6	静岡県	18.5
7	山梨県	43.5	6	兵庫県	18.5
8	奈良県	34.5	8	山梨県	18.0
			8	大分県	18.0

第75回国民体育大会（中止）

会場 薩摩川内市総合運動公園総合体育館（鹿児島県）

（総合成績表）

（個人・団体戦成績表）

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級			
	中量級			
	重量級			
組手団体戦（男女混成）				
成年男子形				
成年女子組手				
成年女子形				
少年男子組手				
少年男子形				
少年女子組手				
少年女子形				

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		

第76回国民体育大会（中止）

会場 四日市市総合体育館（三重県）

（総合成績表）

（個人・団体戦成績表）

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級			
	中量級			
	重量級			
組手団体戦（男女混成）				
成年男子形				
成年女子組手				
成年女子形				
少年男子組手				
少年男子形				
少年女子組手				
少年女子形				

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		

第77回国民体育大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	池澤 海 (千葉)	芝本 航矢 (東京)	佐合 尚人 (栃木)
	中量級	中野 壮一朗 (京都)	片岡 大樹 (東京)	伊藤 鳩輝 (神奈川)
	重量級	森 優太 (神奈川)	宮崎 光 (千葉)	鳴田 力斗 (埼玉)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		栃木県	東京都	福岡県
西山 走 (大分)		本龍二 (栃木)	一本 (千葉)	将
成年女子組手		澤江 優月 (栃木)	小堂 利奈 (京都)	永井 カンナ (静岡)
成年女子形		大野 ひかる (大分)	清水 那月 (群馬)	石橋 咲織 (佐賀)
少年男子組手		水野 朝陽 (新潟)	池田 刻斗 (大阪)	河村 啓太郎 (京都)
少年男子形		黄木 勇人 (千葉)	加藤 大誠 (山梨)	土橋 輝太郎 (大阪)
少年女子組手		崎山 紗 (香川)	久保田 歩 (東京)	江尻 ふみ (岐阜)
少年女子形		古瀬 智菜 (大阪)	福岡 夢心 (兵庫)	佐藤 幸 (栃木)

会場 栃木県立県南体育館(栃木県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	栃木県	77.0	1	栃木県	24.0
2	東京都	71.0	2	群馬県	22.0
3	京都府	51.0	3	大阪府	20.5
4	大阪府	48.5	4	東京都	19.5
5	福岡県	45.0	5	静岡県	18.5
6	千葉県	44.0	6	香川県	18.0
7	鹿児島県	37.5	6	大分県	18.0
8	宮城県	30.0	8	京都府	17.0
			8	兵庫県	17.0

特別国民体育大会

会場 薩摩川内市総合運動公園総合体育館(鹿児島県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	高橋 遥音 (大分県)	芝本 航矢 (東京都)	山本 翔和 (福岡県)
	中量級	西村 拳 (宮崎県)	北代 涼馬 (福岡県)	弓削 慶介 (鹿児島県)
	重量級	森 優太 (神奈川県)	山下 慶人 (鹿児島県)	山下 僚也 (佐賀県)
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形		鹿児島県	京都府	香川県
西山 走 (大分県)		下村 世連 (鹿児島県)	阿部 健地 (埼玉県)	
成年女子組手		寺澤 紗良 (岐阜県)	鈴木 真弥 (鹿児島県)	松村 亜来 (熊本県)
成年女子形		大野 ひかる (大分県)	東佐江子 (岐阜県)	岩本 衣美里 (鹿児島県)
少年男子組手		阪井 将太 (香川県)	渡部 空夢 (滋賀県)	山脇 勇希 (大阪府)
少年男子形		大原 健太 (東京都)	荒川 大悟 (鹿児島県)	中島 池尊 (大阪府)
少年女子組手		山口 麗 (山梨県)	野村 怜菜 (大阪府)	崎山 紗 (香川県)
少年女子形		高田 あづさ (香川県)	村山 ほのか (群馬県)	古瀬 智菜 (大阪府)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	鹿児島県	100.0	1	岐阜県	30.0
2	香川県	62.0	2	鹿児島県	28.0
3	京都府	47.5	3	大阪府	25.5
4	山梨県	45.5	4	香川県	24.0
5	大阪府	45.0	5	静岡県	22.5
6	福岡県	35.5	6	山梨県	20.5
7	大分県	34.0	7	群馬県	19.5
8	佐賀県	33.5	8	大分県	18.0

第78回国民スポーツ大会

(個人・団体戦成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級	橋本 大夢 (佐賀県)	芝本 航矢 (東京都)	高橋 遥音 (大分県)
	中量級	小崎 友基 (佐賀県)	南 元希 (大阪府)	豊田 陽也 (岐阜県)
	重量級	山下 僅也 (佐賀県)	崎山 優成 (香川県)	山内 健太郎 (長崎県)
組手団体戦(男女混成)	佐賀県	岐阜県	京都府	
成年男子形	西山 走 (大分県)	本 一将 (千葉県)	藤田 開士 (佐賀県)	
成年女子組手	島 愛梨 (佐賀県)	寺澤 紗良 (岐阜県)	池田 真白 (北海道)	
成年女子形	石橋 咲織 (佐賀県)	尾野 真歩 (東京都)	東 佐江子 (岐阜県)	
少年男子組手	渡部 空夢 (滋賀県)	宮野 煌太 (新潟県)	藤原 聖 (香川県)	
少年男子形	中島 汎尊 (大阪府)	黒田 柏琉 (香川県)	永渕 倖弥 (佐賀県)	
少年女子組手	高橋 わかば (山梨県)	牟田 悠姫 (佐賀県)	出嶋 美月 (神奈川県)	
少年女子形	村山 ほのか (群馬県)	宮崎 祥歩 (佐賀県)	永井 天舞 (山梨県)	

会場 鳥栖市民体育館(佐賀県)

(総合成績表)

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1	佐賀県	121.0	1	佐賀県	40.0
2	岐阜県	66.5	2	山梨県	24.0
3	京都府	40.0	3	群馬県	23.0
3	大阪府	40.0	3	岐阜県	23.0
5	兵庫県	37.5	5	大阪府	22.5
6	香川県	35.0	6	東京都	17.0
7	群馬県	33.0	7	北海道	16.0
8	静岡県	30.0	7	神奈川県	16.0

第79回国民スポーツ大会

会場 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)(滋賀県)

(総合成績表)

順位 種目		1位	2位	3位
成年男子組手	軽量級			
	中量級			
	重量級			
組手団体戦(男女混成)				
成年男子形				
成年女子組手				
成年女子形				
少年男子組手				
少年男子形				
少年女子組手				
少年女子形				

男女総合			女子総合		
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		

競技会場案内図



◆会場へのアクセス

電車

JR 琵琶湖線 <膳所駅> から・・・徒歩約 15 分

京阪電車 <京阪膳所駅> から・・・徒歩約 15 分

バス

JR 琵琶湖線 <大津駅> から湖岸線 <馬場一丁目県立体育館前> ・・・徒歩約 5 分

競技会場図

【競技会場周辺】



【喫煙に関する取り決め】

会場の敷地内は全面禁煙です。ただし、望まない受動喫煙防止のため、喫煙所を設置しています。喫煙される方は、指定された喫煙所をご利用ください。

【筆談対応について】

当会場は受付にて筆談対応しております。

【カームダウンスペースについて】

当会場では、カームダウンスペースをご用意しております。必要に応じてご利用ください。

※ご利用の際は、お近くの係員にお声がけください。

【AED、救護室、授乳室について】

ご利用の際はお近くの係員にお申し付けください（水色のベスト着用）。

湖国の感動 未来へつなぐ

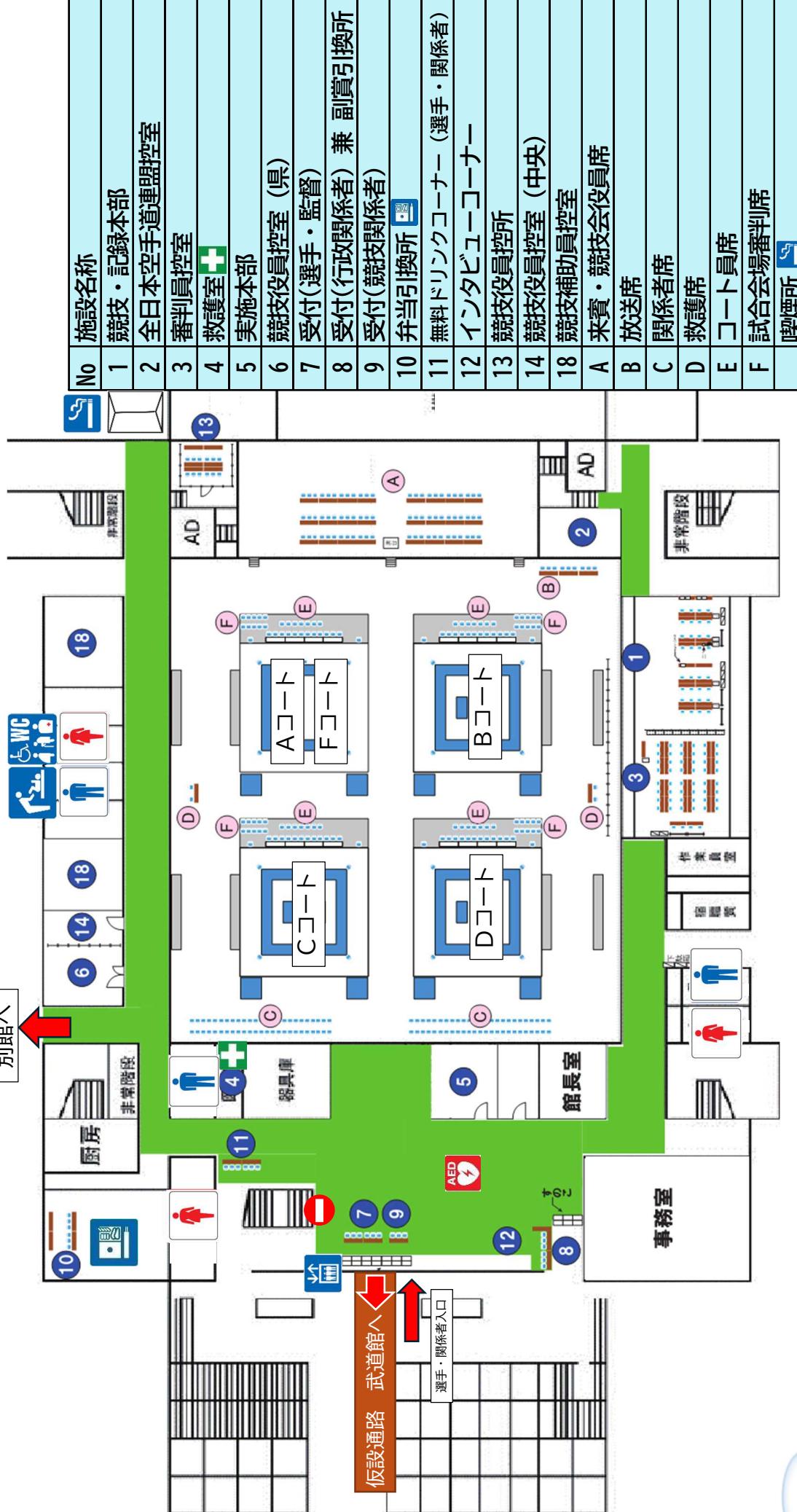


第79回国民体育大会・第24回障害者スポーツ大会



【ウカルちゃんアリーナ1階】
※ADカード所持者のみ入場可

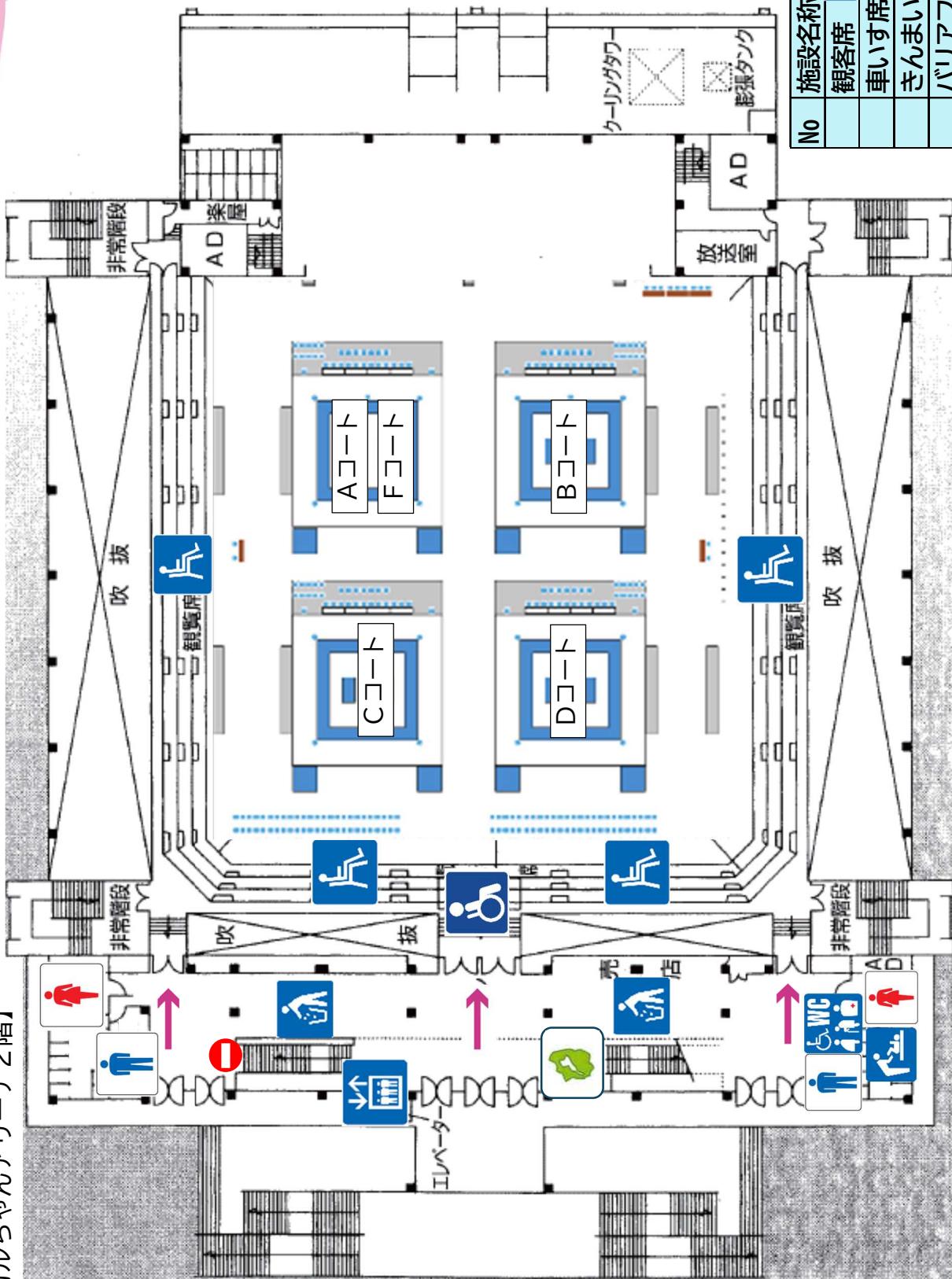
別館へ



【別館】※ADカード所持者のみ入場可



【ウカルちゃんアリーナ2階】



No	施設名称
	観客席
	車いす席
	きんまいベース (PRベース)
	バリアフリートイレス
	おむつ交換

湖国の感動 未来へつなぐ

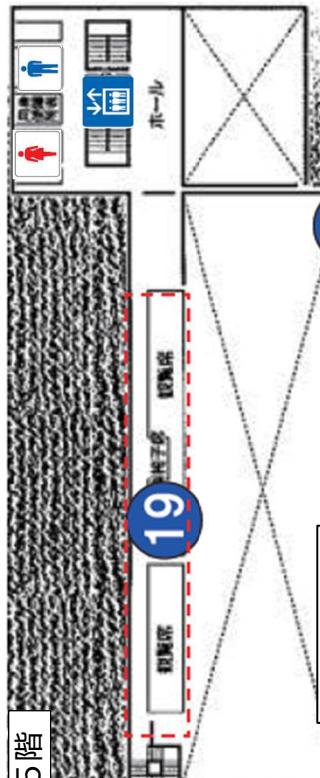
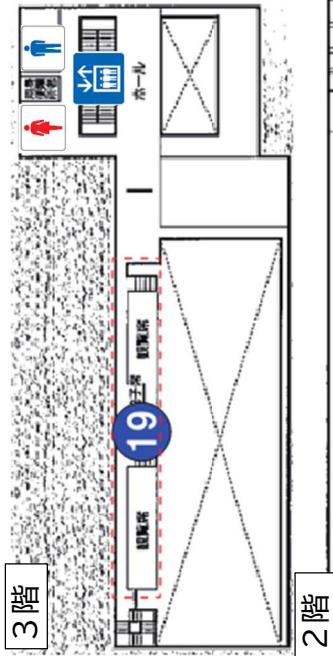


第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会



【滋賀県立武道館】

※武道館へは、A/Dカード所持者のみ入場可



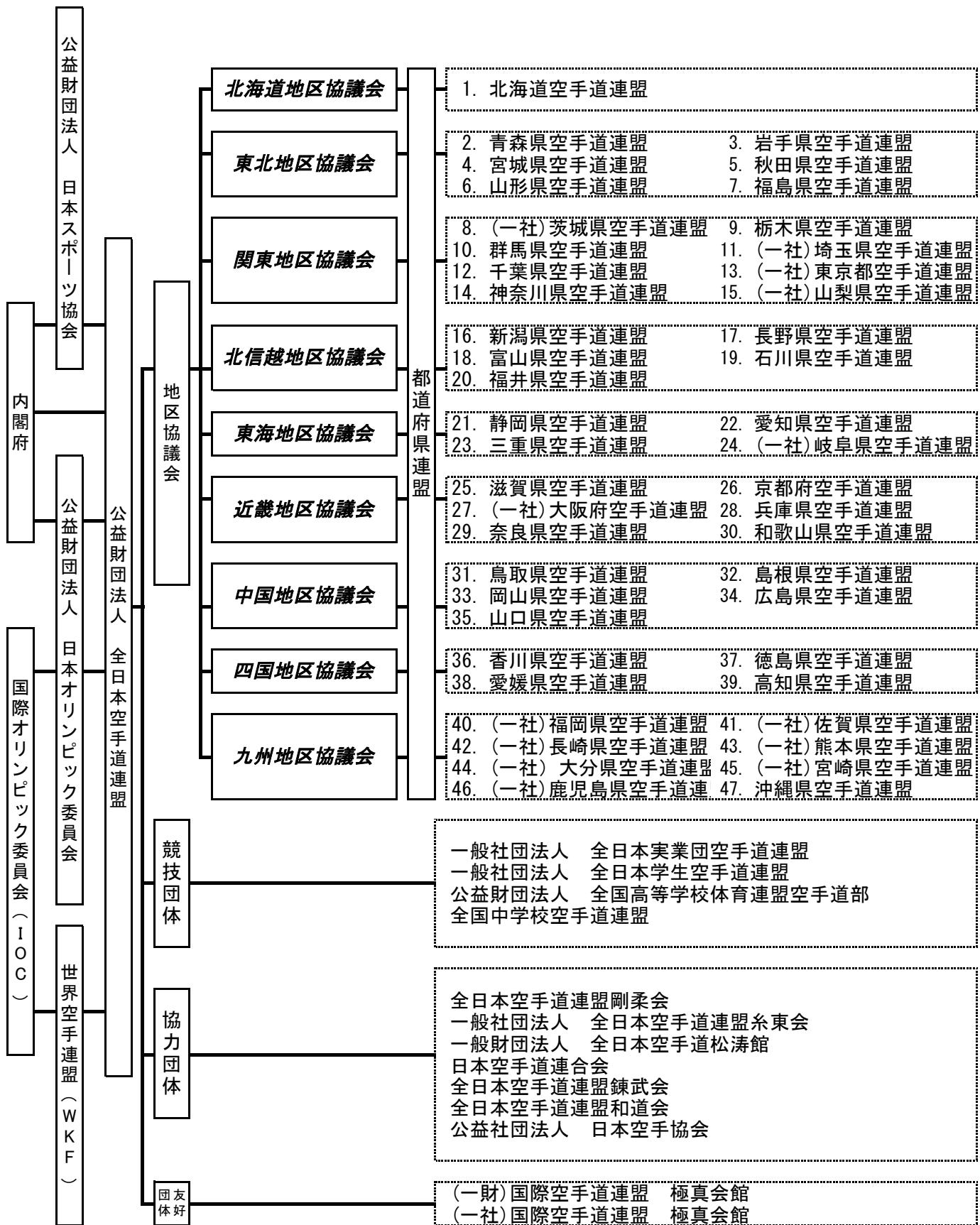
	15	17	19	21	23	25	27	形
	16	18	20	22	24	26	28	形



卷之三

わたくしHIGA輝く国人示：

公益財団法人 全日本空手道連盟 団体組織図



公益財団法人全日本空手道連盟 傘下団体事務局所在地

都道府県連盟名	郵便番号	住 所	連絡先
北海道空手道連盟	062-0905	北海道札幌市豊平区豊平五条11-1-1 北海道立総合体育センター内	事務局長 木村 学 ☎011-820-1627
青森県空手道連盟	039-3331	青森県東津軽郡平内町大字浜子字家ノ下 19-89	事務局長 工藤 英仁 ☎090-1495-0812
岩手県空手道連盟	020-0133	岩手県盛岡市青山4丁目13-30	事務局長 松本 昭史 ☎090-2601-3453
宮城県空手道連盟	982-0836	宮城県仙台市太白区八木山松波町5番1号	事務局長 織田 達哉 ☎022-305-2111
秋田県空手道連盟	018-1512	秋田県南秋田郡井川町北川尻宇海老沢村 70-1	事務局長 鎌田 順 ☎018-874-3633
山形県空手道連盟	998-0864	山形県酒田市新橋1-7-1	事務局長 山村 伸行 ☎090-3122-7332
福島県空手道連盟	960-8012	福島県福島市御山町9-1 学法福島高等学校内	事務局長 松原 光 ☎024-534-3480
(一社)茨城県空手道連盟	307-0001	茨城県結城市大字結城7250-8	事務局長 宮本 臣久 ☎0296-33-3065
栃木県空手道連盟	329-1321	栃木県さくら市馬場421-13	事務局長 秋澤 靖幸 ☎028-681-1272
群馬県空手道連盟	376-0041	群馬県桐生市川内町3-538	事務局長 小屋 敦嗣 ☎080-6515-5135
(一社)埼玉県空手道連盟	336-0917	埼玉県さいたま市緑区芝原3-37-6	事務局長 内田 秀男 ☎048-712-2899
千葉県空手道連盟	276-0042	千葉県八千代市ゆりのき台8-22-1-203	事務局長 西立野 洋介 ☎080-5084-5761
(一社)東京都空手道連盟	166-0001	東京都杉並区阿佐谷北2-14-4 阿佐ヶ谷北口ビル2階	事務局長 横山 英司 ☎03-3223-9002
神奈川県空手道連盟	220-0006	神奈川県横浜市西区宮ヶ谷54-2 パークハイム三ツ沢公園502	事務局長 吉本 秀之 ☎090-1549-6766
(一社)山梨県空手道連盟	400-0811	山梨県甲府市川田町352 メゾンミサワB-203	事務局長 市川 治伸 ☎090-4928-5848

都道府県連盟名	郵便番号	住 所	連絡先
新潟県空手道連盟	955-0105	新潟県三条市島川原86	事務局長 前田 政志 ☎0256-46-2276
長野県空手道連盟	380-0935	長野県長野市中御所5-13-21. 304	事務局長 鈴木 達三 ☎026-226-7821
富山县空手道連盟	933-0807	富山县高岡市井口本江100 本江プラザ203号	事務局長 北嶋 久夫 ☎0766-73-6601
石川県空手道連盟	923-0313	石川県小松市津波倉町1	事務局長 中川 陽平 ☎0761-44-2551
福井県空手道連盟	918-8016	福井県福井市江端町6-6-1 ビジュードモナ花堂301号	事務局長 樋下 徹哉 ☎0776-35-1228
静岡県空手道連盟	410-0022	静岡県沼津市大岡1595-8	事務局長 石田 文夫 ☎055-963-8450
愛知県空手道連盟	463-0086	愛知県名古屋市守山区永森町356 覚心塾内	事務局長 佐藤 幹治 ☎052-794-4579
三重県空手道連盟	510-1252	三重県三重郡菰野町音羽602-2	事務局長 森下 勝司 ☎059-394-1450
(一社)岐阜県空手道連盟	504-0831	岐阜県各務原市蘇原瑞穂町2-51-3	事務局長 横山 洋司 ☎090-4796-4790
滋賀県空手道連盟	520-0821	滋賀県大津市湖城が丘13-1	事務局長 中村 浩二 ☎077-524-3663
京都府空手道連盟	617-0003	京都府向日市森本町野田14-2-116	事務局長 小寺 修好 ☎090-1483-6899
(一社)大阪府空手道連盟	578-0954	大阪府東大阪市横枕3-1	事務局長 岩藤 哲也 ☎072-975-5039
兵庫県空手道連盟	651-0056	兵庫県神戸市中央区熊内町5-9-19 KIC内	事務局長 西田 衛 ☎078-891-6651
奈良県空手道連盟	635-0132	奈良県高市郡高取町森36-1	事務局長 新谷 純男 ☎0744-52-4875
和歌山县空手道連盟	640-8412	和歌山县和歌山市狐島385-2	事務局長 山本 敬 ☎090-5365-7394
鳥取県空手道連盟	689-2321	鳥取県東伯郡琴浦町森藤136	事務局長 尾崎 健二 ☎090-7374-6564

都道府県連盟名	郵便番号	住 所	連絡先
島根県空手道連盟	693-0004	島根県出雲市渡橋町1218	事務局長 木村 竜生 ☎090-3175-2529
岡山県空手道連盟	700-0845	岡山県岡山市南区浜野2-3-34	事務局長 木村 明宏 ☎086-264-0660
広島県空手道連盟	739-0144	広島県東広島市八本松南4-24-20	事務局長 芥川 隆行 ☎082-428-4615
山口県空手道連盟	753-0831	山口県山口市平井391-12	事務局長 藤田 洋一 ☎083-924-6344
香川県空手道連盟	762-0037	香川県坂出市青葉町1-13 香川県立坂出商業高等学校内	事務局長 小西 裕樹 ☎090-7625-4700
徳島県空手道連盟	773-0012	徳島県小松島市田浦町字西原133	事務局長 頭師 幸隆 ☎0885-32-5461
愛媛県空手道連盟	790-0924	愛媛県松山市南久米町600-22	事務局長 井上 雄太 ☎090-6883-1345
高知県空手道連盟	780-0965	高知県高知市福井町2216-110	事務局長 壬生 政次郎 ☎090-8690-2638
(一社)福岡県空手道連盟	811-3425	福岡県宗像市日の里5-4-1	事務局長 向井 慎矢 ☎080-3123-3564
(一社)佐賀県空手道連盟	845-0001	佐賀県小城市小城町177番地1	事務局長 中野 朋輝 ☎090-7151-1997
(一社)長崎県空手道連盟	857-0131	長崎県佐世保市大野町260-4 池野ハイツA203	事務局長代行 大田 高義 ☎0956-76-8300
(一社)熊本県空手道連盟	866-0898	熊本県八代市古閑中町759-7	事務局長 矢野 あや ☎0965-35-2684
(一社)大分県空手道連盟	879-0441	大分県宇佐市吉松95-9	事務局長 高橋 誠 ☎090-9736-6478
(一社)宮崎県空手道連盟	885-0073	宮崎県都城市姫城町15-7	事務局長 佐藤 伊織 ☎0986-22-1056
(一社)鹿児島県空手道連盟	890-0063	鹿児島県鹿児島市鴨池2-30-8 県老人福祉会館3階	事務局長 西園 眞 ☎099-297-6778
沖縄県空手道連盟	904-0323	沖縄県中頭郡読谷村字高志保356-1	事務局長 国吉 洋一郎 ☎080-9109-7117

関係機関連絡先一覧

◆わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局

名称	所在地	電話番号
大会総務課	大津市石場10番53号	077-528-2919

◆会場

名称	所在地	電話番号
ウカルちゃんアリーナ	滋賀県大津市におの浜四丁目2番12号	077-524-0221

◆警察・消防署等

名称	所在地	電話番号
大津警察署	大津市打出浜12番7号	077-522-1234
大津市消防局	大津市御陵町3番1号	077-522-0119
大津市消防局 中消防署	大津市皇子が丘三丁目2番1号	077-525-0119
大津市保健所	大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津1階	077-522-6756

◆医療

分類	名称	アクセス方法	二次元コード
近隣医療機関	医療情報ネット（ナビイ）	右記二次元コードまたは、 「医療情報ネット（ナビイ）」で検索	

◆タクシー事業者（※）

名称	所在地	電話番号
大津第一交通株式会社	大津市柳が崎5番8号	0120-524-447 077-524-4000
滋賀ヤサカ自動車株式会社	大津市湖城が丘6番11号	077-522-6767
琵琶湖タクシー株式会社	大津市におの浜四丁目6番28号	077-522-6677
有限会社共立タクシー	大津市比叡辻二丁目4番31号	077-579-2278
有限会社湖西交通	大津市坂本七丁目33番6号	077-577-1760

※一般社団法人滋賀県タクシー協会会員事業者で、本社所在地が大津市内にある事業者

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会（滋賀県）へのお問合せ

コールセンター：0120-550-882

開設期間：9月1日（月）～10月31日（金）まで（9:00～18:00）



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあららしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『ス ポ ハ ラ （ス ポ ーツ ・ ハ ラ ス メ ン ト ）』 と は ？

「ス ポ ハ ラ （ス ポ ーツ ・ ハ ラ ス メ ン ト ）」 と は 、ス ポ ーツ の 現 場 お い て 、「 暴 力 」 、 「 暴 言 」 、
「 ハ ラ ス メ ン ト 」 、 「 差 別 」 な ど “ 安 全 ・ 安 心 に ス ポ ーツ を 楽 し む こ と を 壊 す 行 为 ” の こ と で す 。

指 導 者 と 指 導 を 受 け る 者 と の 関 係 のみ な ら ず 、ス ポ ーツ の 現 場 お い て の 関 係 者 の 誰 に よ っ て も 、
ま た 誰 に 対 し て あ っ て も 、ス ポ ハ ラ は 起 こ り え ます 。



Japanese
Olympic
Committee



『スポハラ』根絶に向けた取組み



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、

みんなが『NO !』と言う社会を目指して



スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



どなたでもご利用可能!

お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



『スポハラ』根絶に向けた取組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

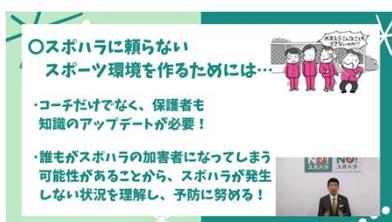


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 ~~悪質な~~SNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



Thank you!



協賛企業・団体のご紹介

JECS 日本熱源システム株式会社

大津市水道瓦斯工事店協同組合

げんさん[®]
GENSAN BEER

BAMBA SPORTS

びわ湖ブルーエナジー

JAL レーク滋賀

日伸工業

日立システムズ

FUJITSU

Cloudnine
人が人を救う社会を創造する

瀬田商工会

Pure Natural Mineral Water
いわまの甜水

享保元年 初木酒造
麦萬之鶴

TAKENOUCHI GROUP

Biwako Kisen

月の輪自動車教習所

KOUEI HOME 株式会社 高栄ホーム

Otsuka

MM SQUARE
MyMall[®]

ZTV 株式会社 ZTV

松田クリーンパック

株式会社大谷設備工業

株式会社竹仁興産

有限会社関西総合商社

私たち、わたSHIGA輝く国スポ大津市開催競技を応援しています。

OTSU CITY

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 2025



国スポ会場で

一日たっぷり楽しもう！

国スポは、競技観戦だけじゃない！

大津市の国スポ会場には、“来場して楽しめる”コンテンツをたくさん用意しています。

子どもも一緒に楽しむ！



「OTSU DREAM IT CONTENTS」

大津市で開催するすべての競技会場で、子どもたちの思い出に残る企画を実施！！

「競技紹介」

はじめてでもわかる！！競技の見どころ解説

https://otsu-kokuspo2025.jp/kids_page

きんまいブース（PRブース）

ガイドブックやクーポンを配布！

さらにアンケートに答えると、豪華な
賞品が当たるかも！？



滋賀県内最多 12競技を巡るデジタル
スタンプラリーも！

手づくり のぼり旗

全国から参加する選手のために、
市内の子どもたちが心を込めて製作。
メッセージやイラストは必見！



ふるまいコーナー

大津の銘菓などが無料でもらえる！

ふるまい品のラインナップは要チェック！

※時間・数量限定

“滋賀らしい取組み” 「給水スポット」

水分補給で、暑さをしのごう！

※マイボトル持参にご協力ください

ほかにも、見どころがたくさん！

- ・売店やキッチンカー
- ・花いっぱい運動 などなど…

※会場ごとで、設置の有無が異なります

まちの歓迎装飾

市内を走る京阪電車や駅などを彩り、
大津を訪れる人たちを歓迎！
いくつ見つけられる？

大津市観光キャラクター
おおつ光ルくん



“滋賀らしい取組み”

「給水スポット」

水分補給で、暑さをしのごう！

※マイボトル持参にご協力ください

ほかにも、見どころがたくさん！

- ・売店やキッチンカー
- ・花いっぱい運動 などなど…

※会場ごとで、設置の有無が異なります

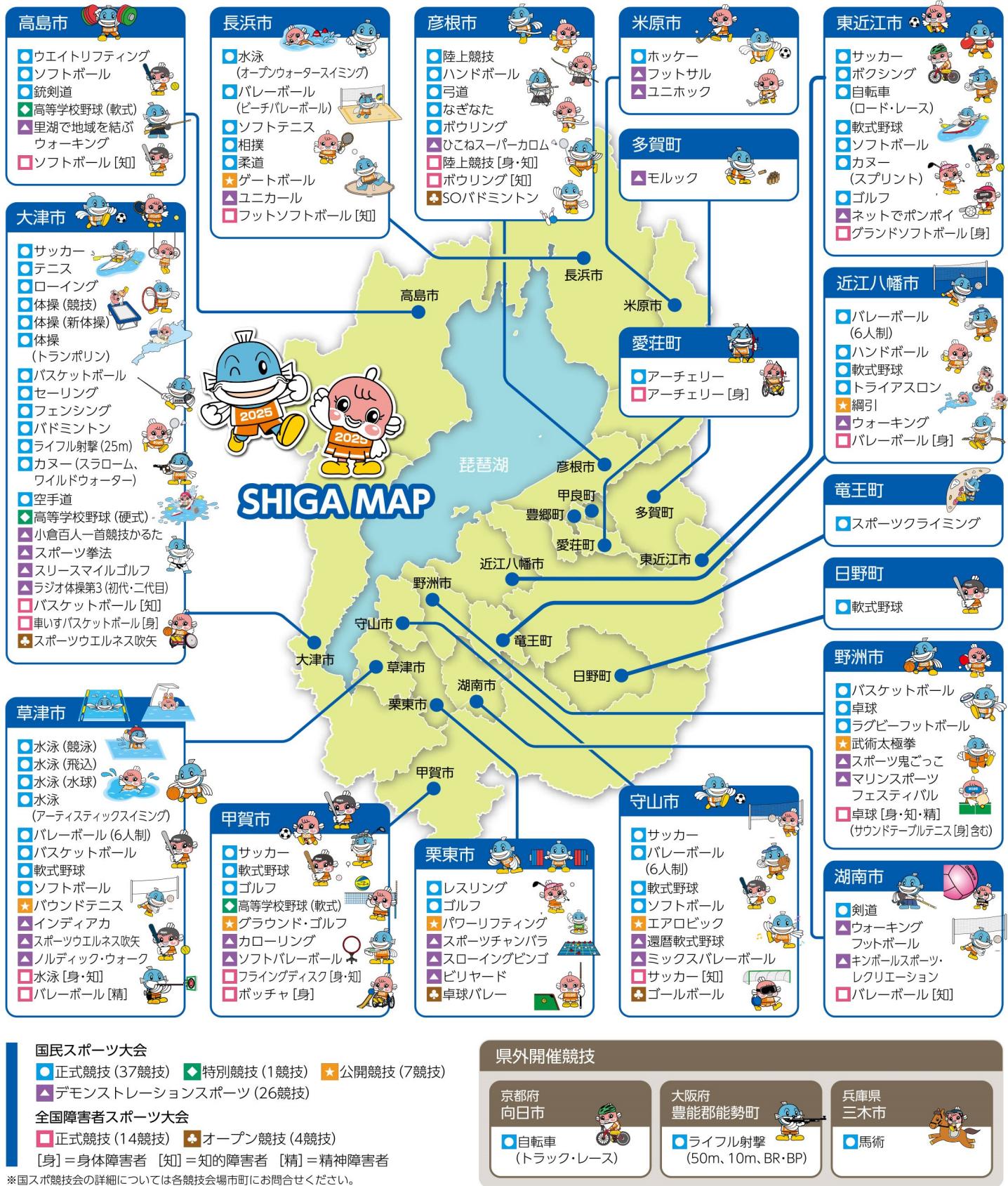
まちの歓迎装飾

市内を走る京阪電車や駅などを彩り、
大津を訪れる人たちを歓迎！
いくつ見つけられる？



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)～10月8日(水) [11日間開催]
 国スポ会期前実施競技 令和7年9月6日(土)～9月15日(月)、令和7年9月21日(日)～9月25日(木)
 障スポ実施期間 令和7年10月25日(土)～10月27日(月) [3日間開催]

大会公式SNS・HPはコチラから! 滋賀2025 検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。

大会PR
動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。



Instagram



X



大会HP



ミックス
紙・責任ある森林
資源を支えています
FSC® C017322



VEGETABLE
OIL INK

●用 紙・責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
●インキ:植物油インキを使用

湖国の感動 未来へつなぐ

第79回国民スポーツ大会

わたSHIGA輝く国スポ2025

来年は、青森県で第80回国民スポーツ大会が開催されます。
また、青森県弘前市でお会いしましょう。



弘前市マスコットキャラクター
「たか丸くん」



大津市観光キャラクター
「おおつ光るくん」

競技記録結果

開設期間
2025年9月1日（月）～12月26日（金）

▼PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html> →



▼フィーチャーフォン（ガラケー）

← <http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>

国スポチャンネル

国スポ競技の動画配信を行っています。

※競技によって配信スケジュールが異なります。

ホームページ：<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会SNSはこちらをチェック！

大津市実行委員会HP：<http://otsu-kokuspo2025.jp/>

X



Instagram



Facebook



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局

滋賀県大津市石場10番53号 TEL：077-528-2919（大会総務課）